匪賊の警戒は日露戰役より苦心
凱旋の廣瀨部隊長談

【ハルビン十八日發國通】赫々たる武勳を殘し近く故國に凱旋する廣瀨○○團長は十八日大要次の如き所感を述べた

我第○○團は一昨年の四月中旬來哈今日に及んでゐるが當時は北滿に於て治安の確立されてゐるさ云ふ地は僅に新京、吉林、ハルビン等の重要都市だけでありこれ等重要都市も一歩足を郊外に踏み出せば危險を感ずる樣な狀態でその他の地方は全く爭亂の巷で特に牡丹江、松花江以東の地區は舊滿洲正規軍即ち叛軍の巣窟であり反滿抗日を旗幟として蠢動してをり一昨年の五月頃は丁度國際聯盟のリットン卿一行の調査團が來哈してゐたので支那は叛軍を使嗾してゐた關係上匪賊の橫行は一層甚しかつたので我○○團さしては二萬三千方里の大面積を有する吉林全省の治安が回復され得るか聊か心配してゐたが、滿洲國建國の意識は漸次叛軍の中にも喰ひ込み叛軍匪團の動搖を來した結果、比較的に鎭定が速に完成された譯だ、今日當時を顧るに困難さ思つてゐた平和の招來の早かつたことは全く豫想外である爾來日夜不逞の徒を追擊殲滅してゐた經驗から邊境の地方には未だ多少の殘匪はあるが今後一二ケ年後には匪賊全滅の可能性が充分あるさ確信する、現時各邊境の地區には鐵道爆破…

疊職騷動激化
要求を一蹴されて遂に正面衝突
嘆願書を提出し罷業

大連疊商組合對大連疊職工組合の勞資抗爭は既報の如く例年持上る騷ぎさ異り職工組合側が生活權の擁護保障をモットーさして飽まで目的貫徹のため起つたため險惡な空氣を孕み十八日午前保健浴場で開催された疊商組合の總會は非常に注目されてゐたが、この總會において疊商より職工組合に對して理由書を提出せしめその要求を容認せんばかりさなつたさころ一部幹部が強硬に反對し職工組合の要求をはねつけ遂に兩者間は決裂の已むなきに至つたので職工組合は最後の手段さして罷業に入り十八日夜七十二名の職工は仕事先より引揚げ市內山縣通り十一番地の組合長木原光喜氏宅に籠城をなし飽くまで戰ふことになつた

職工組合は最初の計畫通り籠城するや十九日早朝眞先に大連署高等係を訪れ左の如き歎願書を差出し諒解を求める一方各役員が手分して歎願書を携へ先づ仕事の出てゐる大連水上署を訪問して職工組合の立場を說明する外市內各官廳を訪れて目的貫徹の猛運動を開始した

これがため春の疊替時節を迎へて兩者の抗爭はその成行を注視されてゐるが歎願書は左の如くである

拜啓時下向春の候さ相成候御貴署益々御隆昌の段奉慶賀候就而當大連疊職工組合も諸員各位の御愛顧を蒙り益々堅實に發達致居候陳者御貴署の宿舍疊工事に付當組合總會の結果組合員の意見によれば御貴署宿舍疊工事は營業者間において近頃殆んど見習弟子のみを使用なし工事竣工致居候については營業者にして請負單價は充分なる職工賃金を見積り受取居るに拘はらず、自己の利益のみを計算する爲技術未だ充分成らざる者を使役し居住者の損害は勿論なるも技術に對する社會的信用は申迄もなく…

保險界の既往症にメスを揮ふ大連署
先づ日清事件を追究

日清生命保險を相手取る告訴事件は意外な方面に進展し既報の如く日清代理店責任者打木ナツ（五二）外交員南田金三（五三）及び日清の專屬醫師安部友之助（四七）の三氏を大連署で留置し司法係桓常警部補が大々的に取調べ中のところ、日清生命滿洲支社長中村竹司氏も共謀嫌疑いよ〳〵濃厚さなり連日召喚取調べ中であるが、その結果保險界における驚くべき背任行爲が殆ど常習的に繰返されてゐるさいふ怪事實暴露し斯界の注目を惹いてゐる

即ち日清事件は腐敗せる保險界の犧牲さなつて司直の手で發き出されたものであるが、それによるさ代理店及び外交員が結託し告訴人野崎昇治氏に既往症のあるを隱蔽せんがため西田醫師に對し既往症の有無記入欄を空欄にして置いて貰ひたいさ依賴し、社醫安部友之助氏に情を打明け空欄へ「既往症なし」さ記入し日清本社を欺いて野崎氏さの間に五千圓保險の契約をなさしめたものである

この間の事情に就いては中村支店…

中村馨少將凱旋
匪賊討伐に功績を殘す

昭和七年來滿以來北滿の匪賊討伐に功績を殘した第○○團長陸軍少將中村馨氏は今回第一師團司令部附となり、十九日出帆あめりか丸で後宮少將、宇佐美總局長、飯島憲兵分隊長以下多數官民の見送りを受け凱旋したが、船中語る

今になつてみればまだ〳〵色々の仕事を殘してゐる樣にも思ふ匪賊討伐のため幾分でも盡し得たさするならばそれは日滿兩軍の協力の賜だ、市民各位には種々御世話になつた何卒貴紙を通じて宜敷く傳へて頂きたい

澄宮殿下御入隊

【東京十九日發國通】陸軍士官學校豫科を今回御修業遊ばされた澄宮殿下には十九日から士官候補生として習志野騎兵第十五聯隊に御入隊遊ばされた

光榮に輝やく第一線の滿鐵社員
けふ恩賜煙草傳達式

罷業籠城する疊職工組合

匪賊の魔手から危く遁れて歸る
鏡泊湖映畫撮影班一行

鏡泊湖實地調査に參加してゐた滿鐵撮影班川嶋寫眞班、早川映畫技師及び東京Ｐ・Ｃ・Ｌより派遣された早川技師を應援撮影した白井、太田兩技師は十八日無事歸連白井一行は去十四日吊水樓の大瀑布撮影後本社島田特派員等さ別れて再び敦化に引き返し十四日夜は鏡泊湖上荷馬車中繼所附近に一泊したのであつたが、同夜深更、突然百餘名の匪賊が中繼所を襲擊馬五十頭、滿人五名を拉致したので、一行の警備に當つてゐた路局路警が直ちに出動、匪賊さ交戰擊退したので一行は幸にも被害を受けず十五日早朝宿舍を出發、匪賊逃走の後を追つて決死の撮影を續けつつ同日夕刻敦化に歸還することが出來たのであつた

何一週間に亙る湖上撮影はアイモ二臺、パルボ一臺の撮影機を使用したもので、撮影總尺五千尺、鏡泊湖の全貌を收めるさ同時に高波部隊掃匪の後をたどつて敦化より寧安に出る各地の實狀を撮影したもので匪賊吹雪野火さ戰つて決…

家出はしたが立派に働く
父の說諭願から判明

去る十四日附沙河口署長宛熊本縣天草郡栖本村大字河內二六三番地戶主末松友次郎より二男繁友（二四）が無斷家出をしたが、家の方も病人續きで困つてゐるから至急歸鄕する樣說諭して呉れさ依賴して來たので、署員が搜査して見るさ果して繁友は聖德街三丁目二一四番地月足正方に投宿してゐた、十九日午前中出頭を命じ嚴重無斷家出、親不孝の不屆きを說諭せんさしたところ、繁友は志を立て、故鄕を出たものでて去る九日には沙河口鐵道工場採用試驗に見事採用されて眞面目に勤務してゐることが判明署では安心する樣その旨父親に報告した

遼河の開河迫る
燈臺船も近く營口へ

今年の遼河開河は遲くも本月十五六日頃と目されてゐたが、その後一、二回の降雪あり最近の溫度も零下十度內外にして西稜關以東ち各埠頭所在地附近は行人の往還は勿論橇の運行も可能な氷結狀態であつたが、十九日、二十日は恰度大潮に當るため解氷に至る…

假泊中芦山丸景山丸と接觸

十六日午後八時三十分頃日本汽船所有芦山丸（二千五百三十九噸）が滿潮を待つため假泊中、折柄入港して來た近海郵船景山丸（二千五百噸）が左舷艫首に接觸艫首機具を破壞したが損害不明、なほ芦山丸は十八日午後航海に支障なしとて入港したが上海で修繕する…

滿洲側の強硬意向を傳へる

【東京十九日發國通】滿洲參加問題に關し日本體育協會代表として渡滿した瀧谷竹越兩氏は十八日午後四時五十五分東京着富士號で歸京直に丸ビル水上聯盟事務所で緊急事務理事會を開き兩氏より折衝經過を說明したがそれにより滿洲體育協會の決意は豫想外に強硬であることが明かとなつたので近く理事會を開き協議することゝなつた

ここに對し會社の損害は勿論一般契約者も非常に迷惑を及ぼす結果となるので日清事件をきつかけに徹底的保險界廓淸にメスを揮ふことゝなつた

優しいお父さん小磯將軍

十八日凱旋した小磯中將は同日午前九時春日町大連寺にて亡き子綏、靖之君二愛兒の命日追善を修し同寺本堂前にて記念撮影をなした（寫眞は向つて中央小磯中將、松村住職、右より泉大隅、河本兵站支部長、辰巳少佐）

けさ喪の凱旋

去る二月十四日海陽鎭に於て巡察中敵彈に殪れ名譽の戰死をとげた佐々木中尉以下十三體の遺骨は十九日午前七時着列車にて市民の敬虔に迎へられ營口衞戍病院に安置…

育界關係者等七十名にて先づ主催中溝氏よりこのモーニングパーティの主旨は、頭腦明晰の朝間を選んだ事、夜宴がもたらす家庭の不滿解消、時間迄に起床する友情さ會食の經濟化等々なる事を述べ、宴會改善運動これに對し西片、濱村兩氏のテーブルスピーチあり同八時半閉宴した

珍らしい朝の招宴を開く
中溝新一氏が新方面に活躍

滿洲文化協會發行の雜誌「滿蒙」編輯長中溝新一氏は今回同雜誌の編輯を辭し今後滿洲國體育事業方面に活躍する事となつたので、北滿の各地の學校講演のかたはら滿洲を離れて滿洲を見直す行脚を續けるため本月末長途を揚げ出し四國、北海道そのほか日本各主要都市並に朝鮮等を廻り行ふ事になつたのでその送別を兼ねて十九日午前七時三十分より大連ヤマトホテルに於て珍らしい朝の招宴を開いた

松花江上のバス休止
解氷が近づく

【ハルビン特電十九日發】松花江の解氷も去る十四五日に迫り氷上の交通は危險な狀態になつたのでハルビンから松花江下流方面三姓佳木斯附近に向ふ鐵道局の乘合自動車運轉は中止となつた

…のも見られ、西稜關以西は既に氷…

縛り上げ銃殺

【奉天特電十九日發】十八日午後三時頃撫順に行つた一鮮人が渾河の上流において柳の樹に縛られて銃殺され…

銅山號警乘白系露人釋放か

【ハルビン十九日發國通】銅山號警乘員白系露人イワトムスキー以下五名は昨年夏ソ聯官憲に逮捕されたが…

同居人厭世

十八日午後九時三十分ごろ市內磐城町三七番地岩崎源次郎方同居人山本利一（二二）が家人留守中、臺所から瓦斯管を座敷に引いて口にくはへ人事不省に陷つてゐるを家人が歸宅して發見、直ちに岩島醫院の應急手當を受けた…

イルズ孃廿日出發

【羽田十九日發國通】十九日午前七時羽田發…

船員が奇禍

十八日午後十時頃入港した山下汽船所有遼海丸水夫田村武美（二七）が揚錨準備作業中高さ約八尺、チエーンロッカー中に墜落上背部に瀕死の重傷を受け大連醫院に入院したが生命危篤

常安寺彼岸會

市內天神町常安寺にては十八日より二十四日に至る一週間に亙る春季彼岸法要において名古屋市常國教化團長として知られた…

新講談 丹下左膳 (50)

林不忘作 小田富彌畫

火吹紅竹（十一）

「おいッ！」

左膳は、お藤のつぶやきを無視して、チヨビ安へ、

「本郷の道場へ手紙を持つて行けといつたが、取消しだッ」

「えツ？ 文の使ひはもういゝのですかい、父上」

「うむ。源三郎が死んだとありやア、おれアスツパリと萩乃を思ひ切る。源三が生きてゐてこそ轄當てだ。死んだやつの後家を狙ふのは、俺には出來ねえ」

何のことだかわからないから、チヨビ安もお藤も、ポカンとしてゐる。

だが、チヨビ安は、解らないくせに、もつたいらしく小さな腕を組んで、

「ウム、死人のあとは、狙へねえ……それでこそ父上だ。見上げたものだ」

と首を捻りながら、

「しかし」と、富さんがさういつた

どけて、ほんとに源三郎さんてえ人が焼け死んだものか何うか、そいつはまだわからねえ」

「それもさうだナ。伊賀のあばれン坊ともあらうものが、いくら火に捲かれても、さうやすやすと焼き殺されようたア思はれねえ」

「これから直ぐ澁江村へ――」

「安、おめえも來るか」

「あい」

「向ふへ行つてみた上で、源三郎の死んだといふのが間違ひとわかつたら、お前その足でこの手紙を本郷へ届けて呉れナ」

「言ふにや及ぶ。源さんの生死を確めるのが第一だ」

チヨビ安、源さんなどゝ心易いことを言ひながら、早や先に立つて土間へ……。

ひらかれようとして未だ開かれない壺。

手許にある以上、あけようと思へば何時でも開けられると思つたものだから、萩乃へ戀文を書いたりして夜を明かし、いざこれから蓋を除らうといふ時に、この火事騒ぎ――氣をゆるしたわけではありませんが、早く開けて見ればよかつたものを。

今はその暇もない。

左膳は手早く壺にすがりながら、古金襴の布にくるみ、箱に入

すつかり元通りに仕舞ひこんで……チヨビ安にでも提げさせて、一しよに持つて出ればよかつたのに――。

「お藤、直ぐ歸つて來る。それまでこの壺を、大事に預かつて貰ひてえ。賴むぞ」

「嫌だねえホントに。どこまで水臭いんだらう。お前さんの大事なものなら、あたしにだつて大切な品だらうぢやないか。何の粗略にしてたまるものかね。安心して行つておいでよ」

「壺を押入れにでも隱して、おれが歸つてくるまで家を明けねえでくれよ」

「あいサ。承知之助だよ」

萩乃へあてた手紙をふところへ捻こんだ左膳、この聲をうしろに聞いて、左手に濡れつばめの柄を押さへ、尺取横丁を走り出た。

チヨビ安はもうドンドン先へ駈けてゆく。

その時。

駒形の大通りから、この高麗やしきの横丁へ切れこまうとしてゐた一人の屑屋。

「屑イ、屑ィ！ お拂ひもの、御用は……」

盲の長ばんてんに繼ぎはぎだらけの股引き、竹籠を背負ひ、手に長い箸を持つて、煮しめたやうな手拭ひを吉原かぶり。

「エ、屑屋でござい――」

横町の角で、いきなり飛び出してきた誰かに、ドシンとぶつかつた。

出あひ頭……屑屋のやつ、よろめきながら、

「ヤイツ、氣をつけろい！」

と威張りました。

旅順映畫館 讀者割引 「今日限りの命」

メトロ得意の戰爭映畫として大連映畫館で封切好評を博したホークス監督作品ゲリー・クーパー、ジヨン・クロフオード主演の「今日限りの命」は新興キネマ現代劇作品「さくら音頭」及び寛壽郎映畫「松五郎鴉」と混合プロを組み十九、二十日の二日間旅順映畫館にて本社旅順支局後援にて上映、本紙讀者は十七日朝刊各地版刷込みの優待割引券を持參すれば各等五十錢である

うわさ話

大連の「さくら音頭」合戰も第一次戰を終り次は日活と松竹を控へて大都が上映時期を狙つてゐるが▲內地は松竹とビクターが魁けた弘法大師千百年遠忌を記念した「いろは音頭」よりも素晴らしく流行り出した「鹿兒島小原良節」觀映となりさうである▲先づ松竹が高田浩吉主演で「薩摩心中」のオールサウンド版で生麥事件を絡ました哀戀物語▲新興キネマはポリドールとタイアツプして尾上菊太郎主演映畫の主題歌にする意向▲日活でも拔目なく「さくら音頭」に續いて喜代三に小原良節を唄はせやうと計畫中でこの所喜代三時代でもあり「音頭時代」はまだ續きさうである

ミイラ再生

三千年の昔エジプトの高僧イムホテプが戀した尼僧が死んだのでその死體を魔術によつて生かさうとして發見されて殺されたミイラが再生してミイラの尼僧の魂を美しい娘ヘレンに乘り移らさうといふユニヴアーサルらしい風貌をした奇怪な映畫で監督はカール・フロイント、再生するミイラにはボリス・カーロフが扮してグロ味を漂はせ、ヘレンに扮したツイタ・ヨハン孃も特異な美し

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地
株式會社 滿洲日報社
振替口座大連六〇番

滿鐵傍系持株開放
具體案獲得に漸進

【東京特電十九日發】滿鐵の傍系會社持株開放について は滿鐵首腦部が拓務省及び民間側と折衝中であるが、この目的は内地の中小商工業者に滿洲進出の機會を與へると共に一面滿鐵所要資金調達を意味するものであつて優良會社の株のみを賣出せば滿鐵自體の業績に響き、又事業不振の會社の株は引受け手がないといふわけで矛盾があるのでこの點を如何にするか、又内地と同種産業との關係に對しても周到なる考慮を要するので、滿鐵關係の金融團としてはこの問題について滿鐵銀行團及び各種産業當業者の三者の協議會を開きこれによつて對滿投資の統制上内地資本の圓滑なる滿洲移行を實現し日滿金融經濟に破綻を來さぬやう細心の注意を希望してゐる

鳩山氏うごく
首内兩相と重要會談

齋藤首相談
【東京十九日發國通】鳩山前文相は本日齋藤首相及び山本内相と會見重要會談をなした

【東京十九日發國通】鳩山前文相と會見後齋藤首相語る
前から會ひたいといつて來られたから會つたわけだ、專任文相問題に就ても具體的に詳しい話はしなかつた

鳩山一郎氏談
【東京十九日發國通】齋藤、山本兩相と會見後鳩山前文相は語る
會見内容は重大問題についてではない、後任文相の話も出なかつた、從つて鈴木總裁と齋藤首相とが何時會見するかも決定したわけではない、尚首相からも文相問題につき政友側の話を聞かれなかつた、後任文相の決定は議會終了後だらう、選擧法案に衆議院と政府が妥協するかどうかそんな事は知らない

鳩山前文相と鈴木總裁會談
【東京十九日發國通】鳩山前文相は午前十一時鈴木政友總裁を私邸に訪ひ齋藤首相と會見後任文相問題其他時局問題に就き懇談をなすに先だち豫め鈴木總裁と諸般の打合せをなし、更に政黨聯携問題に關する黨の内外情勢に就き情報を交換之が對策に關して懇談した

選擧法改正
若し不成立なれば……
政府苦境に立たん

【東京十九日發國通】十九日の貴族院選擧法改正案委員會において伊澤多喜男氏は衆議院の修正案に絶對反對を表明し、政府は政民兩派から閣僚を出してゐる内閣で修正案に反對する根據不明瞭である若し貴族院が修正案に賛成した場合政府は如何なる處置を執るかと追及し更に不成立となつた場合の政府の處置をも詰問し政府側は主として首相、内相、法相等が答辯に當つてゐたが貴族院の委員會における審議狀態から見て政府は頗る苦境に立ち政府の出樣如何では不成立の責任問題も惹起すべく成行きは注目されてゐる

けふの議會
【東京十九日發國通】二十日の貴族院は本會議休み午前十時より選擧法その他委員會を開き衆議院は午後一時より本會議を開きその他委員會が開かれる

軍縮に失敗せば
聯盟は空洞に過ぎぬ
ファシスト黨大會 ム首相演説

【ローマ十八日發國通】ムッソリーニ首相は十八日ローマにおいて開かれた五年目毎のファシスト黨大會第二回會合に臨み早朝四時からラッパの音に起されて續々集合した七千名のファシスト黨員を前に一大熱辯を揮ひ熱狂的な喝采を博した、ムッソリーニ首相は先づイタリーがアフリカ及アジアに進出する必要を強調し此の發展に他國の容喙を許さゞる旨を仄めかし次いでオーストリア問題聯盟改造問題に言及し軍縮問題先決の必要を力説して多大の注目を惹いた

ム首相は曰く、我々はアフリカに進出すると共にアジア大陸とも協力する必要がある、兩大陸は共に我國より海路數時間空路ならば更に短時間で到達し得らる、所であり我々の發展には絶好の天地である、之れは併し領土的征服を意味するものではなく、我國の自然的發展であり延いてアフリカ並に東方諸民族さイタリー國民との協力を招致するものである

次ぎにイタリーは先づ國際聯盟の改造を提議したが之に關しては目下各國が局面打開に努めてゐる、軍縮會議が終結するまで待ち得るものであると思ふ、何故ならば若し軍縮會議が失敗に終れば最早聯盟改造等の必要はなくその勢力失墜を記録するだけで充分であるからだ

會期延長を避け
審議促進請求
閣僚大童の諒解運動

【東京十九日發國通】十九日正午堀切翰長より政友會の島田、濱田兩總務へ會見を申込み重要法案審議を速かに終了するやう諒解を求め、一方永井拓相は民政黨代表者に同樣諒解を求め後藤、南、松本三相は夫々貴族院各派代表に懇請の結果大體諒解を得た、この情勢では會期延長は免れ得ると樂觀してゐる

【東京十九日發國通】政府は目下貴衆兩院で審議中の各種重要法案の審議促進に關し苦慮し兩院出身の閣僚政務官をして諒解運動をなさしめ會期延長することゝなく議案全部の議了に大童の態である

通商擁護法案委員會
【東京十九日發國通】衆議院における貿易調節及び通商擁護法案委員會は午前十一時開會政友會の加藤鐐五郎氏は本法施行期間を五ヶ年とした根據を問ひ松本商相は現下非常時狀態に鑑し重要産業統制法が五年となつてゐるを考慮して定めたものと答辯し民政の小川郷太郎氏も質問し松本商相これに答へた

製鐵所廢止可決
未成年者飲酒禁止法に異狀
貴族院本會議（十九日）

【東京十九日發國通】夕刊つゞき＝十九日貴族院本會議において、
一、地方鐵道法又は軌道法により交付する國債證券に關する法律案を委員會に附託したる後
一、秋田鐵道株式會社附屬鐵道外三鐵道買收のため公債發行に關する法律案（政府提出衆議院送附）
一、播但鐵道株式會社附屬鐵道の經營廢止に對する補償のため公債發行に關する法律案（同上）
一、農會法中改正法律案（同上）に關し三土鐵相說明の後委員附託
一、朝鮮事業公債法中改正法律案（同上）
一、大正九年法律第十二號中改正法律案（同上）太田次官說明あつて委員附託
一、臺灣事業公債法中改正法律案（同上）夫々高橋藏相より說明あり、委員附託
一、臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案（同上）新庄委員長報告通り可決確定
一、製鐵所特別會計法廢止法律案（同上）德川委員長報告通り可決確定
一、健康保險法中改正法律案（同上）
一、醫兵院法中改正法律案（同上）一括して松木委員長報告通り可決確定
一、出版法中改正法律案（政府提出）修委員長報告通り可決確定
一、未成年者飲酒禁止法の改正法律に反對の請願外請願三十二件を議題として飲酒禁止問題に關し

阪谷芳郎男 飲酒は道德上差支へぬとして採用したが貴族院が飲酒を奬勵するやうなことに賛成するは面白くない

と反對論を述べ、清岡委員長と二三問答の後結局何れも委員長報告通り採擇に決定、午前十一時四十五分散會

松平大使に手交した
英商相の覺書内容
民間會商の決裂に遺憾の意

【東京十九日發國通】十九日松平駐英大使より外務省への報告によれば、去る十五日松平大使とランシマン商相と會見した際會見劈頭ランシマン商相が松平大使に手交した覺書の内容は左の如くである
日英民間會商が決裂したことは遺憾である、抑々今次の會商は當業者の熱望に依つて開催されたものであるが若し日英會商がこのまゝで全く物別れとなれば當業者は政府に對し重壓を加ふる事となるであらう（政府に難題を持掛ける）日本政府は現下の重大事態に對して如何なる意見を有せらるゝや又その具體案は如何なるものなりや承りたい

選擧法改正案
貴族院委員會
【東京十九日發國通】貴族院の衆議院議員選擧法中改正法律案特別委員會は午前十時開會、左の問答があつた

塚本清治君（同和）兩政黨が一致して修正を加へたものに對し政府が強硬に反對する理由如何、又政府は何故に衆議院の了解を求むるにモット努力しなかつたか

齋藤首相 修正される前に了解に努めたが充分にゆかなかつた

塚本君 法制審議會に臨む政府の態度は大臣の勉強ぶりを見ると充分努力したとは考へられぬ

首相 相當に努力した積りである

伊澤多喜男君（同和）衆議院の修正案には政府は滿足出來ぬと言つてゐるが貴族院が再修正して兩院協議會が纏まらぬ時は政府は如何なる措置を取るか又衆議院の修正案に貴族院が同意したら政府は如何にするか

首相 豫め明確にいふ事は困難だが政府としては適當に善處する

伊澤君 先づ貴族院が再修正した場合を考へると衆議院は九十五%位の賛成を得て政府案を修正したのだから衆議院は自己の修正案を強硬に固執するものと觀られる、斯かる場合、政府は解散を行ふか總辭職するかゞ從來の慣例である、適當に善處するとはどんな事か、又一方衆議院の修正案に貴族院が同意したら政府はどうするか、政府は修正案に不同意だといふが、不同意とは如何なる意味か

首相 豫め斯く〳〵といふ事は出來ぬ、いづれの場合でも筋に違はず又前例により善處する考である

伊澤君 政府は修正案には不同意といふが、政府は政府の原案のやうに貴族院が再修正することを望むと考へてよいか

首相 さうなれば政府は喜ぶ

岡部長景子の質問に對し首相 立入つて再修正を御願ひすることはどうかと思ふ、私の前言で御諒承を願ひたい

伊澤君 衆議院の修正に不同意なる點につき理由の說明を求む

小山法相 第一は混同開票である

塚本清治君 修正案と原案とを比較して詳細に說明を願ひ度い

法相 連坐に關するもの選擧犯罪者の缺格期間の延長、選擧犯罪の時效期間政治上の結社の特例等が主なるものである

伊澤君 衆議院の修正の内改惡となつたのは何か

法相 結社のことは改惡である

伊澤君 其他には改惡の點ないか

法相 特に結社の規定は惡くない

英の雲南侵入
南京政府調査
【南京十九日發國通】雲南よりの情報によれば雲南における英國商人の金鑛侵略は英國側の否認に反して着々進捗してゐる、即ち英商ビルマ公司は英兵護衛の下に雲南省班洪地方に工場を建設機械据付け道路建設等金鑛開發準備を進めつゝあり、南京政府は急遽調査員を現地に急行せしめたが一方滇緬會は十八日當地に大會を開き討議の結果
一、英兵の即時撤退要求の件
二、ビルマ安南國境線の確定を中央に請願する件
其他數項を決議し政府當局に手交した

追加豫算
衆院豫算總會

【東京十九日發國通】衆議院豫算總會は午後一時三十分開會政府提出の米穀調節案に關する追加豫算を併せ審議するため直に休憩午後三時十分再開
一、昭和八年度總豫算及各特別會計追加豫算案
一、昭和九年度豫算及各特別會計追加豫算案その他追加豫算案を議題とし高橋藏相提案理由說明質疑に入り

砂田重政君（政友）三陸の震災地伊豆島地方復舊費は追加豫算に現はれてゐないが如何

高橋藏相 十年度の豫算に適當に實現する考である

砂田君 米穀需給調節の追加豫算は九年度で幾何の米を買上げる積りか

新見米穀部長、松本商相細かく說明し砂田君朝鮮の粟關税引下につき林朝鮮財務局長と問答し

森田福市君（政友）本豫算には粟關税を引下げるやうに組み追加豫算を出すに當つてその財源の爲めに引下を中止したのは不都合でないか

林財務局長 粟關税の引下中止は追加豫算財源の爲めでなく米穀對策から中止したのである

次て森田君の政府の金融政策に關する質問に對し高橋藏相細に說明通商政策につき一問一答の後森田君更に粟關税問題で永井拓相に重ねて追窮し尚ほも質問を繰返す

永井拓相 一圓の關税は九年三月三十一日迄であるから九年度豫算編成の頃迄はこれを維持するや否や決定してゐなかつたのでそれ以前の六十七錢で收入見積を立てた、その後において一圓を維持する事になつたので追加豫算で審議を願つたのである

砂田君 然らば何故豫算說明書にその意味を述べなかつたかと拓相を責める、次て土田荘三郎君（民政）米穀問題より自家用濁酒製造許可を叫み、高橋藏相「その點賛成で充分研究する」と答へ委員皆拍手、加藤知正君（政友）より春繭價格維持策につき後藤農相と問答

加藤知正君 政友生糸の海外宣傳のため百萬圓國庫から出してくれないのは何故か

藏相 いくら金を出して宣傳しても購買力がなければ駄目だと突つ放せば加藤君いきり立つて盛んに藏相に喰つてかゝる、次で五百萬圓の低利資金融通に就き後藤農相の所見を質し斯くて砂田君の動議に依り質問を打切り午後六時五分散會

買米資金の削除意見
民政黨の態度
【東京十九日發國通】民政黨は米穀法三案に對する態度につき十九日正午院内にて川崎、高田、池田氏等委員が協議したが成べく政友會とも共同して根本對策樹立のため臨時議會召集の附帶決議で原案を承認したいといふことゝし一方外地米移入統制並に内地米買入資金巨額なるため相當削除修正せよとの兩說出で今一度幹部會を開き協議の上政友側と交渉のことゝして午後一時半散會した

豫算審議
市會委員會

大連市會特別委員會第三日は十九日午後二時高橋委員長以下全委員、小川市長以下全參與員出席して開會、歳出經常部の審議を續行し
▲會議費一九、〇八三圓▲中學校費六〇、三三七圓▲高等女學校費一一四、二五六圓▲實業學校費六二、〇九九圓（熊谷、芦刈兩委員より教諭厚遇の道を講ぜよと強調し市長考慮を約す）▲小學校費一二九、一五八圓（各校に備付ける映寫機の取扱方に萬全を期せよと熊谷委員注意す）▲公學堂費三四、四一〇圓▲教育諸費四、一五〇圓を原案承認

次て前回保留された市役所費二三四、三五一圓に入り委員會要求の市吏員と官吏との待遇比較を吉野總務課長より報告すれば各委員は市書記は關東廳雇に比し月額において十六圓五十錢、民政署屬に比べて三圓少く、市書記補は關東廳雇員に比し月額五圓七十一錢少く民政署雇員に比し十二圓二十八錢多きを知り

熊谷、恩田、芦刈各委員は市吏員の待遇を向上せよと極論して市吏員を喜ばせ、これが實行方法として熊谷委員は總體的に賞與平均率二十五割を三十五割に引上げたいと主張したが西田、山口兩委員は増給豫算を見込まれてゐるから本俸において増給せよと述べ、高橋委員長は吏員厚遇を市理事者に要望するに止め實行方法は當局に任せたいと發言して纏めんとしたが芦刈委員は當局を信用出來ぬとて歸へらず、議論續出、紛糾して歸一するところを知らず、高橋委員長は空氣を入れかへるため休憩を宣し各自懇談したが意見一致を見ず五時半再開して直に散會となつた

第四日は十九日午後二時より續行の筈

鏡泊湖を見る
（一）—湖上の隊商

◇……限りなき湖面に、シヤン〳〵シヤンと鈴の音が傳はつて來る、百平方粁の大鏡泊湖はピッシリ二米近い氷がはりつめて、凍て切つた空氣に一種の嚴しさを覺えさせる中に、シヤン〳〵と聞えて來る鈴の音のみが云ふに云はれぬ軟かさを感じさせる、鈴は御車、荷橇をひく馬、牛、ノロの首についてゐるのだ

◇……廣々とした湖面を北から南へ、南から北へ、數十車、或ひは百數十車、編隊を組んで通ふ荷馬、荷橇は、從來敦化、寧安を結ぶ唯一の交通機關であつたのだ、物資は勿論、旅客もこの湖上の隊商によつて運ばれてゐたのである

◇……南湖頭、北湖頭間をバスで走れば二時間餘りだが、隊商は二日以上をつひやして湖水を縱斷する、從つて湖上には隊商のために特殊の宿屋が所々に造られてゐるが、氷の上を一日歩いて、宿につき、一息つくと車夫は匪賊の警戒につかればならぬのだ

◇……シヤン〳〵〳〵鈴の音を響かせつゝ、隊商がすれ違ふと、お互に旅行の無事を祝しつゝ情報を交換してゐたのであるが、最近總局のバスが通じて以來匪賊の姿も餘り現れず、車夫も旅客も心から樂土滿洲國を謳歌しつゝ安心し切つた旅を續けてゐる

〝浦風〟凱旋
【横須賀十九日發國通】大正十五年以來揚子江方面警備の任に當つてゐた驅逐艦浦風は十九日午前十時半九年振りで横須賀軍港へ凱旋した、同軍港に碇泊中の各艦艇乘組員は登舷禮式に同艦を迎へ、乘組員家族等は久方振りで同艦の入港を出迎へた

大連都計委員
大連都市計畫區域決定に關する特別委員の選定は目下委員長において進められてゐるが遲くも本週中に決定來週早々委員會を開催するはずで本委員會において區域決定を見れば愈々大連都市計畫も本格的に進行することゝなつた

鏡山要塞司令官
十八日着任の鏡山要塞司令官は甲根副官帶同十九日午前十時二十分關東廳を訪問菱刈長官、大場警務局長、各課長と長官應接室にて會見着任の挨拶をするところあつた

津田少將旅順へ
青島への途中來旅した海軍々令部第三部長津田少將は十九日午前十一時二十分關東廳を訪問菱刈長官大場局長以下各課長と久濶を敍したが正午菱刈長官は長官々邸に招き午餐會を催した

關東廳辭令（十九日）
任關東廳警部兼關東廳警部 吉村順之
依願免本官 關東廳屬 水村浩

社說

外地米案の歸趨に就て

議會に於ける一大問題として天下の耳目を集中せしめて居るものに農村救濟案がある。その中外地米に對する方針を見るにこの主食品生産に最も深い關係を有する農林省と拓務省とは、互に意見を異にして居る。政府として議案を作る爲めに妥協はするが、根本に於て異見を持つ。それは內國農政を管掌するものと、植民地の發達に苦心して居るものとの間に、必然的に色附けられた相違だ。

◇

現に昨年農林省が發表した減段案の如き、內地農業者の立場を主として起草されただけ、後者に取つては必ずしも苦痛でないが、朝鮮若くは臺灣の如き植民地に於ては甚だ困る。元來が在來耕作物を廢止してまで米作を奬勵され、その收穫物を內地市場に提供して生活に資した關係にある。殊に減段地利用方法の如きも內地のやうに多端でない。尤も大衆利益からいへば、非常な苦痛を忍んでも當初の方針を是非共墨守しなければならぬといふわけもない。併しながら、母國の爲なら植民地はどうなつても好いといつた農政が結構だとは云はれない。

◇

減段案に現はれた矛盾は、軈て外地米統制方針の策定にも存在するやうだ。其處に農林省と拓務省との各自の立場から、互に意見を異にする根本原因がある。併し靜かに母國と植民地との實情を精査し、虛心坦懷に考慮するならば、自ら妥協點を發見し得る筈だ。殊に注意したいのは植民地の自治精神を尊重し從來の如く何も彼も母國本位の聽斷政治を强制せぬことだ。內國産米額の飽滿を理由として外地米を制限せんとするに至つたのは、勿論天候その他の自然原因に本づくが、その制限されんとする外地米の增殖には元來母國本位の强制的奬勵が與つて力あつたのである。政治當局者の立場からいへば、自己の造つた網に自己が引かゝつた結果となる。植民地在住者からいへば、曩時の恩義は今や却つて仇となつた形である。

◇

それも國家主義の已むない成行だといへぬこともないが、併しさうした國家主義は、海外に生を求めて移住せんとする者の進路を閉鎖することにもなる。切言すれば此種の國家主義は、在外國籍者を本位として考へると、非國家主義になる。この消息を深察しないならば、外地米ばかりでなく、棉花自給策の如きも、同樣の窮地に陷る日がないとは言ひ得ない。

◇

さはれ吾人は、今の外地米問題を見て、植民地若くはその他の外地居住者は、この種の農作物に就いて新しい見方をなさねばならぬと思ふ。母國の市況のみを本位として品種を是非するなく、在住地の事情に應じて趨勢を察し、價格の騰落如何に拘はらず、現地消化を基として生産耕作に努力すべきだ。滿洲の米作の如きも、此地の水田經營に就いては悲觀樂觀の意見はあるが、米の需要は必ずしも民族的に分野が固定して居るわけではない。要は各人の經濟的事情にあつて、殊に東洋人の相互間には食料品種の融通性は多い。現に信ずべき實際家の說によれば、滿鐵關係の滿支從事者にして、米の常食者は約三分の一はあらうとの事だ。また最近江蘇米の輸入が漸次增加したのも事實だ。この趨勢が吾人に與ふるヒントは決して小でない。

◇

米にせよ、他の農作物にせよ、需給の盛衰關係は生産者の在住する現地事情が根本基調で、必ずしも對外的貿易關係にのみ拘泥すべきでない。結局低廉有利と認められる物資に大衆の需要熱が轉向する。隨つて價格の比較的高い母國のみが米、若くは棉花、その他各種新生産物の唯一捌け路でない。問題とすべきは、その間に利鞘を制し得るや否やにあつて、畢竟生産費如何が問題である。日本刻下の外地米制限問題には大きな矛盾がある。之に對して政府當路者の遺憾なき矯正策は必要だが、この矛盾を一時現象として輕視せず在住者側にも深く考ふべき永久的問題がある。

ソ聯側讓步の結果 漁區問題の解決

四十二區を舊換算率で提供 北鐵交涉に新展開

【東京特電十九日發】漁區問題に關しソ聯はモスクワにおける交涉の結果遂に讓步して本年上半期の換算率三十二錢五厘と四十二個の有力漁區提供を承認したが更に一兩日中にわが廣田外相に對し北鐵問題に關する具體案を新たに提議する模樣である、右は北鐵交涉を打開し得る鍵となるべくみられてゐる

解決するまで

漁區に於ける漁區追加入札は去る七日を以て十五日間の延長期間を經過し、日本側當業者は新漁區獲得計畫を斷念する外已むなき情勢が傳へられ、成行甚だ不安が感ぜられてゐたが、併し事態はしかく尖銳化した譯でもなく、去る五日の再入札期が七日は法規上の最終日となつてゐるが、事實は兩國政府間で交涉中に屬するので所謂繼續競賣の形式として現在に及んでゐるから決して期間終了と見るべきではない

右樣の繼續競賣の例は昭和四年三月十五日の入札を同四月五日迄繼續、同じく昭和六年二月二十五日の入札を同四月二十日迄の二ケ月近くも繼續した結果何れも無事に解決した先例もあり

從つて今回の件も左迄珍しい出來事ではないのである

尤も今後の交涉の推移は素より逆睹し難きも我方の主張はあく迄二月二十日の入札を有效させしむるにあり、露側は執拗に七十五錢說を固守してゐるが、併し彼方も本邦當業者の利益を考慮に置くと言明してゐる以上、形式はともあれ實質上には適當に妥協解決に到るものと見られてゐたのである

老松嶺を暴く 密林地帶の踏查

滿鐵農務課員出發

嘎呀河の上流、老松嶺山脈の森林地帶は間島と寧領の境界に近く滿洲における最大の林場であるが共匪と土匪の巢窟であつたゝめ殆ど調查が行はれてゐなかつた、しかるに今冬の匪賊討伐でほゞ匪賊を掃蕩し得たのと大同林業會社も近く設立されるのでこれが徹底的調查の必要に迫られたので滿鐵では調查團を派遣すべく準備中のところ、一行はいよいよ十八日圖們を出發密林地帶に入つた旨十九日滿鐵本社に入電があつた、一行は農務課林業係々島警氏を團長とし農務課及び建設局員合計六名で組織し、我が軍隊〇〇〇名の警護を受けるもので最初飛行機にて森林地帶を大觀しそれより實地調查に當るべく、調查日數四十日を要し事變後最初の大規模な森林調查であり、その成績は最も期待されて居る

滿鐵社員行賞

【奉天特電十九日發】滿鐵社員會では滿洲事變に社員で軍隊と行動した者の殉職者中には既に靖國神社に合祀されてゐる者もあるがそれと同樣に非戰鬪員でありながら眞に國家のため殪れた者に對しても靖國神社に合祀の手續きを快諾さるゝやう軍司令部を通じて奏請することになり目下その手續き中であるといはれてゐるがこれが採擇された曉は二萬の滿鐵社員の全體の精神作興に資するところ大なるものあり、國家將來のためその實現が期待されてをり軍部方面でも身を挺して死地に投じ第一線に起つて活躍した滿鐵社員殉職者に對しては論功行賞の件につき愼重取扱ふ方針であるといふ

國務院會議

【新京特電十九日發】十九日の第三次國務院會議は左の三件を審議可決した

一、陸軍服制中修正の件
一、同和自動車株式會社の件
一、大同二年度第二準備金支出の件

內蒙茂林廟に 小學校設立

【通遼十九日發國通】內蒙の茂林廟地方には何等從來の教育機關なく只富裕階級の子弟約二十名が通遼城內各小學校に就學してゐるのみであつたが今年新學期より茂林廟活佛內に小學校が設立され日本人濱田某及滿人白廣慶氏他數名を教員として日滿蒙語を課目に教育を施すこととなつた

謹告

財團法人忠靈顯彰會では、帝國の生命線確保、滿洲國建設の大業に護國の鬼と化した幾多の忠勇なる英靈を慰め且つ其の功績を永遠に記念し滿蒙の護りたらしめんため新京、哈爾濱、チチハル、承德の四ケ所に大忠靈塔建設の議成り目下廣く淨財を募りつゝありますが、本社でもこの義擧に滿腔の贊意を表してこれを後援する事となり、讀者各位の熱誠なる贊助を御願ひ致します 尚寄附金は左の要項によつて取扱ふことにしました

三月二十日

後援 滿洲日報社

要項

一、寄附金額 隨意
一、受付期日 五月末限りとす
一、受付個所 本社事業部、各支社支局
一、處理方法 財團法人忠靈顯彰會に一任す

邦品見本市 奉天一地主義

奉天側の絕對主張

【奉天特電十九日發】滿洲における全日本見本市の開催地について奉天一地主義を主張し各府縣駐在員協會の決議をもつて當該關係方面に決議文を送附したが新興都市ハルビン、新京の兩地にも漸次全滿見本市を開催しようとの議もあり見本市のシーズンを控へて開催地問題の紛糾を再び昨年同樣繰返さんとする傾向にある、たゞハルビン、新京の關係者では兩地とも未だその時期にも達してをらず準備も出來ぬので全滿の見本市としては奉天に行ふが當然であると兩地では奉天說に贊成してをり、結局何等かの形式によつて昨年の如く大連、奉天の二地開催となるのではないかとみられてゐる

中村〇團長

【奉天特電十九日發】中村〇團長は二十三日午後七時五十五分奉山線列車で來奉、西〇師團長と事務引繼をなし新京に向ひ同地に二泊の上京圖線經由歸國する筈

土肥原特務機關長

【奉天特電十九日發】北滿視察中の土肥原特務機關長は十九日午後一十時半着列車で歸奉

西尾參謀長 在京要人招待

新任披露宴を開く

【新京特電十九日發】新任關東軍參謀長西尾壽造中將は十九日午後六時在京日滿官民二百四十名餘をヤマトホテルに招待し盛大なる披露の宴を張つたが日本側關東軍司令部各課長その他在京部隊首腦者を初め特務部、駐滿大使館、總領事館その他地方各界代表者、滿洲國側は鄭國務總理大臣以下各部大臣、各參議、各部司長等々日滿要人全部を網羅したが西尾參謀長の新任挨拶に對し鄭首相の熱意をこめた謝辭あり、和氣藹々裡に同八時過ぎ散會した

人事

▲小林省三郎氏(駐滿海軍部司令官)十九日午後四時二十分發列車にて歸任
▲松島茂氏(鞍山滿鐵醫院長)同
▲奥村愼二氏(滿鐵經濟調查會第二部主查)同北行
▲佐藤義胤氏(同技師)同上
▲長久少佐(關東軍司令部附)同
▲樋口修輔氏(關東廳醫官、旅順醫院長)就任挨拶のため十九日來連市內各方面歷訪
▲武田胤雄氏(滿鐵營口地方事務所長)十九日午後七時三十分來連、ヤマトホテル
▲麥田平雄氏(滿洲航空會社奉天支所長)同上、遼東ホテル

赴日修聘特使隨員

阪谷次長等二十氏決定

【新京特電十九日發】鄭國務總理大臣、熙財政部大臣の赴日本國修聘特使親任式は既報の如く十九日午前十一時宮廷府勤民樓正殿に於て皇帝親臨の下に執り行はれたが隨員は左の二十氏に正式決定を見た

國務院總務次長 阪谷希一
財政部理事官 星野直樹
國務總理秘書官 鄭禹
同上 白井康
外交部理事官 朱文正
吉林省公署參事官 趙汝楳
國務院總務廳事務官 古海忠文
財政部事務官 胡宋灝
國務院總務廳秘書官 羅潛
吉林省公署秘書官 羅振邦
國務院總務廳事務官 葉參
同上 陳叔道
法制局事務官 賀嗣章
國務院總務廳屬官 三輪昇三
財政部屬官 秋山敏治
同上 金田武夫
文教部屬官 山本宗次
吉林省公署屬官 川尻伊九
丙克良
駐日本國公使館主事 孫錯

滿鐵の使命と將來……(4)

八日貴院豫算總會にて 江口定條氏の質疑

改組と議會協贊

江口定條氏 それで此間拓務大臣の御話に依りますると、相談中であるから勅命で出來るものは勅命でやりたいといふ御希望も御意見もありましたやうでございますが、私は是はどうか官民共同して行く爲に、此滿鐵の組織改革の如きことは議會にお出しになつて十分なる審議協贊を經らるゝやうになさつた方が國家の爲に利益であると信ずるのでございます、何も急いで此次の議會までの間にどうしなくちやならぬといふことはなく、若しなくちやならぬことは滿鐵自身で結構やれることだと私は思ひますのです

◇……◇

それで滿鐵の改組のことにつきまして、これも先日分科會では申上げて置きましたけれども、もう一遍私は繰返して申上げたいと思ひますが、滿鐵のこの名前といふものは容易に除くべきものではなく、これが滿洲開發會社なんかといふやうなことが世に傳へるが如き改組案に依つて出來ましたらば非常なる不利益なことになると思ひます、御承知の通りポーツマスの日露講和條約、その他支那との協定に依りましてこの滿鐵の持つて居る立場滿鐵の特權滿鐵の暖簾といふものは世界の公認して居る所でございます、これを形を變へるなんかといふことは要らぬことでございます、これは拓務大臣もその御心持で居らるゝやうには承知して居りまするが、これは私は若し斯ういふことに手を觸れらるゝといふことは、非常に危險なことであるから十分に御考慮を拂つて戴きたいと思ふ

それから又屢々私は滿鐵は滿鐵首腦部の外に、一つの最高審議機關のやうなものを御設へになつて、それが滿鐵の首腦者を援けて、さうして例へば又政黨の色々騷ぎがあつたりといふやうな場合にも何處までも滿鐵に力があるものにして行くやうに輔くはして行かないと、單にこの儘では各方面から脅迫を受けて滿鐵が本當に腕を伸ばすことが出來ないといふやうなことがありはしませぬかと思ひまするが、是も一つ御考慮に願ひたいといふことは此前も申上げて置きましたが、何とか此事には御工夫を願ひたいと思ひます

◇……◇

それで私の御尋ねしまするとを要約しまするこ、滿鐵は國策的見地より特殊の使命を帶びたる特殊商事會社であるは勿論なれども、滿鐵の立場は何處までもビジネス・ベーシスで置くべきものである、又それが內外資本家に呼びかけるのに最も適當なることである、斯う思ひますが如何な御考へでございませうか、それから差向き政府には國有の御考へのないといふことを明かにして戴くといふことが非常に必要なことであると思ひます、それから滿鐵の組織を御變更の場合には假令それが勅令に依つて出來る場合でございましても議會におかけになつて協贊を經らるゝといふことが大事ではないか

現に近い所を申上げますれば、昨年の增資案の如きに兩院で御協贊しましたのは滿鐵の此形を變更しないから、それに對して心配をして居る次第でございますから、若し是が知らない中に滿鐵の組織が變はるといふやうなことがありましたらば、私は昨年の議會に於きまして協贊したことが變な形になりはしないかと思ひますので、現に日本製鐵會社の問題の如きでも、或は此議會に御協贊にもう一遍お出しになつても差支へなかつたと思ひまする

◇……◇

併しそれがために色々世間に物議を起すやうなことをするのは、これは誠に國家のために宜しくないことであると思ひますので、私は何處までもこの滿鐵の組織を變へるとかいふやうなことは議會の方にお出し下さることを希望して已まない次第でございます、私は何等滿鐵の當事者と一人とも會つて居りませず、又滿鐵の當事者が斯ういふことは言へぬことであると思ひまして、自から國家將來のために已むを得ず、これだけのことを申上げる次第であります、その他何等の他意ないのでございますが、どうか拓務大臣に於てこれは一々の御返事にも及びませぬが、私の申上げましたところが間違つてゐる點がありましたならば、御指摘を願ひたいと思ひます

永井拓相 江口さんの滿鐵に關しまする御高見は、色々な點に於きまして非常に參考となりまして有難う存じます、御尋ねの點につきまして御答へを申上げたいと存じます、第一は滿鐵は國策的見地より特殊の使命を帶びて居る商事會社と認めるが、併し其の經營は飽く迄もビジネス・ベーシスの上に行はれなければならぬと認める、政府は如何に考へるかといふことであつたと存じます

私が江口さんの御質問の中に江口さんの御見解が曩に本豫算總會で御質疑になりました大藏男爵の御意見と餘程相違があるやうに御話になりましたけれども、私は大體において同じ御意見であるやうに思ふのであります、曩に大藏男爵が御質問になりました時にも、滿鐵は國策的見地から特殊の使命を帶びて居る特殊の會社であると考へるといふ意味での御質問であつたやうに私は理解をして居りました、私は同感に存じますと御答を致したのであります

私が申上げまする迄もなく、滿鐵は一般の商法に基いて設立されて居りまする普通の商事會社とは稍趣きを異に致しまして、特殊法に依つて成立して居る特殊會社であります、それが特殊會社であるといふことは、滿鐵に特殊の使命を認めた結果であると考へて居ります、固より滿鐵は一つの商事會社として存立して居るには相違ございませぬ、從つて其の事業を經營いたしまするには、莫大なる資本を要します其の資本を集めまする爲には、固より其の資本に對して十分なる報酬を與へることが出來なければならないのであります、從つて其の經營はビジネス・ベーシスの上に立つて經營されて、さうしてその資本は十分なる報酬を受け得るといふことの安心がなければ、必要とする資本を集めることは到底出來ないと存じます、それで殊に御話の通りに、その資本は內地の資本だけでなく、現在外國の資本をも包容して居るのでありまして、これ等の出資者に對して安心を與へ得るやうに經營されなければならぬといふことは、これは私は江口さんと全然同じ考へを有つて居ります

大觀小觀

凱旋の廣瀨〇團長語る、これから平和工作期に入るが此の問題は非常に困難だ▲一般にまた滿洲眞相の認識不足だから、大に研究せねばならぬと▲何さま此の平和工作といふものは、匪賊掃討よりも幾層倍の困難事たるとは深く覺悟してかゝらねばならぬ▲岩瀨友鶴艦長の家族宛の遺書發見、去年一月作成のもの、軍人として時々刻々死を覺悟してゐるは當然だが此の遺書によりても少佐平生の用意も知られる▲最後に臨んで平靜最善を盡し遺憾なくして職に殉したことも推測される▲帝國軍隊の强み、先日發表された手記と云ひ、斯樣な軍人がざらにある事に原因する▲廿日から大連の豆タク營業開始、市民の交通便利期待さる▲期待を裏切らぬやうに發達せしめたし、文明的交通機關はいくらでも安易になるがよい▲賃錢はもつと安くてもよく、その他の事項に於て、市民の多數がたやすく利用されるやうに、研究を要す▲保險事業の發達を害するものは主として外交員に代理店もよくその人を選ばねば外交員と結託する▲大連署は、日清保險の事件をキツカケにその肅清を試るといふ▲重要な社會問題だ官憲ばかりに任せず會社でも自淨努力をやるべし。

本日廣報を添ふ

八相

投書歡迎 五十行以內

通學券と時間 一學生

◇滿電の通學券は午後六時過ぎは無效となつてゐますが學校の色々な都合で六時をすぎることは度々あることですが滿電はかういつた場合車掌にどういつてゐるのでせうか。

◇去る十七日女學生と先生が乘つてゐましたが車掌は先生の丁寧な辯解をも耳にかさず規定時間を楯にとり遂に金を支拂はせてゐました。

◇別段遊んだ爲めでなく正當な理由で歸途が遲れるのに規定時間をふりかざして金をとらなければならない程の滿電でもないと思ひます、この邊如何でせうか御答へ下さい。

寄附の勸誘 商店の女房

◇大連の或る知名のお寺樣で來る彼岸會の中日に接待をなされるとかで濛山の奥樣達が市內へ寄附勸誘して廻つて居られます、私の店などには朝晚二回も見えられましたが何れも顧客の御得意樣の關係ですから止むなく寄附に應じました。

◇お寺樣の接待の御主旨は結構で御座いませうが宗旨違ひ方面迄嫌な思ひをさせながら寄附金を募りてされる事は相當のお寺樣として餘り賣名的ではないでせうか。

◇總て寄附行爲については其の筋の認可を得て强請の感じを相手に與へず應募者より受けられてこそ誠意ある接待の主旨に叶ふ事と思ひます、お寺樣の御考慮と奥樣方の御行動に一言御注意申上ます。

市況(十九日)

株式

內地株小睨り 當市强保合

內地市場小睨りを入れ當市五品二十錢高、日產十錢高、新東二十錢高に大引

後場 ◇定期(單位十錢) ◇延取引 ◇鑢取引

代行二八八、商取三三八、電々一四九、一五〇、化學工業三四六、三四七、滿洲製麻三七五、三七〇、郊外土地八一、土木企業九六、一〇四

特產

人氣引立たず 大豆軟調

後場の定期は大豆は買氣薄にて軟調を辿り豆粕は大豆弱に押され邦商の買も効かず弱保合を示し豆油は保合、高粱は不申繼して閑散裡に大引した

◇定期後場(大豆) ◇現物後場

錢鈔

人氣弱く 鈔票續落

人氣弱く一圓方安と下押したが引際稍引締り模樣となつた

◇定期後場(單位錢) ◇現物後場(單位錢)

商品

商品後場 出來不申

奥地市況

▲奉天奉票對金票 ▲奉天國幣對金票 ▲奉天國幣對鈔票 ▲開原國幣對金票 ▲哈爾濱國幣對金票 ▲安東鎮平銀

市場電報

神戸特產

東京株式(長期)

	東株	東新	五品	五中	五先	豆新	豆中	豆先
後場寄	一六八五〇	一八〇六〇	二九一〇〇	二九二〇〇	二九六〇〇	二七〇〇〇	二七一〇〇	二七六〇〇
後場引	一六八七〇	一八〇九〇	不申	二九二〇〇	不申	二七〇〇〇	二七一〇〇	二七五〇〇

東京株式(短期)

大阪株式(長期)

大阪株式(短期)

大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米 / 大阪綿糸

家庭

着馴れた制服を脱いで お嬢さん美装術

これだけは心得おくべし

女學校を卒へて……永年着馴れた制服に別れる感傷よりも、貴女の今は天下晴れてオシヤレの出來る嬉しさで一ぱいでせう。

お召しものと着付

先づ何よりうれしいきもの——お嬢様ですもの、派手なハッキリした柄をお召しなさい、ふだん着なら銘仙かメリンスが和服に馴れないお體にヒッタリいたしませう、帶は名古屋か何かの結びよいものを上目に、半衿は無地のさつぱりしたのんほんの少しのぞかせて、衣紋も自然に詰め、裾はかゝとのかくれる程度に短目にお召しになつた方が若々しく見えます。

お髪と髪かざり

お髪はあまり凝つたのは感心しません、耳を兩方共出してウエーヴも極あつさりと、トップは一切やめて額の地に從つて小さくカッチリと結びませう、額もゴチャ／＼しない方が理智的に見えます、が後れ毛の多い方は片方の額で一寸カールになすつたのもあどけない感じです、飾りは大きな花などよりも小さい結びリボンの方が初々しく見えませう。

難かしいお化粧術

一番難かしいのはお化粧です、メイキアップより先づ地肌をとゝのへること——夜おやすみになる前にコールドクリームをお顔全體にのばして脱脂綿で拭きとり、床の中で輕く指頭マッサーヂをしておやすみなさい、お化粧はよごれてゐましたらごくぬるい湯に良質の石鹸か洗粉を用ひてサッと洗ひ流した後、固く絞つた熱いタオルで二、三分お顔を蒸し、次に冷いタオルで壓へるやうにして冷やしてから化粧水を脱脂綿にふくませて萬遍なく拭き粉化粧で輕く仕上げます、ただあまりひどく荒れたり吹出物が出たりしてゐる方は亂暴なことをなさらずに、美顔術をなすつた方が安全です（磯口いつ子さん）

惜しみなく光を奪へ

光のないところに生命はない

太陽と人體の關係

狐の毛皮も惜氣もなく投げ捨てられて純白なスカーフが輕やかに御婦人の肩に躍る、長い／＼滿洲の冬にも、やつとおさらばをして、惜しみなく太陽の光りを奪ふ時が來ました、本格的な春はもう直ぐ近くまで歩み寄つて來てゐます、その跫音が總てのもの、響きの中に、はつきりと聞かれるではありませんか？「惜しみなく太陽を奪ふ」ために太陽と人體の關係について大連醫院西岸内科副醫長のお話しを伺ひました。

「光のないところに生命はない」

我々の生活に持ち來たす光を如何にかといふことによつて我々の健康が左右されるのだといつても過言ではないでせう。だが併し光りを我々の體に攝り入れるためには醫學的にいつて色々の條件を伴ふ、人間の體は太陽の光りに對しては宛もガラスの樣なもので、大概の波長の光りは通り拔けてしまふ、赤外線のやうな波長の長いもの程體の中を樂に通過するのです、では割合に通りにくい短い波長の光りは我々の體にどんな影響を與へるかといへば、體内で化學反應を起す作用を有して居ります、體の中の樣々な物質に作用して化學反應を起すと云ふわけです、從つて

攻擊　この光りは人體にとつては攻擊的（アグレシチーヴ）なもので、この光りに會ふと體内の物質が變化し新陳代謝を盛んにします、ですから若し内臟の疾患に罹つてゐる人などが、この光りに當ると餘りよい影響はありません、然し健康の人は努めてこの光りに接觸して大いに新陳代謝を促さねばなりません、これと反對に赤外線のやうな波長の長い光りはといふと、これは人體にとつて保護的な役目をしてくれるものです。例へば樹陰を漏れて來る光りの如きは最も適當な長波の光りです、腎臟病とか結核の人には、この光より外には先づ適當な光りはないと云つてもよいでせう。外國の學校などでは、女生などノーストッキングで、腕も露出したものが多く男生も殆ど半ズボンで太陽にあたる部分を多くしてゐます

日本の婦人は家にばかり居るんで一寸外に出ると直ぐ頭痛を訴へますが、之も度々外に出て少しづゝ慣らして行けば何んでもなくなります。病氣でない限り努めて戸外に出て、出來るだけ「光り」を我々の生活にとり入れるべきだと思ひます。

☆百貨店珍聞☆ 伸縮自在のカラー

服裝、殊に男子のカラーで最近非常に便利な方法が發案され、ロンドンの百貨店で人氣を呼んで居る、そのカラーは伸縮自在、如何樣にもなるもので、これはカラーを作る材料に特別改良が加へられたのである、だから例へばカラーの大さが十六ストンの不時の御客があつて泊つても、翌朝はチヤンと主人の十ストンのカラーで間に合ふといふ具合に至極便利である、父親と子供のカラーも自由に取替へ得るし、それに伸ばしても伸びたまゝで縮まらず、縮めた場合もだぶ／＼に伸びないといふのが新案の特長である、普通のカラーよりも二吋も伸びるといふから大したものである。その他にこの百貨店には例へばガーターを要しない靴下、吊り革の要らないヅボン、ボタンのついてないオーバー・コート、後のボタンの要らないカラーなどが陳列されて人氣を呼んでゐる。

わが光を語る（三）

伊勢町内山光明寫眞館の二階、綺麗な玉砂利を踏んで導かれたのは茶室の四疊半、華代に組んだ障子の襖、アンペラの天井、小窓の障子には清元の稽古本をほぐしたのが張られ、庭の一隅には筧の水が絶えぬ響きを傳へてゐるといふ凝つた茶室です。

口の悪い旦那

光明寫眞館 内山金之助さん

「これみんな私が設計しましたのよ、お芝居が好きで内地へ行くとお芝居ばかり見て廻つてゐますので歌舞伎の舞臺から教へられた點が多いんです」語るは當主金之助氏の夫人政子さん——水のしたゝりさうな大丸髷に粹なお召物の好みが心にくいまでシックリしてゐます。

「御飯までお炊きになるんですか？」つてよく皆樣に訊かれるのですけれど、私そんなに何も出來ないやうに見えるんでせうか？毎日お臺所もやつてゐますし、これでも一番好きなのは刀劍です、閑があると取出して一時間も二時間もためつすがめつ眺めてゐます

先は現像の手傳ひまでよくやらされたものでございますわ、今では店の方もそれぞれ技師がゐますのでタクも餘程樂になりましたが、それでも寫眞だけは必ず一應自分で眼を通した上でないと絶對にお届けしないといふ頑固者です。御存じの通りの呑助ですが、夜どんなに晩くまで頂いても翌朝にはキチンと店に出ますし、醉つぱらつて足がフラ／＼してゐてもイザ鑑倉となれば不思議とヒントが狂はないんです、曲つた事が何より嫌ひで金遣ひのサッパリしてゐることゝ、口が惡くて二言目には「何いつてるんだい、こん畜生！」てな調子は流石に江戸ッ子の爭へないところでせう。

別に集めてよろこぶといふのではなく、一杯機嫌で氣の合つた人にでも會ふと大事な刀でも何でも氣前よく差しあげてしまつて、さて後になつて惜しくなることもあるやうです。刀劍は精神修養になるとか申して店の者にもよく講釋してきかせてゐます、毎朝着物を改めて神樣や佛樣にお詣りする時必ず刀劍にもおまゐりするんです、魂のこもつた刀を洗濯物と一しよくたに簞笥へしまひ込むなんて以ての外だといつて、神棚の下にわざ／＼刀劍用の戸棚を設けてゐる位で、あの酒好きが刀劍會の宴會だけは流石に二次會も遠慮してゐるやうです。

夜は大抵何處かへ呑みに參ります家では始終電話がかゝつたりお客樣が見えたりして落着いて呑めないからなんです、歸つて來るのは大抵一時か二時、かへるといきなり「オイ飯を炊け！」です、新婚當時は神妙にどんなにおそくても言はれる通りに御飯を炊いたものですが、臺所でやつと御飯の仕度をとゝのへて來て見ると本人は高いびきでいくら起してもウンともスンとも云はない始末です、今ではこちらもすつかり要領をのみこんで「オイ飯たけ！」と來ると枕とかいまきをあてがつといて臺所で暫くゴソ／＼と御飯炊くふりして樣子をうかゞつてゐるんです、若し「黒松のうなぎどんを……」なぞいふ註文でしたら、この頃の自動ダイヤルの電話は何て有難いでせうガチヤガチヤといゝ加減にダイヤルを廻しといて大きな聲で「うな丼一てう、大急ぎ！」とやるんで す、これで御本人は安心して眠つちまひますし、翌朝になつてゆうべの不味い御馳走なぞ頂かないでも濟むつてわけです。【寫眞は内山さんと御家族】

"ホテル"のお臺所見學

滿日婦人團が

滿日婦人團の最初からの事業であつた團員の常識をひろめるための見學は事變後暫く中止されてゐましたが、時局も先づ安定したので今春から見學を復活することゝなり、その手はじめとして本月下旬頃設備の完全さを誇る大廣場ヤマトホテルのお臺所を見學、ホテル員から「諸國のお臺所」といふ有益な講話をきくことになりました

ラヂオ 大連 JQAK 二十日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時 相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分 支那語講座（テキスト第六十一課）滿鐵學務課秩父固太郎
▲午後六時 ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分 弘法大師一千百年御遠忌奉讃「講話」大連大聖寺住職當野經禪「御詠歌」（弘法大師御詠歌和讃詠題）菊地笑美子（八歳）（詠頭第一番）佐伯サト子（十一歳）（第二番）佐伯サト子、百萊美智子（十一歳）（第三番）百萊ゞ智子（合唱）水分スミ子、菊地スミ子、菅野君子、百萊美智子、東山佐和子、佐伯サト子、畑本昌子、菊地笑美子
▲午後七時（東京より）「講談の夕」（一）「三方目出鯛」（二）「次郎長内飯田の燒討」神田伯治（三）「醍醐の花見」西尾麟慶（四）「鳥井又助」神田伯龍
▲午後八時卅分 時報（東京より）
▲午後八時三十一分 ニュース、氣象通報

日本棋院秋季大手合戰譜（第十五回）

先相先番 二段 宮下秀洋 初段 鈴木憲章

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

●二一 レの十　○二二 テの十七
●二三 カの十六　○二四 ルの十六
●二五 ヨの十四　○二六 タの十七
●二七 タの十四　○二八 ヌの十六
●二九 ソの十五　○三〇 ソの十六
●三一 レの十五　○三二 タの十八
●三三 ロの十　○三四 ハの九
●三五 トの四　○三六 ハの三
●三七 ニの三　○三八 ロの四
●三九 ハの五　○四〇 ロの二

所要時間累計（白五十九分 黒一時十分）（制限時間各六時間）

—【2】—

對局者のことば

白 二十四で二十五にコスメば勿論黒（チ十六）とツケられます ここに黒十九と先鞭された不利があらはれてゐるのです、昨日も言つたやうに十八の手で二十にコスマねばなりませんでした

黒 二十七を二八にオセば白（ル十四）とトバれるのでせう、打てば二十七で輕く（リ十五）のケイマですが、兎に角二十七の所が完全に封鎖してない事には他が思ふやうに打てませんから—それに白二十八を許しても下邊にはまだ／＼手段の餘地が多分にのこつてもゐます

黒 二十九、三十一は先手で利かせて白（ヨ十五）からの出ギリを無くしました

白 三十四は如何にも滿足できない形ですが他に適切な打ちやうが考へられなかつたので—

黒 三十五で高く（ト五）に圍ふのでは白三十七及び（チ三）の具合からこゝが地とは見られません

白 四十とカケツイで隅に活路をもとめたいがどんなものでしたか—

戰の跡

◇白廿二のウチコミが譜の如く三十二迄となつて十分なる結果を得られなかつた所に十八の不當があらはれてゐる事は對局者の言ふ通りである、隅には他日黒（ヨ十八）のオサへも利くので旁々下邊黒九の一子に活動の餘地がある事は疑ひない

◇黒三十三はこの形勢においては（ホ七）邊りから打ちたかつた

◇白三十四では（ニ十三）にノゾクべき機會だつた、そこに黒三十三の不完全があらはれる、と言ふのは黒三十三がない時、白から（ニ十三）にノゾケば黒は（ロ十一）にコスンで受けるべき形であるのを譜の如く一路筋が違つて三十三とあるから却つて三十三があるだけ拙い理に歸するのである、三十四で（ニ十三）とツグのでは明らかに黒が利かされた事になるし、と言つて（ハ十三）にツガず（ニ十二）にオセば白（ハ十二）黒（ロ十三）白（ニ十四）とマガるのが手厚い形であり、次に黒（ハ十五）とキリをとヒケば白（ロ十二）と入れる筋が理想的だし又黒（ハ十五）とヒカず（ロ十四）にツグなどは、さうツグ形自身が愚なる事は言ふに及ばず、つゞいて白（ホ十二）黒（ホ十一）白（ヘ十二）とハネノビて九の一子を大きく鵜呑みにする勢を示し（ニ十一）の斷點を黒にツガせる愚形を強ひる事にもなつたであらう、要するに譜の白三十四は餘りにも無策だつたとせざるを得ない

◇白三十六以下に就ては明日言ふ

本社特選 新棋戰（其八）

香落 六段 △山北孫三郎
四段 ▲志澤春吉

【圖は四四歩迄の局面】 山北氏持駒 角桂香歩四ツ

▲二六香 △一三玉
▲二二角 △一二玉
▲二一角成 △同 玉
▲二三香成 △一二金

迄合計百十一手にて山北氏の勝

土居八段總評

香落戰は下手に取つては頗るの難局で序の作戰を僅か誤つても忽ち戰闘力を失ひ全滅に陷る危險性ある局面である、志澤君が、最初堂々と定法に基いて對抗してゐた際、山北君は現在棋界で充分研究を積んで居る七六銀、並に七八飛の構へで堂々と對陣した、此の時志澤君は定法に基いて六筋より開戰したのは良いが、敵の攻勢的手段に對して七三同銀の策を誤つた爲、敵に手順に大駒を捌かれ、味方は攻勢を採るに難く早くも不利の局面に陷つた、志澤君は、以下形勢挽回に努めたが、香落戰の習ひとして斯く敵に先を取られて仕舞ひ、味方は敵を攻むる手懸りのない現在としては如何とも方法なく、次第に悲境に陷つて全滅したのは遺憾の極みであるが已むを得ない。

萩原七段解說

志澤氏の一三玉で二五桂の合では三六桂、三五玉、四二金で見込みなしである、山北氏の二二角は、次に一一角と切つて二六香を有効に使用して必死を窺ひ、志澤氏の一三金に對して再度の二六香によつて必死となつたのである。

都市計畫決定遲れ 羅津の非常時

大多數市民は資本をも喰ひ盡し 近く促進の市民大會

【羅津】日滿最短交通路として且つ經濟上軍事上にも重要な役割を演ずる新興羅津が滿洲國の北の門口として昭和七年八月二十三日産聲を揚げるや國家の委任を受けた滿鐵は築港と線路敷設に約一億圓の工費を投じ社員は晝夜兼行平時の勇士として建設工事にあらゆる不自由と大なる犧牲を拂ひ此の結氷期中も自然を征服しつつ獻身的に工事を

進捗

させて居るが同じ國家百年の大計である羅津都市計畫は羅津が生れて三ケ年此の方未だ發表されず輝かしい希望を持つて羅津に移住した一萬三千の市民中一部特殊階級のものを除く大多數のものは殆ど持つて來た資本は喰ひ盡くし木枯吹く昨秋以來哀れな姿で内地に歸還するもの或は北滿の景氣に煽られ足ごり重く滿洲に移住するもの續出し木の芽ふく陽春の今日昭和七年の夏より翌八年の夏に亘る飛躍的羅津景氣も其の影を潛め今や羅津市民の聲から一齊に非常時が叫ばれ市民は寄ると觸ると羅津が斯く淋れた直因は羅津市街の輪廓を決める都市計畫の

發表

が遲滯した爲めださ悲壯な聲が喧囂として起り來る二十日午後一時羅津常盤倶樂部に於て羅津都市計畫發表市民大會を起し全市民の熱望するところを朝鮮總督府並中央政府の各首腦部に打電陳情し陳情委員を上城せしめ朝鮮總督府の首腦部に陳情旁々羅津都市計畫工作の關係役人を鞭撻するここに羅津商工會その他の有志が主催となり準備工作中である

北滿邦人の凱歌 先づ小國民から

チチハル尋高小學校 廿四日第一回卒業式

【チチハル】樂土北滿を目指して進出した邦人群の凱歌は先づ小國民によつて奏せられる事となつた——チチハル尋常高等小學校では來る二十四日午前十時より校史に燦然と輝く第一回卒業式を擧行に決定したが、蛍雪の功成り北滿最前線在留邦人の第二世として母校を巣立つ生徒は

▲尋常科　朴毅松、柳澤正之、梅津行雄、久米安二、平戸義信、山田直人、久保幹、玉井孝代、朴璵子、田尻ミユキ、梅野ハル、白木君子、松浦秀子、飛田勝代、高野智惠子、石山ハギ（計十六名）

▲高等科　白木忠俊、吉野勳、小笠原みさを（計三名）

以上の十九名にして之等卒業生のうち上級學校を志望して受驗に合格せしものは

▲大連市中朴毅松▲神明高女田尻ミユキ、玉井孝代▲大連商業白井忠俊▲奉天中學久保安二▲奉天商業山田直人▲鞍山高女松浦秀子▲大連技藝白木君子の計九名に達し、他に未判明のものの四名あり、今日までの合格率は九〇％の好成績を示し、こゝにも北滿兒童が滿洲中等學校受驗界最初のデヴューに凱歌を奏したわけで南滿兒童を瞠若たらしめ喝采を博してゐる、なほ同時に附屬幼稚園でも第一回修業式を擧行するが園者は小學校四十七名、幼稚園二十名に達するため校舍の狹隘を感じ滿鐵委託經營と同時に校舍の增築教員の增員を行ふ事に決定してゐる

孔子春祭

十七日午前七時より春季孔子祭は新京城内三道街孔子廟において盛大に行はれた（寫眞は孔子祭の全景）

大量金塊 密輸犯人か

【鳳凰城】去る十五日安東縣前御慶止祥店員王育先（二）なる者が店の金國幣一千元を拐帶し奉天に逃走せりとの由で安東署より蘇家屯署宛取押へ方依頼があつたので署員が驛に出張し同日午後六時五十九分着列車に犯人に酷似せる者があつたので直に署に引致べの結果右は河北省生れ楽中街裕源公方店員朱保貞（二）者にて拐帶犯人ではなくても金塊大十四本、小四本、萬五千圓を所持し居る事がたので一應取調べの上奉天送された

殖ゆる自轉車に 近く車體檢査

無許可無燈火も激增

【奉天】當地における商工業の發展と共に會社、商店、飲食店などより續々自轉車の使用額ひを奉天署に提出し、毎日十件乃至は十五件に及び奉天署で渡される番號だけでも實に一萬二百に達し昨年の同月に比し二倍以上に激增してゐる、一方自轉車の盜難事件も毎日數件あるが最近附屬地内において奉天署の許可證又は番號札を有す、更に甚だしきものは夜間がりの中を無燈火のまゝ疾走するものが非常に殖えたので奉天署ではこれが違反者を嚴重に締ると共に近く車體檢査を行ひ不完全な車體を一掃することとなつた

藝酌婦雇婦女にも 錦州民會にて課金

一般課金は上に重く下に輕く 十七日民會通常會

【錦州】錦州居留民會の昭和九年度歳入歳出豫算を審議すべき民會は十七日午後一時三十分より本小學校に於て議員二十六名出席を得て開會された、先づ……たる後藤副領事の訓示後議長より一般行政の報告あり……入つたが

高島議員　昭和八年度豫算……六千九百二十五圓であるが……五百廿二圓の豫算外支出……るに非ざれば出來得ない……豫算外支出は通常會の協……るが委員長は通常會の協……て支出せしや、余不幸に……

今年から營口で 競馬を開催

馬匹を購入して準備

【營口十七日發國通】昨年……公布以來營口の有力者間に……も賽馬擧行を要望され……楊蔚森氏外日滿人五十餘名……社團法人營口賽馬會を組織……局宛て認可方申請中であつ……く認可方申請中であつたが……可される見透しがついた……洮南方面より馬百頭餘購入……他の準備中であるが春のシ……より愈々營口にも競馬の……味はれることゝ廣く期待さ……る、なほ營口における競馬……

錦州民會 傍聽餘滴

見られない珍風景

議事日程に入れば委員長は提出者として原案の説明を……ればならないのが普通であるが……州民會にはその説明が無い……

哈爾濱の競馬

警備手薄に乘じ 熱河に小賊出沒

地質調査隊員襲はる

凌承線に 騎馬匪賊

拳銃所持の 八人組匪賊

錦州機關庫 一大修理

撫順驛乘降客

滿洲國宣傳 工作班來鳳

營口小學校 學藝會

蘇家屯署廳舍

看護兵行軍

金州少年赤十字團から慰問狀

奉天高女 卒業式

二十三日擧行

英米印刷工場始業

撫順郵便局 二月中取扱

孤家子の火事

遼陽片々

旅順放送

弱い兒や離乳兒の 育て方

出獄したけれど 保護施設缺く
民權尊重の裏に惱み

【奉天特電十八日發】滿洲國では皇帝即位の大典により三月一日を以て大赦令が發布され特赦、減刑等の恩恵に浴するものは奉天全省に於て三千百四十二名あり、高等法院にて愼重審査の結果これを司法部に移牒し決裁を經たものは既に釋放或は正式の手續を執りつゝあるが、中には舊軍閥時代共和政體に反對したゝめ投獄された者もあり、奉天では大體において左記要旨により大赦の手續を執つたものだといはれてゐる、卽ち

一、誤つて犯罪を構成した者＝これは法的には犯人となるが道德的には同情すべき點あるもの
二、日常の行爲善良なるもの、情狀酌量を要するもの
三、再び科刑を要しないものと認められるもの

等の範圍により免囚の恩典に浴せしめたが一名につき一圓宛を支給した上釋放する方針で、免囚については將來の行動と就職の途その他一切の身分に關する意見を聽取した、なほ舊軍閥時代と異り今回の大赦により民權が如何に尊重されたかゞ一般に諒解され、全滿で御大典により恩恵に浴したものは約一萬に近く何れも感激してゐる司法部では相當愼重に取扱つてゐるが、併し釋放囚人の社會的保護施設機關に缺けてゐるので出獄者が翌日の生活に困り直ちに犯罪を構成することはしばしばあり考慮せねばならぬ問題と見られてゐる

恩赦出獄者が また强窃盜
奉天驛で二件檢擧

【奉天】恩赦で出獄したばかりの滿人が到る處で强窃盜を働いてゐる事は既報の通りであるが、奉天でもその最も被害の多い奉天驛には奉天署の刑事隊が張りこみ怪しいものは片つ端しから檢擧し毎日二三名づつの掏摸を逮捕してゐるが十七日も左記二名の掏摸常習犯が逮捕された

A　午後六時頃河北省生れ韓占奎(二七)及び李八石(二■)の兩名がハルビンへ赴くため奉天驛で乘車券を求めてゐる際、混雜中に乘じて李の所持せる現金より五十九圓を拔き取らんとした圖太い滿人を韓が發見逃走する彼を追跡し逮捕し奉天署につき出したが彼は蓋平縣生れ住所不定無職張寶山(二〇)と稱し餘罪多數ある見込みである

B　奉天署の水除刑事が午後一時頃驛ホームを密行警戒中擧動怪しい一滿人を發見し誰何するや矢庭に逃走を企てたので直に追跡し改札口で逮捕取調べの結果この奴は山東省生れ住所不定無職張恒富(二八)と稱し安全剃刀の刄を所持し居り、工業區三馬路義順長より財布を掏摸取つた外十數件の掏摸を働いてゐたことを自白したので驛專門の掏摸常習犯であることが判明したが餘罪引續き取調べ中である

法への裏切 また恐喝
密偵と稱して

【奉天】再び惡事は働かぬと憲兵隊に契つた邦人ルンペンが、惡事をやめるどころかこの始末

十八日午後零時半頃北市場遊藝場附近を徘徊中の一邦人を憲兵隊員が見擧動不審の廉で取調べの結果彼は山口縣生れ住所不定無職岩崎弘(三〇)と稱し滿洲に憧れて昨年末來奉したが、就職口もなく食ふに困つて遂に惡心を起し北市場、工業區方面の滿人宅を訪れ警備司令部憲兵中尉の名刺を振り廻し恐喝して金品を强要してゐたため、去る一日憲兵隊に檢擧されその際彼は今後は決して惡事はしまいと誓つたものであるが、惡事を止めるどころか今度は圖々しくも商埠地の憲兵密偵の名刺を作り阿片窟を襲ひ恐喝しては金品を强要しその金を遊興に消費してゐたもので餘罪多數ある見込みである

無理心中
沈默の闇に拳銃三發
國境警察隊員と娼妓

【滿洲里】三月十五日午前三時國境の色街滿洲里五道街紅燈も漸く消えて人影全く杜絶狼の遠吠えに似た蒙古犬が國境を越えて薄氣味惡く相呼應する頃だ、突然「ブスッ」續いて「パッン」「パッン」と三發ピストルの音だ……銃聲に驚いた吉富樓の主人が領事館に急を告げ現場にかけつけ戸を押し倒し闖入した時は既に遲かつた、見事一發に頭部を射ち拔かれ大して苦しんだ樣子も無く早昇天した女の上に折り重なつて、これは亦二發の彈丸を下顎骨に射ち込み流血にまみれて瀕死の男が喘いで居た

男は増田亦藏(二七)＝假名＝原籍は、福島縣東田川郡高城村大字堂宿、滿洲里國境警察隊員で、同日午後二時絶命した、女は由谷政江(二三)＝假名＝五道街吉富樓娼妓で、藝名福奴と云ひ原籍は兵庫縣加古郡高砂町次郎助町で美貌の賣れつ妓であつた

その日同僚數名と吉富樓に遊び强く醉ひしれた増田はピストルをブッ放し友人の手に負傷させたりして暴れ出したが、居合せた領事館巡査になだめられ一先づ歸ることに定め送られて行つたが、福奴への戀情遣る方なく窃に吉富樓裏門より忍び込み最後の交渉をしたがそれも拒絶され、滿たされぬ怨憤に逆上した彼が酒の醉ひも手傳ひて遂にピストルを押しつけて一發ブスッと放ち、續けて滅茶苦茶に自分の下顎骨に銃口を當て放つたものらしい

北滿の曠野にて 壯絶無比の演習
北安鎭の陸軍記念日

【北安鎭】第二十九回陸軍記念日の當日たる十日、北安鎭においては同地駐屯中山枝隊主催の下に諸種の行事が催された、卽ち午前九時より同市北大街において同枝隊總動員の分列式が擧行され、終れば直に北門外の曠野において壯絶なる演習が開始された、日滿官民多數の參觀裡に精鋭を誇る中山枝隊の勇士等が二軍に分れ銃砲聲殷々たる中に互に前進、幾ばくもなく兩軍は正午十二時殘雪凍れる曠原にて遭遇、遂に豪快無比なる肉彈戰を演じ折柄の休戰ラッパを合圖に演習を終了した、續いて關東軍經理部北安鎭派出所に於いて祝賀會が開催されたが招待の日滿官民約二百名出席、先づ開宴に當つて中山〇隊長挨拶を述べ、張龍驤長賀詞を述べて祝宴に移り、午後一時半長澤居留民會長の發聲にて日本帝國陸軍の萬歳を三唱して盛況裡に終了した、而して夜は七時より大同ホテル大廣間に於て第〇隊附里見中佐の時局問題に關する講話並に映畫の上映があつたが第一線に在留する日本人のことゝて時局問題講話を聽かんものと續々と詰めかけてさしもに廣き會場も超滿員を呈し盛會にして有意義なる講演會は午後九時半終了した

清純の百合
旅順の夏を飾る

【旅順】いよ〳〵花時も近づいて滿電バス小山旅順營業所主任は旅順市を花で飾るため先頃關東廳植物園に奈良縣大和農園から山百合、鬼百合、金步扇等百餘種の百合數千球を寄贈したが、今回右植球が到着したので同園では後樂園內音樂堂の沿道に植付けを終つたが、來る八月の百合の花時には非常な見物であらうとなほ滿電小山氏は明年も亦種々なる草花を寄贈されるとのことである

國內の寄生蟲 高等匪賊跋扈
不良官吏掃蕩を開始

【吉林】我が日滿兩軍が多大の犧牲を拂つて、討伐に從事して居る裏に廻つて高等匪賊となる惡官吏の橫行には當局に於ても苦心慘澹取締りを嚴にして居る模樣であるが、巧妙を極めて跋扈する高等匪賊の掃蕩は可成り難事にして如何に我が日滿兩軍が血を以て樂土建設に邁進するも、裏に廻つて匪賊を製造する惡官吏の存在は益々暴勢を得る許りで公私の混淆地方民からの賄賂又は詐欺的行爲は官吏の威信を傷付ける許りでなく、滿洲帝國を攪亂さす一端として默視すべき輕事ならず、依つて省公署では一大決意を以て各縣長宛不良官吏の調査方を命じ、若し發見したる場合は極刑に處すべき樣不良官吏肅清の大鐵槌を下した

本因坊 吳清源の大棋戰

全國の好碁家を唸らせた空前の大手合を見る如く記述した觀戰記を貴重な棋譜と共にキング四月號に發表、好碁家は大喜びである。

總局聯合會 初顏合せ

【奉天】滿鐵社員會鐵路總局聯合會では十八日午前十時よりヤマトホテルで役員の初顏合せをなし、九年度の事業計畫並に豫算等を打合せる外本社における評議員會への議題について協議するところあつた

遼河の解氷

【營口】營口にもいよ〳〵春の芽ざしがやつて來た河幅七百米一杯に張り詰めた結氷も今日この頃の暖風にちり〳〵と解け始め、十六日朝は西稅關附近一帶解氷し氷上渡渉の危險刻一刻と迫つたから遼河水上警察局では嚴重なる警戒をして監視に怠りなく十七日午後四時頃には次第に上流へ〳〵と擴がり東稅關前まで解氷した

各地各所

◇金州　鄉軍金州分會長本丸弘氏は今回帝國在鄉軍人會長より表彰され左の如き賞狀を授與された帝國在鄉軍人會金州分會長の職にある事多年拮据盡瘁その功績尠からず仍て賞狀を授與す

◇金州　大和田民政署長は過般來流感で入院中であつたが十五日退院未だ靜養を要するさ

◇金州　驛助役吉村慶治氏は大連驛道事務所へ榮轉後任は大連列車區より佐多弘行氏來任した

◇金州　民政署稅務吏小宮鶴男氏は今回辭職滿洲國政府に就職するので十五日出發任地齊々哈爾公署に向つた

◇金州　農業學堂及公學堂では來る二十三日卒業式を擧行するさ

◇海城　陸軍省新聞班海軍省軍事普及部依囑畫家野上大業氏は過般來滿蒙各地のスケッチ旅行を經て本紙に連續其妙腕を振つてゐたが今回安奉線を經て歸京の途知友の海城居住高橋龜吉氏を訪れ目下同氏宅に滯在中であるが■海城附近の由緒ある所はそれ〴〵スケッチし何れ歸京の上他の滿蒙各地のものと一緒に展覽會を催し大いに紹介に努めるさ

◇奉天　緒方技術本部長は撫順その他を視察中であつたが、十八日午後三時發はとにて三毛司令官その他に見送られ新京に向つた

◇鐵嶺　最近縣下奧地では匪賊の出沒頻りに傳へられ農民に幾分不安の氣分を募らせてゐるが當城內家主連は早くもその空氣を察知し避難民の城內移住を豫期して、家賃の値上げを企つる者あり、縣政府では斯かる不當の企てを爲す者或は奧地の不穩を流布する如き者に對しては嚴罰主義を以て臨むべく佈告したが、奧地に於ける匪賊は傳へらるゝが如き有力なものは無く何れも二三人組の小鼠賊に過ぎず、それも縣警務局の活動によつて漸次影をひそめつゝあり、未だ避難し來る者一名も無しさ

◇鐵嶺　幼稚園の本年度修了式は來る二十二日午前十時より小學校講堂において擧行される修了幼兒は六十七名

◇鐵嶺　小學校の本年度卒業式は來る二十四日午前十時より講堂において擧行される卒業生は尋常科七十二名高等科二十八名

◇鐵嶺　小學校年中行事のうち每年卒業期の呼物となつてゐる卒業記念展覽會は今年も來る二十一日午前九時より午後四時まで小學校で開催される、例により全校兒童の作品を陳列し特價卽賣品もある

◇鐵嶺　篤志婦人會主催の最新式編物講習會は十九日から二十一日まで三日間家庭副業研究所で開催中である會費無料多數の講習出席を歡迎するさ

◇鐵嶺　電燈局では今回鐵嶺公共基金の一部にさ金二百圓を寄附したさ

◇鐵嶺　春の演藝界を賑はせてゐる新天勝一座は今二十日公會堂に於て華々しく開演するさ

◇營口　前遼河工程局技師長岡哲成氏は彌々內地引揚げに決定せるを聞知した營口有志は十八日午後五時から料亭みはらしに於て送別宴を催した參會する人百餘名あり盛會であつた

◇營口　前の遼河工程局技師長岡哲成氏は內地引揚に際し小學校父兄會へ金二十圓也公濟會へ金三十圓也營口在鄉軍人分會へ金十圓也を寄附した

◇營口　營口航政局工程科長に就任の後藤前の治水科長は十六日午後一時二十分着列車で正式着任した

◇吉林　十六日午後九時頃城內此巴虎門外福興隆趙立本方に四人組拳銃强盜侵入し、一人は戶外に三人は屋內にて先づ主人趙を恐喝し金錢を强要したる處「沒有」の回答に一發のもとに射殺して家人を脅迫中、折よく巡邏中の滿人警官四名が銃聲を聞きつけ現場に急行此處に近來珍らしい市街戰を展開し、約二十分交戰の後惜しくも折柄の闇に賊影を見失つたが、服裝其の他から推して奧地から潛入した匪賊の一味らしく目下當局では嚴重査中である

映畫鑑賞會
「今日限りの命」
「さくら音頭」
讀者優待割引券
此券持參者は各等五十錢均一
後援　滿日旅順支局　外山新聞部　河合販賣店

映畫鑑賞會
「今日限りの命」
「さくら音頭」
讀者優待割引券
此券持參者は各等五十錢均一
後援　滿日旅順支局　外山新聞部　河合販賣店

吉林の孔子祭

【吉林】降り續いた小雪もがらりと晴れて空澄み亘り陽光輝く今日三月十七日は孔子の春祭りで惠まれた天候に諸官衙の官吏はほく〳〵と郊外の春に親んで居る此のよき孔子祭の日、省立民衆教育館では恰も帝制實施康德改元の初の孔子祭日を迎へて歷史も遡る二千五百年に垂んさして益々輝く聖人孔子の教化を民衆に宣揚普及すべく十七日午前十時より東關に金碧燦然たる孔子廟內の大成殿門前にて露天講演を行ひ更に夜は教育館體育場に於て幻燈映畫を利用し市民講演大會を開催した、約一週間振に惠まれた好天の事とて集ひたる民衆春の郊外に幾千を、大入滿員で至極盛大裡に終了した

女の部屋 (118)
林芙美子作　一木弴畫

萌芽 (一)

眞淵教授は朝食は自分で珈琲をわかしてパンとチーズに果物位で輕くとつてゐたし、晝と夜は外ですまして來るので、智子達の方では只教授の留守中に掃除さへしてやればよかつた。その他には洗濯物を始終注意して洗濯屋に出してやる事と、時々服にアイロンをかけてやる位で、殆ど手はかゝらなかつた。二階は八疊、六疊それに三疊と三間であつたが、教授は三疊を至極手輕で便利な臺所、と云つても石油こんろとサモワルがその主な道具だつたが――に造りあげて、六疊が寢室兼書見室、八疊が書庫兼仕事部屋と云ふ風に、驚くべき整然さで、きちんと整へられてゐた。

幸は口癖のやうに、このきちんとした老教授を賞めちぎつてゐた日が經つに從つて、眞淵教授といふ存在は、彼女にとつては恰も神のやうなものになつて行つた。教授のする事の一つ一つが、云ふ事の一語一語が、只驚異と讃仰の的になつて了つた。

彼女は教主に仕へる平信徒のやうな敬虔さで、何くれとなく教授の身の廻りの世話を燒き、急に活々と若返つて、生活に一つ一つの目的一つの中心を再び見出したかのやうに輝かしい面持にすらなつて來てゐた。

教授は定つて八時頃何かしら食料品の包みをかゝへて歸つて來ると先づ紅茶を入れてのんだ。彼が自動車で歸つて來る時は屹度、彼と幸と二人がかりで三度も四度も往復しなければ運び切れない程どつしり重い新着の洋書を買ひ込んで來た時であつた。

茶が濟むと大抵十一時位迄、ことりと音一つ立てずに讀書三昧にふけるのだつたが、時とすると靜かに端坐して、低聲に觀世の謠曲を謠ふ事もあつた。

――ほんとに、聖人樣とはあんな先生の事だらうね。

茶の間で瀨戶火鉢を前に一時間でも二時間でも聞き惚れてゐた幸は、素謠の朗々たる聲が一區切り切れると、心からの溜息をほつと吐いて、感極まつたやうにいふのだつた。

彼女は自分で茶等入れてのむ彼のことを非常に痛ましがつてゐたが、何だか氣怯れがして入れてあげませうといへないでゐた。でもせめてもの心づかひにと、教授の「痛ましい」臺所仕事に必要な水を水差しに運ぶことゝ、茶器を洗ふことだけは恭々しい氣持でさせて貰つてゐた。

智子もよく教授の謠曲に何時となしに聞き惚れて、ぼんやり机に頰肘なんかついてゐる自分を見出すことがあつた。

だが、彼女は小母のやうに簡單に此の五十を二つ三つ越えたらうかと思はれる學究のこんな、世間一般の常識から云へば、多少變態な生活に感心し、彼を無條件に「聖人みたいな人」に祟めこんで了ふことは出來なかつた。淡々平として何の影もなさゝうなその生活の中に、實は山をも掩ひさうな巨大な、然も眞黑な影があるのを彼女は次第にはつきり感じはじめてゐた。それは深い皮肉を秘めた人世の裏側の影かも知れない。

朝夕、時として顏を合はす時、低い聲で只一言

――お早う。

さか

――只今

さか云ふ彼の短い言葉ですら、智子には、深さも廣さもさうていは測り知れない程巨きな眞暗な深淵の一部をチラと覗かせる針の穴のやうに思はれ始めてゐた。

暗雲は天を蔽うて逆巻く怒濤の山
來たぞ船乘り泣かせの季節
けふも風强かるべし

暗い雲が空を蔽ひ一抹の不安が大連灣にたゞようてゐる十九日午後一時ごろ第二埠頭の信號臺にする〳〵とあげられた赤球——「風强かるべし」の暴風警報は最近頻々と起る海難事故に氣を惱ましてゐる海運業者に暗示的な警告を與へながら夜に入つて紅燈に代つた、どんよりと曇つた空、暴風警報は毎日のやうに續いて揭げられてゐるがこれは今年ばかりの事ではなく、毎年船乘りから二八月として恐れられてゐる濃霧と嵐の難航季節である、二月頃から北太平洋に起る季節風の變化は黃海から關東州沿岸にまで影響して嵐を呼び時には颱風さへ巻き起し四月から八月にかけて濃霧が立ちこめる船乘り泣かせの季節で、彼等の涙に彩られた最近一ケ年の海難統計はこれを雄辯に物語つてゐる

卽ち關東州籍汽船の總海難船隻數は一月四、二月十二、三月十七、四月十三、五月十、六月六、七月六、八月十一、九月六、十月六、十一月五、十二月十、で二、三、四、五月が最高位を占め、また上記中衝突、乘揚事項は月順に一、四、四、二、四、三、三、五、〇、三、二、四で二八月が最高位を占めてゐる

かくして最近打續く赤球、紅燈信號も宜なるかなであるが若草山觀測所は十九日の警報信號を說明して曰く

暴風になるとは斷言出來ませんが遼東半島沿岸より關東州朝鮮沿岸にかけて霧と黃砂が立こめてなり南風强くそれに黃河々口には七五五ミリの低氣壓が蟠居し進行遲く二十日までには通過し切れないので黃海の氣象は二十日更に惡化し雨または雪を催すかも知れぬ模樣であるから海上は暴風と天氣を警戒する必要がある

赤球は續く・海の警報

第三開運丸遭難者

去る十一日長連島を距る南東約百三十哩の地點で曳船作業中烈風のため顛覆した市内西公園町外村松次郎氏所有船第三開運丸(海運丸とあるは誤り)の遭難者、船長中本秀政氏(山崎廣一氏は火夫長)以下の行方は依然不明らしく外村氏方には何等入電はないが滋賀縣に歸鄕中右遭難事件を知つた外村氏は十九日午前神戸出帆泰山丸で青島に急行した

登極奉祝の寫生畫獻上
小室孝雄畫伯

過般本紙上に「吉林の冬五題」を揭出して好評を博した小室孝雄畫伯は昨冬來新京及吉林で寫生畫を試み兩地で展覽會を開き非常の好成績を得たが今回一先づ歸京するので滿洲國皇帝陛下の登極を奉祝する爲め昨年來苦心の作に成る吉林郊外小白山の寫生畫を獻上し關東軍司令部より滿洲國外交部を經て手續を終つた右は御登極を奉祝すべく題材を選擇中舊執政府要人の注意により清朝發祥と最も緣深き小白山の實景を採んだもので廟宇を前景に松花江の水と永吉の山々を展望する雄大な雪景で二十號大に描かれ頗る見事なものである同畫伯は一應歸京の上五月再來奉天有志の贊成により展覽會を開くと

日支比三國の圓卓會議を提出
政治問題は云々せぬ
山本忠興博士語る

【マニラ十八日發國通】十七日マニラに到着した日本體育協會代表山本忠興博士は滿洲國の極東大會參加問題につき愈々フイリツピン代表と會見し協議する事となつたが右會見を前にして同博士は左の如く語つた

余は明日の會見で滿洲國の大會參加問題を解決するため卽日日本、支那及びフイリツピンの三國圓卓會議を提議する積りだ、更に極東大會開催中大會役員の會合において規約改正方を主張する積りである、而して三國圓卓會議については若し支那側が代表のマニラ派遣を欲しない場合は上海で會議開催を提議したい、何れにせよ本問題の解決上絕對に必要な事は政治問題を云々せぬ事で、そうでなければ極東大會の目的は失はれ結局今後之が繼續の必要はないと云ふ事になる、一方フイリツピン側としては若し滿洲國の參加が認められる樣なことになれば支那側はマニラにおける協議をボイコツトする可能性があると相當困惑の態である事は事實であるが比島側では既に滿洲國の參加に贊成の態度を示して居り從つて問題決定の鍵は全然支那側にあると觀られてゐる

適當に善處
衆議院の質疑

【東京特電十九日發】十九日の衆議院決算委員會で極東オリムピツク滿洲國參加問題につき仙波久良氏と外務政府委員との間に左の問答があつた

仙波 この問題につき外務省としては如何なる考へを持つて居るか、又如何なる手段をとるか

松本政府委員 今のところ外務省として別に話を聞いてゐない、日本體協から山本博士がこの問題で出掛けてゐるから何とかなるものと思ふ

仙波 支那がこの問題を政略に用ひて居る以上わが政府も政治的に何らかの對策をとるべきものと思ふ、政府はこの問題について斡旋する意思がないか

松本 日滿兩國の關係に見て適當に善處したいと考へる

仙波 この問題は對内的には文部省の仕事であるが斯樣な狀態となつては對外的に外務省の仕事にもなつたから兩省において協力して解決を圖られたい

春は開く 内地からの便り

大掛りな盜糞に一驚

偶々大連市會で摘發された市内の盜糞問題はその後の調査によれば案外確實性のあるものとして關係方面を驚かしてゐる

卽ち十八日、市會特別委員が實地視察したところによれば北崗子ガード下北側に無屆で千坪内外な板圍ひして土糞を堆積したもの三ケ所隣接して紛々たる臭氣を發散してをり、同樣露天市場近傍並に柳家屯にもそれ〴〵一ケ所あるといはれ、北崗子海岸より戎克に積んで復州その他に盛んに仕向けてゐる、而してこれら土糞は百斤五十錢以上一圓八十圓迄の値を唱へ各貯糞所とも一千圓以上五千圓をストツクしてゐると推定されるが、その製法は市衛生課作業苦力の經驗ある者又は同上苦力(日給三十錢)を雇ひたる者が市で作業せざる時間を見計らひ勝手知りたる市民の便所より盜糞し來つたものを一荷二十錢にて買取りこれに市の榮町塵芥溜場の汚土を混ずるものにして、この風變りの土糞業者は概れ滿人であるが中には邦人も交つてをり、いづれも莫大な利得を收め巨萬の財を積んだものもある有樣で一說によれば業者は市の榮町衛生作業所下級吏員とも結託してゐると噂される、玆においてこの大掛りの盜糞を難ずるものは市役所で盜糞を運搬する午前三時より六時迄並に午後四時半より七時までを各貯糞所附近を固め監視すれば充分取締れるに拘らず、これを行はざるは怠慢の譏りを免れずとしてなり、また貯糞所々在の所轄警察において衛生取締りを爲さざることを非難してゐる

因にこの種行爲を目し市において窃盜呼ばはりをなし得るかは疑問とする見解も行はれてゐる何となれば大連市は汚物取締規則により市内の汚物處理の義務を負ふも糞尿の所有權は市民各箇にあり、彼等の行爲は無斷とはいへ市に代りて汚物を處理する結果になつてゐるからである從つて無斷處理又は衛生行政の見地より取締るべしといはれてゐる

喜んだ！大連驛 黃金で腹一杯
續々と押し寄せる苦力群で
一日の收入が三萬圓

一日の收入高三萬圓を突破した——といふ人事ながら朗らかな春のトピツク——雪解けを待つてワンサと押し掛けて來る山東苦力・汚い臭いと馬鹿に出來ぬデス、黃海を越えて大連に上陸した四等船客達は奧地の仕事場まで滿鐵列車のレツキとした三等客である、そこで最近彼等の渡滿激增加につれ大連驛の乘客運賃收入は眞夏の水銀柱のやうにグン〳〵昇り始め十八日に至つて遂に一日收入三萬一千十圓といふ驚異的記錄を作つてしまつた

此日は本紙昨報の如く十六隻の山東航路船が無慮一萬の四等船客を運び埠頭に上陸した彼等は皆んな背にうす汚い毛布、布團をまるめて擔ひ文字通り蜿蜒長蛇の如く異樣な行列を作つて埠頭から驛に〳〵と雪崩れ(一五列車)三六七名(一三列車)三八二名、(七〇特別列車)一二四五名(一七列車)六一三名、(一九列車)一三五七名とどの列車にもすし詰めに乘り込んだが、それでも尚全部は乘り切れず午後十時發の最終列車の赤いテイルライトが闇に遠のいて行くのをプラツトに立つて物哀しさうに見送る者が百人を下らぬ有樣であつた

驛でも氣の毒に感じてかこの好顧客の機嫌を損じてはと彼等のために構内の旅客待合所を提供し夜通しストーブを燃やして一泊せしめた、因に最近の大連驛の收入額を示せば

▲十三日一三、二九三圓▲十四日一七、八八七▲十五日一八、三二六▲十六日二七、七五九▲十七日二八、七五九▲十八日三一、〇一〇

と文字通り鰻昇りに增加してをり十九日は更に乘客六千名收入額においても十八日を突破するものと豫測されてゐるがそれについて大連驛では語る

十八日の山東苦力の殺到振りは日本橋から驛までの道を眞黑く埋め盡して昔の大名行列のやうでした、三萬圓を突破した收入額も大部は彼等によつて支拂れたもので、山東苦力は穢いとか臭いとか言ひますが驛にとつては全く大名行列です

果敢な闘争へ
要求二ケ條とも拒絕されて
疊職罷業尖銳化す

夕刊所報の如く大連疊商同業組合對大連疊職工組合の勞資抗爭は更に職工組合から工賃二割値上げを要求し熟練工絕對採用と併行して目的貫徹の作戰に出で事態は益々紛糾を告げるに至り疊替の繁忙期を控へて大連署高等係も萬一に備へ注意を拂つてゐる

罷業に入つた職工組合員七十二名は市内山縣通十一番地の組合長木原光喜氏宅に籠城して悲壯な決心の下に目的貫徹のため總ゆる困苦に耐へ協力一致することを申合せ用意萬端を整へ十九日早朝から各々手分けして各官廳を訪問し歎願書及び工賃値上げ理由書等を提出し諒解を求め援助を乞うた、一方突然罷業を敢行された疊商組合側は直に仕事に

影響 を受け殊に徒弟や見習工を有しない疊商は全く從業不能に陷り罷業對策を十九日午後組合長の市内濱町一九三番地原田信平氏方で役員會を開催、鳩首協議の結果、職工組合の二要求に承認する能はずと意見一致し直に疊商組合の名を以て職工組合に「要求は斷然承認する能はず」との意味の絕緣通告を發し玆に全く兩者間は妥協の道なく決裂に陷つた

これに對し職工組合側は第二段の活動として二十日早朝から各疊商の戸別訪問をなし懇談を重ね職工側の要求を

承認 する疊商店にのみ職工を差向ける戰法を企て、他面に抗爭を續けることになつた、一方疊商組合は急遽内地より職工を招いてこれに當るべく準備に着手し斯くて勞資の正面衝突は何處まで進展するか圖られず、例年季節毎に繰返へすこの抗爭が愈々猾極に至つて爆發したものだけにその成行は頗る懸念されてゐる

妥協は絕對に出來ぬ
疊商組合長談

疊商組合長原田信平氏は語る

罷業團の要求してゐる工賃値上げ及び熟練工採用問題に就き大連疊商組合では今回のストライキは職工組合内數名の策動によるもので決して七十二名の總意ではないと思ふ職工組合では過般來二割乃至十割の工賃値上げを要求して來たので去る十八日總會を開いた結[illegible]

武人の本望
笑つて死につかん
岩瀬友鶴艇長遺書

【佐世保十九日發國通】遭難行方不明となつた水雷艇友鶴艇長岩瀬奧市少佐は責任感の厚い軍人として聞えてゐる、家庭整理を行つたところ十八日計らずも昭和八年一月北支那事變に出征した際萬一の場合を豫想して夫人並に令孃に宛た遺書が發見され烈々報國の言に溢れたる遺書は左の如し

時恰も吳鎭守府に警備練習驅逐艦長の重職にあり、年齡三十九歲、妻レイ子、マチ子に與ふ、七生報國は海軍入籍當初より深く心に期するところなり、況んや年來の希望たる驅逐艦長の職を辱す名譽ある艦長にその最後を飾る、これこそ武人の本望として深く滿足し笑つて死につくものなり(中略)

一、國恩は宏大にして我死後において汝が遺族の衣食に窮せざる保護を與へるべき事あるもレイ子は我家の柱石としてその運命を双肩に擔へる重責を自覺し奮勵自重戸主として母としてマチ子養育の師表たり、機範たれ(中略)

一、マチ子は女子たるも父の性をうける事多く發育健康共に優れ快活聰明の性質を有するは父をして密かに將來を期待するところあり、女乍らも負けず嫌ひ依賴心を避くの氣力を養成せん事は父として特に熱望せしところなり(中略)

今玆に死すと雖もマチ子がある故我喜んで死に就く事を得るなりマチ子は深く銘記して亡父の期待を裏切る事なかれ以上述べたる所により戸主として父として殘す最要なる遺產は健全なる血統と自活の氣力なると知るべし(以下略)

赤化華族の處分發表

【東京十九日發國通】赤化華族の處分左の如し

子爵森俊成嗣子森俊守(二六)華族の禮遇を除く同時に爵位の返上を命す

男爵中溝三郎、男爵上村義嗣從子邦之丞(二一)、伯爵龜井玆常嗣子玆建(二五)、男爵山口正男弟定男(二四)、男爵久我通保弟通士(二六)譴責(各通)

尚以下三名に對しては訓戒處分に附せられた

子爵海江田幸吉弟信廣、子爵小倉義季弟公宗、伯爵副島道正嗣子種義

金儲はこんな所に轉つてゐる！

景氣研究所長勝田貞次氏が素人でも僅少の投資で確實に儲かる秘傳を講談倶樂部四月號に發表大評判

ダイナマイト 見事貫通
盤道嶺隧道

二道河子新水源池の盤道嶺トンネルはその工程順調に進捗し十九日午後六時二十分南北兩口から各々七個裝塡したダイナマイトで北口から三百九十五米の箇所で見事に貫通し更に正七時最後の爆發によつて直徑二尺の穴を開き兩口工事主任倉谷、福田の兩氏は感激の握手を交した、この日本廳からは清水土木課長、牧島廳も來場しトンネル内で萬歲を三唱その貫通を祝つた、右トンネルは全工費五萬圓全長七百二十六米、昨年八月十二日北口から起工して以來二百二十一日目で成功を見たものであるがその間一回も事故なく終つたものである

桃色の灯にお灸
インチキ看板いかん
全カフエを嚴重内偵

一兵士に對する市内信濃町三九カフエー千島の不當サービスに就いては既報の如く大連憲兵分隊の手で經營者及び女給數名を召喚取調中であつたが、分隊では十九日直接取締官廳たる大連署保安係へ事情を報告し嚴重取締方を要求したなほ最近市内のカフエーが營業宣傳の一策として「軍人に限り特別サービス」「軍人の無料休憩所」等々と麗々しく立看板を立て、その實内容は特別のサービスもなければ、無料休憩所もなく、うつかり入らうものならカフエー千島同樣の目に遭ふといふ有樣で全く軍人を釣るインチキ看板であり、これが爲め迷惑を蒙る軍人が少くなく憲兵分隊ではこの機會に右の如きインチキ看板の撤去方を大連署に交渉した

同署では二十日千島カフエーの主人、女給を召喚取調べ不正事實が暴れば行政處分に附する意向であるが同時に看板問題に就いても、内容を取調べインチキ的なものに對しては相手が軍人だけに相當問題となるので適當な處分方法が講ぜられる筈であるが、實際問題としてこの看板のため大連の事情を知らぬ軍人が迷惑するとあらば撤去さす方針にあり、目下全市のカフエーに就いて嚴重内偵中である

工專卒業生

本年度工專卒業生は左の如くである

▲建築 入江稔、岩重虎吉、金子正、草野武、鈴木保、谷口繁、富田昇、名越正、野間正、林正、宮山清治

▲土木 氏原晴信、内島友治、尾道正治、北田虎一、小島昇、齋藤芳衛、佐藤綱睦、趙南吉、原清三、前橋清三郎、森田晃

▲鑛山 高木末吉、馬淵三郎、山本彌興士

▲農業土木 平塚武夫、柳井靜夫

▲電氣 池田茂雄、上田留定、奧村政治、太田秀久、大澤恒夫、白倉吉弘、田中敬一、武内正樹、遠間武夫、能丸敬治、藤田愛、山田和男、山本正

▲機械工作 有田滿一、加納敏生、北川宏一、國安稔、小山一、嵯峨敵郎、佐藤賢治、佐藤吉秋、鮫島敏雄、高口憲男、樋口成弘、藤井芳正、增原俊、前田福藏、八坂正三

▲鐵道機械 小粥義直、兵頭義久、湯村大助

▲鑛山機械 岩元顧一、川内春男、小林寛一、三分一富儀、西澗次郎

技藝校卒業式

大連技藝女學校第十一回卒業式は二十三日(金曜日)午前十時より舉式

產金買上價格

【新京十九日發國通】滿洲國政府發表に依る今週中の產金買上價格は一公分につき三圓一角である

大連神社の春季皇靈祭

二十一日は春季皇靈祭につき大連神社では大連民政署長、市長、滿鐵總裁を始め氏子役員參列の上境内遙拜場で遙拜式を執行、尚當日は一般參詣者の爲に神酒及御供物の頒與がある

各種運動記錄集

本社では既報の如く本年度から各種運動記錄集を刊行して斯道獎勵の一助となすことに決定し、その一として氷上の部(約四十頁)を發行することになつて居たが近々完成するので、頒布希望者は二錢切手封入の上滿洲日報編輯局運動部立上武三宛申込まれたし

滿洲軍勝つ

【京城特電十八日發】來征中の滿洲卓球協會對朝鮮學聯戰は十九日午前十時から開始されたが結局八對二にて滿洲軍勝つ

河盛又治郎氏

市内信濃町河又商店主河盛又治郎氏は豫て病氣療養中十九日堺市本宅で死去した、享年三十九、因に當地では二十日午後五時若草山西本願寺で追悼會を營む由

「君、一ッ晩飯を奢らう」といふのは普通の挨拶だが前デーリニユウス社長濱村善吉君は「君、一ッ朝飯を奢らう」といふので有名、その濱村式に共鳴したものか文化協會の中溝新一君が夕刊所報の通り知友先輩五十餘名に對し朝飯招待狀を出したものだ。

……◇……

招待狀に曰く「十九日午前七時三十三分ヤマトホテルに御貴臨被下度……云々」と、貰つた者が當時ピックリして「午前と午後の誤植では……」といひかけると皆までいはせず中溝君「いや誤植ではありません、實は社會改善運動の一つですよ」。

……◇……

理由を聞けば斯うだ、その一「家庭の團欒を妨げざること」その二「二次會、三次會の宴會流れや脫線を防ぐこと、從つて奧さん方に喜ばれること」その三「朝起獎勵になること」その四「朝は先約が尠く出席率が多い(?)こと」その五「出勤時間までを有效に使へること」その六「而も仕事に好影響を與へること」等々。

……◇……

なほその七として「朝は輕い食事でよいから經濟的であること」といふのがある、ホテルではこの宴會申込みに一度は驚いたが理由を聞いて共鳴、たゞ困つたのはボーイの夜動料制はあるが早動料制はないこと、そこで中溝君チツプをウンと奮發することにしたが「經濟的云々」はこれで相殺、大いに期待はづれとなつたわけ、でも御當人負けては居ず「いまに普及すれば安くなりますよ」と(寫眞は中溝君)

正誤 一昨日本欄第四節と第五節は組違ひのため前後して居ま[illegible]

南蠻彩船 (76)

鈴木氏亨作　布施長春畫

第二の襲撃（四）

「何ごとぢや？」

助左衛門の眼が、ぐるりと回轉して、不氣味な光を投げ出すと、一同の視線は藤助に向けられた。

「た、大變でございます」

「何ごとぢやと云ふに？」

「た、大變でございます」

「大變だけではわからぬ。何ごとが出來たのぢやと云ふのだ？」

助左衛門の顳顬が、ぴくぴくと動いた。

「赤目の壺、青目の壺が、紛失いたしました」

「エッ、あの南蠻傳來の赤目、青目の壺が盗まれたと云ふのか？」

遠里小野三郎の驚きは、天地が覆へつたかと思はれるやうだつた。

「はては、いまの奴ぢやな！」

助左衛門も、呻るやうな叫びを擧げた。

「さう／＼やられたか！」

一同は、無念の齒ぎしりをした。

しばらく、そこには、沈默が意外な椿事に對する驚きと變つた。

「折角、太閤殿下に獻上しようとして、遥々南蠻から船載した、赤目、青目の壺、今宵、南蠻堂坤齋の一味に依つて、奪はるゝに至つては、この助左衛門も神佛に見放されたも同然である。殿下との約束の面も、これで何んだか氣が抜けたやうなものだ。面白うもない」

助左衛門は、青い溜息を洩らして、手にしてゐた貞宗の一刀を投げ出すと、どかりと坐つた。

「殿、それもこれも、みんな三郎奴の油斷からでございます。その責は三郎が一身で負ひまする。御免下さい」

遠里小野三郎は、いま投げ出した助左衛門の差料、高木貞宗の一刀を取るなり、逆手に持つて、咽喉元目がけて突立てやうとした。

「危ない！」

五郎三郎が、その腕を酷しく打つた。

刀は、不意を打たれてかちやりと落ちた。

「愚者、死んで其方の責任が果せるものではない。其方の生命は余のものだ。三郎、まだ悟り切れぬか！」

助左衛門は、大喝した。

「面目次第も御座いませぬ」

三郎は、助左衛門の前に、涙ながら平伏した。

「總ては、余の胸にある。赤目、青目の壺を失ふとも、余は一人忠良なる部下を失ひたくはない。人間一人の生命は、買はうとしても買へるものではない。壺は南蠻へ行けばいくらでも買へる。其方の生命は、いま失へば再び得ることは絶對に出來ない。早まつてはいけない」

三郎の眼からは、大粒の涙が、ぽろ／＼と落ちた。

「…………」

「何と、三郎わかつたか？」

「有難きお言葉、身に沁みて、答へやうにも言葉が御座りませぬ。短慮の罪、お許しなされて下さりませ」

「おゝ、それでよい。改めればそれでよい。この上は外に申すこともない。皆の者、夜も大分更けたやうだ。部屋々々へ引取つたがよからう。何ごとも申すではないぞよ」

「何とも申譯も御座りませぬ」

遠里小野三郎を眞先に、一同は悄然と部屋へ引き上げた。

新刊紹介

戰爭批判（生形要譯）世界大戰の招致した悲慘事は餘りに自明であり、世界を擧げて平和を待望してゐる今日その反面に於ては軍需科學の進歩發達に腐心し戰爭の危機化を無限に包藏してゐるのではあるまいか？汎世界的關心事戰爭に關して現下學界の代表者たるアルバアト・アインシュタイン、ジクムント・フロイド、バアナード・ショウの眼に映じた戰爭觀を檢討吟味することは蓋し危機を叫ばるゝ最近の情勢に照し喫緊事と思ふ、この見地より關係論文、書翰演説類を譯出集録したのが本書である（四六版二三〇頁、一圓東京神田駿河臺二ノ四同人社）

國際知識（三月號）再軍工作か復歸工作か（田川大吉郎）新疆變亂と英露の策動（村田孜郎）佛蘭西にも擧國内閣（板倉進）日英綿業會商に望む（濱野春介）世界經濟の回復と貿易（猪谷善一）等（四〇錢、東京丸ノ内日本國協會）

シビル（三月號）欽明路隧道工事略記（佐藤周一郎）橋梁美學斷想（加藤誠平）東京地下鐵京橋銀座間工事概要等（六〇錢、東京神田鍛治町二ノ二三其社）

(日刊)
三月十九日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

不動の國策を決定し 政府に研究實行要望

陸軍が調査機關を設置

【東京特電十九日發】陸軍では林陸相の意圖に基き議會終了後國策審議調査機關を設置しその調査決定を待ち政府に要望を提出することゝなつた、林陸相は現下内外の時局の認識において前陸相のそれとは一致するものではないが、陸軍を代表して發言する以上具體案無くして論議することは事態を紛糾せしむるものとし確乎不動の案を提げて政府にその研究並びに實行を促さんとするもの如くである、永田軍務局長を主宰者とし調査項目は内政問題のみならず對外問題についても總ゆる機關を動員し結論の把握を期せんとするもので、名稱は軍政調査會といふ如きものとはる、信念なき言議はなさぬといふ陸相の持論より全陸軍の意思を凝結して自ら政府との折衝に任ずると共に、徒らに高談放議以て軍人が政治に干與するとの誤解を一掃し國軍本來の面目に立返らんとしてゐる、從つて林陸相の今後の言動は掛値なき全陸軍を代表するものであるから其態度は政局にも影響を持つものと信ぜらる(寫眞は林陸相)

舊東北軍移駐

【新京特電十九日發】從來久しく行惱み中であつた舊東北軍の移駐問題は蔣介石、張學良會商の結果解決した模樣で近く先づ何柱國軍、王以哲軍、劉多荃部隊の湖北移駐を見ることゝなつた模樣である

閣員補充詮衡要求を 政友會結局應諾せん

前田米藏氏の入閣有力

【東京特電十九日發】居据りに肚を定めてゐる齋藤内閣は議會の終了と共に先づ文相の補充を行つて陣容を整備することゝなり、政友會に對し閣員の詮衡推薦を求める筈であるが、政友會の内部にはこの際寧ろ現内閣に新に閣員を入れて政治的責任を分つことの不得策なることを論ずる者あるも、大勢はやはり次の政權の見通しのつかぬ限りこの内閣を行くところまで行かせる外ないといふ見地から内閣のこの要求に應ずる模樣である、又政府としては文相の椅子をその儘政友會に與へるか、それとも近來頻に主張されてゐるが如く文相の椅子を政黨に當てることを避けるかゞ一問題で、政黨側は文相なるが故に政黨員は不可であるとの論は官僚の陰險なる術數に外ならぬとて一顧にも値しないとしてゐるが政府は結局政黨の主張に耳を藉さず現閣僚の中から南遞相あたりを文相に廻し、その後へ政友會から補充する方策を採るべく、この場合政友會からは前田米藏氏の入閣が最も有力と見られてゐる

豫算編成期ころに 政局重大轉機か

野垂れ死を待つ政黨

【東京十九日發國通】齋藤首相は議會終了後さ鍵も總辭職等行はず非常時に處する現内閣の使命を果すべく居据わりに決定、後繼内閣の實體が確然となる迄は十年度豫算の編成に着手するも已むなしとの意向を抱くに至つた、然し成立以來既に二ケ年に近い現内閣が各方面から不滿の聲を浴びつゝある事は又已むを得ざるところ、國民同盟、左右兩黨各團體の倒閣運動は暫く措くも貴族院並びに政民兩黨の大勢は露骨なる倒閣運動こそなけれ何れも現内閣に期待を有せず、その野垂れ死を待ちつゝある情勢で、十年度豫算編成着手期たる五、六月乃至六、七月頃を以て政局變化の重大時機とみてゐる事は注目される

情勢を觀て 態度決定

首相の園公訪問

【東京十八日發國通】政府は今議會も餘す處六日で豫定通り二十六日には閉院式舉行に漕ぎつける確信を持つに至つたが、議會後において如何なる態度に出づべきかは全く見透しがつかず、結局四月上旬興津に西園寺公を訪問し老公の意見を參酌して然る後居据わるか否か政府としての態度を決定せんとしてゐるもの如くである、即ち現内閣としては今期議會において中島商相、鳩山文相の兩閣僚の辭任を見たが兩相の辭任は何れも現内閣になつてからの問題に原因を發したものでない故に可なり議會中に綱紀問題がやかましかつたけれど内閣としても痛手は割合に少かつた、殊に政民兩黨共に大局的見地から現内閣を支持してゐる以上、現内閣の使命は未だ盡きずとして引續き時局擔當の重責に當る事は當然であるから目下議會中の故を以て首相兼攝となつてゐる文相の後任を補充し今議會通過の豫算並びに諸法律の實施に萬遺憾なきを期し政局安定に努力すべきであるとしてゐるやうだ、然し現内閣は組閣以來既に滿二ケ年に近く相當疲勞してゐる上に人心も漸く現内閣に對し倦怠を感じてゐる事も觀取出來るから、この點も十分考慮して内外の情勢と政局の推移とを觀察した上、對時局方策を決定する事となるべく、この意味において首相の園公訪問は非常に注目されてゐる

蔣介石氏、獨裁政治へ

藍衣社を背景として邁進

【上海特電十八日發】蔣介石氏は福建問題解決に乘じ共產軍を討伐すると共に實質的に全國統一に乘り出し、藍衣社を背景とする獨裁政治實現に向つて邁進しつゝある、このために國民に對して新生活運動の名の下に呼びかけ民族的自覺を促し外國の勢力及び物資に依存せざる新支那の建設を促進することを標榜し玆に武力と共にこの文化運動によつて民心を統一せんとしてゐる

全國的に示威運動

【北平十八日發國通】福建討伐以來猛烈に乘出した蔣介石氏は最近益々その獨裁的傾向を露骨にして去月南昌において新生活運動と銘を打ちファシズム強調の大示威運動を試みたが、これに端を發した新生活運動は今や全國的に擴大して北平でも十八日大會が舉行されるに至つた、大會は何應欽氏以下多數出席し盛會を極めた、來賓中の中央委員張繼氏も演說を試みたが、その中に「蔣介石をして支那のヒットラーたらしめよ」と叫び會衆これに大歡呼を以て應した、排日抗日に標榜を失つて以來藍衣社は漸く蔣介石獨裁の實現を期し民衆の間に宣傳されつゝある

今議會の收穫

【東京十九日發國通】今議會で政府提出案にして兩院を通過せるは豫算案八件中五件は成立、殘りの三件は貴族院にて審議中、法律案は四十五件中九件成立、二件は貴族院通過し、二十件は衆議院を通過した、衆議院議員提出法案二十件中可決五件、併合修正可決九件、修正可決一件、衆議院委員會で審議中なるは米穀移入調節法案他二件、通商擁護法案、石油業法案、輸出生糸販賣統制法案、繭處理法案、第一豫備金支出事後承諾、日銀金買入法案、朝鮮臺灣私鐵補助法案、第二號追加豫算案、何れも二、三日中に衆議院本會議を通過し貴族院へ廻附されん

選擧法案 成立へ努力

貴族院の態度

【東京十九日發國通】選擧法改正案は目下貴院の特別委員會で審議中だが、貴院の空氣は同改正案の最重要點とみられる連坐規定と合同開票を修正し兩院協議會に臨む意向が強く、爲めに研究會の岡部長景子は一兩日中に政府側の堀切書記官長と會見し、十八日院内で開かれた常務委員會の意向を述べたる後、選擧法改正案の重要點につき政府の最大限度の讓歩をなし得る程度につき種々聽取し、研究會幹部と特別委員の會合を開き同會の意向を纏めたる上特別委員たる馬場鍈一、山川端夫、宮田光雄氏等は前記連坐規定と合同開票につき衆議院送附案を技術的に修正して各派の諒解を求め特別委員會に臨み貴族院通過を圖つて衆議院に返附し、兩院協議會に臨んで政府衆議院の間に調停の勞を執り貴族院案の成立に努力するものとみられるに至つた

聯携運動 寧ろ歡迎

政府側の態度

【東京十九日發國通】政民兩黨の聯携運動に對し政府側ではこの運動が倒閣策でない以上は政府としては之が如何なる傾向を辿り如何なる結果を齎すとも直接には關係なく又は影響を招來せずと爲し、寧ろ現下の非常時局に對する報國の立場より行はれ居れば結構だと觀測してゐる、政友會は大同派中心に民政黨の同志に對し積極的に働きかけを爲して居るが、民政黨は氣乘薄である、而して國民同盟は政民聯携は實現性なきも同樣であるとし冷眼視してゐる

滿鮮交通機關問題

衆議院委員會の質疑……(4)

葉梨委員 滿洲國との關係になりまして、日滿交通の連絡を圓滑にせねばならぬと云ふことは、非常に論議せられて居る時代に當りましては、是は其當時の金額から行きますならば、百五十萬乃至二百萬圓と云ふことでありますけれども、今日の狀況から行きますると、それ位の額を此際押問答するよりも、北鮮鐵道を既に委任經營に移してさうして交通界の權威である所の滿鐵に依つて、圓滑なる交通の連絡を見て居ると云ふ狀況であれば、他の線も之を固執せずして御移しになつたら宜いのでないか、是は全く政治的に堤政務次官の答辯を希望するのでありますが、朝鮮總督府に對しましては、成程現在に於ては答辯は難かしからうと思ふのでありますが、是は政治的に、大所高所から御決定下さつて然るべきものではないか、斯樣に思ふのでありますが、此處で左樣に決定すると云ふやうなことを御述べ下さらぬでも宜しうございます左樣思ふと云ふやうな點を、どうぞ是は朝鮮とか拓務省とか云ふやうな觀念を離れて、一つ大所高所から見て、今日の日滿關係から言つて、此朝鮮鐵道と云ふものが別會計になつてあると云ふことは、非常に不便不利益であると云ふこと、之を利用する者の立場にもなつて、一つ御考へ下さつて御答辯を願ひたい

林政府委員 先程私が朝鮮の鐵道を、滿鐵の經營から朝鮮總督府の直營に直した理由についての御尋ねに對しまして、御答へ致しましたことについて、少し言葉が足りなかつたものでありますから、此際補充として戴きたい、直營に直しました理由につきましては、政務總監から御答へがありました通りに、他の理由もあつたのでありますけれども、其當時におきまする直接の、何と申しますか動機となりました大きな原因となりました財政上の理由を御說明申上げたのでありますから、其一點のみより此直營を決したといふ譯でありませぬので、此點は朝鮮内部の資源開發の爲め、此鐵道を運用して貰ひます上には、朝鮮總督府だけで經營して居るより便利であるといふ點は、勿論考慮したのであります、それが一般的の理窟の根本になりますことで、その時の直接の原因となりましたことについては、財政上の理由であるといふことを申上げた積りでありますから、その點を御諒承願ひたい

堤政府委員 只今葉梨議員の御質問は、非常に重大な御質問でありまして、徹底して考へますと、獨りこれは鐵道だけの問題ではないのであります、日本と滿洲との關係、又朝鮮と滿洲との關係總てに影響を來すのであります、唯運輸交通の連絡統制といふ點から見ますと、これは鐵道全部を一本にした方が便利である併し矢張りものには程度がありますことは尾大掉はざる結果、却て不結果を來すこともありませうし又その他の事情も餘程考慮しなければならぬのでありますが、併し今からそれを考へて居るかどうか、質問の要旨が將來若しさうするといふ時に、不便を來すやうなことがあつてはならぬぢやないかといふ、遠大なる國家の前途を洞察しての御懸念を以ての御尋ねには、非常に敬意を表するのでありますが、そこでのになつて居ります、「ゲージ」なんか矢張同一のものにしてあるといふことがありましても、別に差支はないといふやうに建設が出來て居ります、現在の所では他の線路、即ち滿浦鎭線などを滿鐵に委任經營をしようといふことは考へて居りませぬ

葉梨委員 私の御伺ひして居りますのは、滿浦線の問題ばかりでなく、釜山から安東に至る線等の歐亞交通としての幹線、是等を統一する爲めからいつても必要があるばかりでなく、寧ろ從前に還つて全線をといふ意味でありますといふのは滿鐵の鐵道經營が廣範圍に今日行はれて居る、其際に朝鮮のみ獨立會計としてやつて行くよりも、寧ろ鐵道は其專門の滿鐵に經營せしめた方が宜しいぢやないか、經營上からいつても、其他それを利用する方面からいつても滿洲と朝鮮は、滿洲から旅行する者、若くは貨物を送る者から見ても、大連港を利用するより寧ろ釜山から行く諸貨物の方が多いと思ひます、それ等の點から見ましても、是は一本にしてしまつた方が宜しいと思はれる、北鮮鐵道を既に委任して居る以上は、今日の情勢からいへば、軍事上から見ても軍事輸送上から見ても、是は連絡して一本にして置く必要があるぢやないか、先程他の問題について軍事上、治安維持上といふことを力說せられましたが、私は其點からすれば一も二もなく之を一本にしたが宜い斯う斷定したい位に思ふのでありますが、併し當局者の御都合も色々あらうと思ひますから、婉曲に伺つて居るのでありまして、もう少し率直に是等の點について御答辯願ひたいと思ひます

堤政府委員 現在滿鐵で直營致して居ります路線、それから滿洲國から委任經營を受けて居ります路線、先づ差當り是等のものは十分の連絡統制をつける必要がある、朝鮮の鐵道全部と更に徹底して連絡統制をつけることは、理想としては結構なことであらうと考へるのでありますが愈々之を實現するかどうかといふことについては、餘程重大な問題であります、併し葉梨議員の遠大なる着眼點は、洵に敬意を表するのでありまして、是は研究をすべき國家的の大問題であるといふことは、吾々も能く認めて居ります、併し之を差當つて全部委任經營をするかどうかといふことについては、さういふ意見が有るとも無いとも一寸申兼ねます

山なす農村の請願書

議會開會以來農村救濟の請願書が連日殺到、いよ／＼會期終焉の近くなつたきのふけふと日に增し殺到、院内請願委員室にうづ高く山積されてゐるが、十六日午後後藤農相がこれをながめながら太息して如何にも感慨に堪へぬ面持ちであつた、寫眞は山積する請願書を見てゐる農相後藤さんと宮川一貫氏

貴族院本會議

【東京十九日發國通】十九日の貴族院本會議は午前十時二十二分開會直に日程に入り

一、昭和九年度歳出入總豫算追加案
一、昭和九年度各特別會計歳出入豫算追加案
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約を爲すを要する件

の農村對策追加豫算に關する三案一括上程、柳澤委員長より報告之に對し

阪谷男痛烈に 農相に糺問

農村對策に關して

阪谷芳郎男 九年度豫算編成に對する政府の不誠意には重ねて苦言を呈する勇氣を持たぬが、農村對策に對する農相の無方針に對しては玆に質問せざるを得ぬ

と皮肉を並べた上

今回外地米買上資金を十一億圓に擴張するといふが昨年三月既に一億八千萬圓に上つた米穀特別會計損失は其後幾何になつてゐるか、又將來之が損失補塡の財源は何に求めんとするか

と質せば

後藤農相 昨年三月來の損失は二千萬圓乃至三千萬圓合計二億圓位だが九年度では損失額見込立たぬ損失補塡の財政計畫も直に立てる事困難の狀態である

と答へ阪谷男不滿の意を表して質問を終り委員長報告通り可決確定

一、輸出水產物取締法案(政府提出衆議院送附) 織田農林次官說明あつて委員附託
一、地方鐵道法又は軌道法に依り交付する國債證券に關する法律案(政府提出衆議院送附) 高橋藏相の說明ありて委員附託

議會後の 政局複雜

【東京十九日發國通】鳩山問題で前後二回二月二十日と三月五日に齋藤首相は鈴木總裁へ使を派遣し政局につき左の意中を披瀝した

齋藤首相は憲政常道が平素の持論であるが、三五・六年の危機を前にして事態を戰爭に導くべきファッショ色彩濃厚なる分子が次期政局擔當するは監視の要あり、鈴木總裁も自重し憲政常道で政局推移出來るやうな事態醸成のため努力を乞ふ

鈴木總裁も之により單獨内閣の望みを捨て政黨聯携運動に轉向したり今度は他方宇垣内閣成立妨害の作戰を含み、政友會首腦部の運動乘出の眞意は之にあり、一方貴族院、軍部に齋藤内閣不滿の聲橫溢、貴族院の空氣は中島、鳩山兩相への攻撃で暗に不滿の意思を表示し少壯將校は現内閣の無策當面糊塗策に不滿を抱き打倒の聲盛んで數日前の荒木大將、林陸相會見にも事態の憂慮すべきを認めた結果、林陸相は議會終了後對時局態度を闡明するだらう、既報の齋藤首相居据わり意向が議會終了後明確となれば、以上の倒閣運動が深刻に進行すべく齋藤首相の意思に反して掛冠の已むなきに至るであらう

赴日特使親任式

けふ勤民樓で行はる

【新京特電十九日發】二十一日午前九時發はとにて新京發大連經由神戸上陸、赴日の途につく鄭國務總理大臣、熙財政部大臣の兩修睦特使の親任式は十九日午前十一時二十分より宮廷府勤民樓上正殿において皇帝出御の上執り行はれたなほ右親任式に當つて陛下には大日本帝國皇帝陛下に對する御信書を親授遊ばされたと承はるが、更に鄭、熙兩特使に優渥なる御言葉を賜はり兩特使は感激して退下した、因に二十一日朝出發の兩特使及び隨員一行のため滿鐵では特別列車を編成する模樣であるが、内地においては神戸上陸後から三十一日まで國賓の待遇を受けるはずである

波蘭公使語る

【門司十九日發國通】滿洲國視察より歸つた駐日ポーランド公使ミハエルモスチッキ氏は十八日門司にて語る

僕の滿洲國視察はポーランドの滿洲國承認の前提の如く傳へられてゐるが、今回の旅行は全く個人的のものである、しかし滿洲國視察で多分に得るところがあつた、ポーランドは國際聯盟の一員であるから僕の意見は容易に發表する譯に行かぬ

うらる丸

二十日午前八時三十分大連港外着の豫定

人事

▲藤井眞透氏(工學博士)十九日午前九時發はとにて北行
▲後藤權造氏(淀艦長海軍大佐)同上
▲兒玉翠靜氏(奉天輸入組合理事)同上奉天へ
▲中村榮氏(陸軍少將)十九日帆あめりか丸にて離連
▲太田重雄氏(陸士教授)同上
▲村田懋麿氏(本社々長)故[illegible]氏の遺族弔問のため赴奉中の處十九日午前七時着連歸任した

蛇角

議會、いよ／＼あと六日、しかも議案は山積。
◇
懦なや齋藤内閣、氣は焦せれども、足は進まず。
◇
その狀重荷を負う老爺が、日暮れの山道を、辿るに似たり。
◇
その老人内閣が居据わるげな。
◇
居据るにあらず、腰を拔かしたのだらう。
◇
この際、離れる、離れる、離れぬは、問題であるまい。
◇
疊屋さん騷動、ます／＼猛烈、叩けば叩く程埃が立つ。
◇
陽炎に縫の手やめて眺めけり。

小說「生活の虹」本日休載

國府外交部長に 顏惠慶氏有力

從來の反日政策清算

【上海特電十八日發】國民政府の專任外交部長として擬せられた黃郛氏の地位は漸く不利となり顏惠慶氏が有力となつて來た、從來反日親露派と目された顏氏もその心境に變化を來し滿洲事變後における外交方針を清算し日本を無視せざる新外交方針を確立しなければ支那の立場の困難なることをさとり、この點において蔣介石、汪精衛兩氏と大體意見の一致を見た模樣であるから、結局顏氏の外交部長就任を見るであらう(寫眞は顏氏)

匪賊の警戒は日露戰役より苦心
凱旋の廣瀨部隊長談

【ハルビン十八日發國通】赫々たる武勳を殘し近く故國に凱旋する廣瀨〇團長は十八日大要次の如き所感を述べた

我第〇〇團は一昨年の四月中旬來哈今日に及んでゐるが當時は北滿に於て治安の確立されてゐると云ふ地は僅に新京、吉林、ハルビン等の重要都市だけでありこれ等重要都市も一歩足を郊外に踏み出せば危險を感ずる樣な狀態でその他の地方は全く爭亂の巷で特に牡丹江、松花江以東の地區は舊滿洲正規軍即ち叛軍の巢窟であり反滿抗日を旗幟として蠢動してをり一昨年の五月頃は丁度國際聯盟のリットン卿一行の調査團が來哈してゐたので支那は叛軍を使嗾してゐた關係上匪賊の橫行は一層甚しかつたので我〇〇團としては二萬三千方里の大面積を有する吉林全省の治安が回復され得るか聊か心配してゐたが、滿洲國建國の意識は漸次叛軍の中にも喰ひ込み叛軍匪團の動搖を來した結果、比較的に鎭定が速に完成された譯だ、今日當時を顧るに困難さ思つてゐた平和の招來の早かつたことは全く豫想外である爾來日夜不逞の徒を追擊殲滅してゐた經驗から邊境の地方には未だ多少の殘匪はあるが今後一二ケ年後には匪賊全滅の可能性が充分あると確信する、現時各邊境の地區には鐵道爆破とか飯塚大佐の如きものが勃發するが一般に神經を尖らされた滿洲といふものを本當に觀測する必要があると思ふ、軍隊は二ケ年間匪賊掃討に從事したが日露戰爭などとは全く比較にならぬが二萬三千方里の大面積警備の關係から各地各所に分散配置した結果少數の人員でその上交通食料衞生等の多大の不便を感じ油斷を見て奇襲する匪賊の警戒には日露戰役以上に惱まされたが、この間將兵の士氣は益々旺盛であつたが、これも各將士間に滿洲事件の眞の意義が徹底しまた内地の官民一同の激勵の賜である、正式發令と共に内地に歸還するが北滿の治安工作も完了しこれから平和的工作の期に入るがこの問題は非常に困難な問題であると思ふ、一般の人は滿洲の事情に對し認識不充分であるから滿洲の眞性を研究して行くことが最も必要であると思ふ、我〇〇團掃匪工作に於て戰死飯塚大佐以下三百六十七名、病死六十二名、負傷者七百八十九名を出したことは甚だ遺憾に堪へぬが、内地に歸還するに當りこれ等建國の犧牲者に對しては誠にお氣の毒に思ふ次第です【寫眞は廣瀨中將】

×　×　×

要求を一蹴されて遂に正面衝突
歎願書を提出し罷業

疊職騷動激化

大連疊商組合對大連疊職工組合の勞資抗爭は既報の如く例年持上る騷ぎと異り職工組合側が生活權の擁護保障をモットーとして飽まで目的貫徹のため起つた爲險惡な空氣を孕み十八日午前保健浴場で開催された疊商組合の總會は非常に注目されてゐたが、この總會において疊商より職工組合に對して理由書を提出せしめその要求を容認せんばかりとなつたところ一部幹部が强硬に反對し職工組合の要求をはねつけ遂に兩者間は決裂の已むなきに至つたので職工組合は最後の手段として罷業に入り十八日夜七十二名の職工は仕事先より引揚げ市内山縣通り十一番地の組合長木原光喜氏宅に籠城をなし飽くまで戰ふことになつた

職工組合は最初の計畫通り籠城するや十九日早朝眞先に大連署高等係を訪れ左の如き歎願書を差出し諒解を求める一方各役員が手分して歎願書を携へ先づ仕事の出てゐる大連水上署を訪問して職工組合の立場を說明する外市内各官廳を訪れて目的貫徹の猛運動を開始した

これがため春の疊替時節を迎へて兩者の抗爭はその成行を注視されてゐるが歎願書は左の如くである

拜啓時下向春の候と相成候御貴署益々御隆昌の段奉慶賀候就而當大連疊職工組合も諸員各位の御愛顧を蒙り益々堅實に發達致居候陳者御貴署の宿舍疊工事に付當組合總會の結果組合員の意見によれば御貴署宿舍疊工事は營業者間において近頃殆んど見習弟子のみを使用なし工事竣工致居候については營業者にして請負單價は充分なる職工賃金を見積り受取居るに拘はらず、自己の利益のみを計算する爲技術未だ充分成らざる者を使役し居住者の損害は勿論なるも技術に對する社會的信用は申迄もなく吾組合としての迷惑は甚大なるものなり、特に仄聞するところによれば御署より請負者に對する契約書には優秀なる職工を使役すると明示しあるに拘らず表面恰も熟練職工を使役するが如く裝ひ僅々數ケ月の見習子弟を以てこれに代らしめて自己の利益を壟斷し居る現狀にてその傾向は日一日として著しく有之工事の技術上では何等の認める處無之延いては疊をして期間年月を保たず御署の不利益甚大にしてなほ居住者の迷惑幾何や知れず、就ては工事監督は責任如何と思ひ此段宜敷御見分の程願上候吾々疊職工組合は此の現狀にて行けば到底生活の見込無之候、前申上候樣現在にては殆んど無工賃見習弟子のみ使役致すにおいては如何に營業者に暴利を貪り居るかを御考慮の上宜敷御取計ひ被下度玆に歎願仕候也

保險界の既往症にメスを揮ふ大連署
先づ日清事件を追究

日清生命保險を相手取る告訴事件は意外な方面に進展し既報の如く日清代理店責任者打木ナツ（五一）外交員南田金三（五三）及び日清の專屬醫師安部友之助（四七）の三氏を大連署で留置し司法係植草警部補が大々的に取調べ中のところ、日清生命滿洲支社長中村竹司氏も共謀の疑いよ〳〵濃厚となり連日召喚取調べ中であるが、その結果保險界における驚くべき背任行爲が殆ど常習的に繰返されてゐるといふ怪事實暴露し斯界の注目を惹いてゐる

即ち日清事件は腐敗せる保險界の犧牲となつて司直の手で發き出されたものであるが、それによると代理店及び外交員が結託し告訴人野崎昇治氏に既往症のあるを隱蔽せんがため西田醫師に對し既往症の有無記入欄を空欄にして置いて貰ひたいと依賴し、社醫安部友之助氏に情を打明け空欄へ「既往症なし」と記入し日清本社を欺いて野崎氏との間に五千圓保險の契約をなさしめたものである

この間の事情に就いては中村支店長も承知してゐたといふ動かすことの出來ぬ反證が當局に擧げられてをりその身柄も危まれてゐるなほ一般保險會社でも外交員、代理店、支社、社醫などの結託の下に結ばれる不正契約は非常に多數あり殆んど保險界の慣例となつてゐるとさへ云はれこの結果會社側の蒙る損害は甚大で自衞上會社自ら惡弊打破の淨化運動を起すであらうと見られてゐる、一方司法當局でもかゝる不正行爲が慣習的に行はれてゐることに對し會社の損害は勿論一般契約者も非常に迷惑を及ぼす結果となるので日清事件をきつかけに徹底的保險界廓淸にメスを揮ふことゝなつた

匪賊の魔手から危く遁れて歸る
鏡泊湖映畫撮影班一行

鏡泊湖實地調査に參加してゐた滿鐵撮影班川崎寫眞班、早川映畫技師及び東京P・C・Lより派遣された早川技師を應援撮影した白井、太田兩技師は十八日無事歸連白井、太田兩氏は遼東ホテルに投宿した一行は去十四日吊水樓の大瀑布撮影後本社島田特派員等と別れて再び敦化に引き返し十四日夜は鏡泊湖上商馬車中繼所附近に一泊したのであつたが、同夜深更、突然百餘名の匪賊が中繼所を襲擊馬五十頭、滿人五名を拉致したので、一行の警備に當つてゐた路局路警が直ちに出動、匪賊と交戰擊退したので一行は幸にも被害を受けず十五日早朝宿舍を出發、匪賊逃走の後を追つて決死の撮影を續けつゝ同日夕刻敦化に歸還することが出來たのであつた

尙一週間に亘る湖上撮影はアイモ二臺、パルボ一臺の撮影機を使用したもので、撮影總尺五千尺、鏡泊湖の全貌を收めると同時に高波部隊掃匪の後をたどつて敦化より寧安に出でる各地の實狀を撮影したもので匪賊吹雪野火と戰つて決死的な撮影を行つた貴重なものである

中村馨少將凱旋
匪賊討伐に功績を殘す

昭和七年來滿以來北滿の匪賊討伐に功績を殘した第〇〇團長陸軍少將中村馨氏は今回第一師團司令部附となり、十九日出帆あめりか丸で後宮少將、宇佐美總局長、飯島憲兵分隊長以下多數官民の見送りを受け凱旋したが、船中語る

今になつてみればまだ〳〵色々の仕事を殘してゐる樣にも思ふ匪賊討伐のため幾分でも盡し得たとするならばそれは日滿兩軍の協力の賜だ、市民各位には種々御世話になつた何卒貴紙を通じて宜敷く傳へて頂きたい

澄宮殿下御入隊

【東京十九日發國通】陸軍士官學校豫科を今回御修業遊ばされた澄宮殿下には十九日から士官候補生として習志野騎兵第十五聯隊に御入隊遊ばされた

光榮に輝やく第一線の滿鐵社員
けふ恩賜煙草傳達式

第一線に奮鬪してゐる滿鐵社員御慰問の辱き思召を以て畏き邊りより賜りたる御紋章入り煙草の傳達式は十九日午前十時より總裁應接室において行はれた、定刻總裁代理山西理事は佐藤建設局長、羽田鐵道部長と共に竝列して待てば、安達線區司令官は

長き邊より第一線の滿鐵社員に御煙草を賜り小官に傳達方を命ぜられたればこゝに傳達する聖旨に副ふやう然るべく配布されたい

とて山西理事に恩賜の品を手交し同理事は恭く拜受して式を終つた

なほ滿鐵では一人當り二本づゝ罐に納めて近く第一線の社員に配る筈である（寫眞は恩賜の煙草を拜受した山西總裁代理（向つて右端）および羽田鐵道部長（中）佐藤建設局長（向つて左端）

家出はしたが立派に働く
父の說諭願から判明

去る十四日附沙河口署長宛熊本縣天草郡栖本村大字河内二六三番地戶主末松友次郎より二男繁友（二四）が無斷家出し聖德街方面に逃げてゐる噂をきいたが、家の方も病人續きで困つてゐるから至急歸鄕する樣說諭して與れと依賴して來たので、署員が搜査して見ると果して繁友は聖德街三丁目二一四番地月足正平方に投宿してゐた、十九日午前中出頭を命じ嚴重無斷家出、親不孝の不屆きを說諭せんとしたところ、繁友は志を立て、故鄕を出でたもので去る九日には沙河口鐵道工場採用試驗に見事採用されてをり眞面目に勤務してゐることが判明署では安心する樣その旨父親に報告した

滿洲側の强硬意向を傳へる

【東京十九日發國通】滿洲參加問題に關し日本體育協會代表として渡滿した澁谷竹越兩氏は十八日午後四時五十五分東京着富士號で歸京直に丸ビル水上聯盟事務所で緊急專務理事會を開き兩氏より折衝經過を說明したがそれにより滿洲體育協會の決意は豫想外に强硬であることが明かとなつたので近く理事會を開き協議することゝなつた

遼河の開河迫る
燈臺船も近く營口へ

今年の遼河開河は遲くも本月十五六日頃と目されてゐたが、その後一、二回の降雪あり最近の溫度も零下十度内外にして西緣關以東即ち各埠頭所在地附近は行人の往來は勿論橇の運行も可能な氷結狀態であつたが、十九日、二十日頃は恰度大潮に當るため解氷に至るものと見られ、西緣關以西は既に水鏡さへない程であるから二十三日頃入港の逆栄丸の航行には差支ない見込である、尙いよ〳〵營口港も解氷と共に熱河方面への重要輸入港として今年度の大活躍期に入るなもつて昨年十二月上旬同港より大連港に曳航大汽船渠にて修理中であつた營口燈臺船（一八九六噸）も來る二十八日出帆の玄武丸にて曳航され出入諸船舶の標識として今冬まで設備されることになつた

假泊中芦山丸景山丸と接觸

十六日午後八時三十分頃日本汽船所有芦山丸（二千五百三十九噸）が滿潮を待つため假泊中、折柄入港して來た近海郵船景山丸（二千五百噸）が左舷船首に接觸船首機具を破壞したが損害不明、なほ芦山丸は十八日午後航海に支障なしとて入港したが上海で修繕するといふ

罷業籠城する疊職工組合

珍らしい朝の招宴を開く
中溝新一氏が新方面に活躍

滿洲文化協會發行の雜誌「滿蒙」編輯長中溝新一氏は今回同雜誌の編輯を辭し今後滿洲社會事業方面に活躍する事となつたのを機會に本月末長崎を振出しに四國、北海道をのぞく日本各主要都市並に朝鮮各地の學校講演のかたはら滿洲を離れて滿洲を見直す行脚を約二ケ月に亘り行ふ事になつたのでその挨拶を兼ねて十九日午前七時三十三分より大連ヤマトホテルに於て珍らしき朝の招宴を開いた來會者は森本法院長、濱村善吉氏、丘襄二、千葉豐治の各氏、西片滿洲報、實性大連、村田滿日各社長を始め言論機關首腦者、教育警察關係者等七十名にて先づ主催中溝氏よりこのモーニングパーテイの主旨は、頭腦明晰の朝間を選んだ事、夜宴がもたらす家庭の不滿解消、時間迄に起床する友情と會食の經濟化等々なる事を述べ

宴會改善運動これに對し西片、濱村兩氏のテーブルスピーチあり同八時半閉宴した

松花江上のバス休止
解氷が近づく

【ハルビン特電十九日發】松花江の解氷も玆十四五日に迫り氷上の交通は危險を感ずるに至つたのでハルビンから松花江下流方面三姓佳木斯附近に向ふ國道局の乘合自動車運轉は中止となつた

優しいお父さん小磯將軍

十八日凱旋した小磯中將は同日午前九時春日町大連寺にて亡弟子健、靖之君三兄弟の命日追弔を修し同寺本堂前にて記念撮影をなした【寫眞は向つて中央小磯中將、松村住職、右より泉大尉、河本兵站支部長、辰巳少佐】

けさ喪の凱旋

去る二月十四日海陽鎭に於て巡察中敵彈に殪れ名譽の戰死をとげた佐々木中尉以下十三體の遺骨は十九日午前七時着列車で市民の默禱に凱旋直に埠頭待合所に安置同

縛り上げ銃殺

【奉天特電十九日發】十八日午後三時頃獵に行つた一露人が渾河の上流において柳の樹に縛られその儘死んでゐる一滿人あるを發見屆出でたので本署より係官出張檢視した年齡三十歲位住所不明の滿人が高手小手に縛られ後方より二發の拳銃を浴び死亡してゐるので死體は瀋陽警察廳に引渡したが馬賊團の片割れで裏切者として誅戮されたものと見られてゐる

銅山號警乘白系露人釋放か

【ハルビン十九日發國通】銅山號警乘員白系露人イフトムスキー以下九名は昨年夏ソ聯官憲に逮捕された儘ハバロフスクで拘禁されてゐるがソ聯側では或種の交換條件で右白系露人を釋放する妥協的意向を有するもの、如しと報ぜらる

同居人厭世

十八日午後九時三十分ごろ市內磐城町三七番地岩崎源次郎方同居人山本利一（二二）が家人留守中、臺所から瓦斯管を座敷に引いて口にくはへ、人事不省に陷つてゐるを家人が歸宅して發見、直ちに岩島醫師の應急手當を受けた結果生命を取止めた原因は厭世と見られてゐる

イルズ孃廿日出發

【羽田十九日發國通】十九日午前七時羽田發歸還飛行の途につく豫定であつたイルズ孃は十八日夜に至つて機關の故障を發見し十九日發を延期した多分二十日出發となるう

船員が奇禍

十八日午後十時頃入港した山下汽船所有遼海丸水夫田村武美（二七）が投錨準備作業中高さ約八尺、チエーンロッカー中に墜落上背部に瀕死の重傷を受け大連醫院に入院したが生命危篤

常安寺彼岸會

市內天神町常安寺にては十八日より二十四日に至る一週間に亘る春季彼岸法要において名古屋市帝國敎化團長として斯界に令名ある米本孝巖老師を請し午後一時及び七時の二回法筵を開き一般多數の來聽を歡迎する

天氣予報

南の風（曇）又は雪模樣　二十日

各地溫度（十九日）

地名	午前五時	午前十一時
大連	四	七
旅順	三	六
營口	零下一	九
奉天	零下三	八
新京	同十一	一
新義州	同二	六

暴風警報　風强かるべし午後一時遼東半島附近を警戒す

今日の小洋相場（十一時半）　金百圓につき百十九圓十五錢

新講談
丹下左膳 (50)
林不忘作
小田富彌畫

火吹紅竹（十一）

「おいッ！」

左膳は、お藤のつぶやきを無視して、チョビ安へ、

「本郷の道場へ手紙を持つて行けといつたが、取消しだッ」

「え？文の使ひはもういゝのですかい、父上」

「うむ。源三郎が死んだとありやア、おれアスッパリと萩乃を思ひ切る。源三が生きてゐてこそ納當てだ。死んだやつの後家を狙ふのは、俺には出來ねえ」

何のことだかわからないから、チョビ安もお藤も、ポカンとしてゐる。

だが、チョビ安は、解らないくせに、もつたいらしく小さな腕を組んで、

「ウム、死人のあさは、狙へねえ……それでこそ父上だ。見上げたものだ」

と首を捻りながら、

「しかし、富さんがさういつたけど、ほんとに源三郎さんてえ人が焼け死んだものか何うか、そいつはまだわからねえ」

「それもさうだナ。伊賀のあばれン坊ともあらうものが、いくら火に捲かれても、さうやすやすと焼き殺されようたア思はれねえ」

「これから直ぐ瀧江村へ――」

「安、おめえも來るか」

「あい」

「向ふへ行つてみた上で、源三郎の死んだといふのが間違ひとわかつたら、お前その足でこの手紙を本郷へ屆けて呉れナ」

「言ふにや及ぶ。源さんの生死を確めるのが第一だ」

チョビ安、源さんなどゝ心易いことを言ひながら、早や先に立つて土間へ……。

ひらかれようとしてまだ開かれない壷。

手許にある以上、あけようと思へば何時でも開けられると思つたものだから、萩乃へ戀文を書いたりして夜を明かし、いざこれから壷を瞭らうといふ時に、この火事騒ぎ――氣をゆるしたわけではありませんが、早く開けて見ればよかつたものを。

今はその暇もない。

左膳は手早く壷にすがりながらかぶせ、古金襴の布にくるみ、箱に入れ……すつかり元通りに仕舞ひこんで……チョビ安にでも提げさせて、一しよに持つて出ればよかつたのに――。

「お藤、直ぐ歸つて來る。それまでこの壷を、大事に預かつて貰ひてえ。頼むぞ」

「嫌だねえホントに。どこまで水臭いんだらう。お前さんの大事なものなら、あたしにだつて大切なものぢやないか。何の粗略にしてたまるものかね。安心して行つておいでよ」

「壷を押入れにでも隠して、おれが歸つてくるまで家を明けねえでくれよ」

「あいサ。承知之助だよ」

萩乃へあてた手紙をふところへ捻こんだ左膳、この聲をうしろに聞いて、左手に濡れつばめの柄を押さへ、尺取横丁を走り出た。

チョビ安はもうドンドン先へ駈けてゆく。

その時。

盲の長ばんてんに欅きはぎだらけの股引き。竹籠を背負ひ、手に長い箸を持つて、素しめたやうな手拭ひを吉原かぶり。

「エ、屑屋でござい――」

横町の角で、いきなり飛び出してきた誰かに、ドシンとぶつかつた。

出あひ頭……屑屋のやつ、よろめきながら、

「ヤイッ、氣をつけろい！」

と威張りました。

駒形の大通りから、この高麗やしきの横丁へ切れこまうとしてゐた一人の屑屋。

「屑イ、屑ィ！お拂ひものゝ御用は……」

旅順映畫館
讀者割引
「今日限りの命」

メトロ得意の戰爭映畫として大連映畫館で封切好評を博したホークス監督作品ゲーリー・クーパー、ジョンクロフォード主演の「今日限りの命」は新興キネマ現代劇作品「さくら音頭」及び寛壽郎映畫「松五郎鴉」と混合プロを組み十九、二十日の二日間旅順映畫館にて本社旅順支局後援にて上映、本紙讀者は十七日朝刊各地版刷込みの優待割引券を持參すれば各等五十錢である

うわさ話

大連の「さくら音頭」合戰も第一次戰を終り次は日活と松竹を控へて大都が上映時期を狙つてゐるが

▲内地は松竹とビクターが組けた弘法大師千百年遠忌を記念した「いろは音頭」よりも素晴らしく流行り出した「鹿兒島小原良節」競映となりさうである▲先づ松竹が高田浩吉主演で「薩摩心中」のオールサウンド版で生麥事件をリドールとタイアップして尾上菊太郎主演映畫の主題歌にする意向▲日活でも拔目なく「さくら音頭」に續いて喜代三に小原良節を唄はせやうと計畫中でこの所喜代三時代でもあり「音頭時代」はまだ續きそうである

∞ミイラ再生∞

三千年の昔エジプストの高僧イムホウテプが戀した尼僧が死んだのでその死體を魔術によつて生かそうとして發見されて殺されたミイラが再生してミイラの尼僧の魂を美しい娘ヘレンに乘り移らすといふユニヴアーサルらしい風貌をした奇怪な映畫で監督はカール・フロイント、再生するミイラにはボリス・カーロフが扮してグロ味を漂はせ、ヘレンに扮したツイタ・ヨハン嬢も特異な美し

家庭

着馴れた制服を脱いで お嬢さん美裝術
これだけは心得おくべし

女學校を卒へて……永年着馴れた制服に別れる感傷よりも、貴女の今は天下晴れてオシヤレの出來る嬉しさで一ぱいでせう。

お召しものと着付

先づ何よりうれしいきもの――お嬢樣ですもの、派手なハッキリした柄をお召しなさい、ふだん着なら銘仙かメリンスが和服に馴れないお體にピッタリいたしませう、帶は名古屋か何かの結びよいものを上目に、半衿は

無地のさつぱりしたのがほんの少しのぞかせて、衣紋も自然に詰め、裾はかゝとのかくれる程度に短目にお召しになつた方が若々しく見えます。

お髮と髮かざり

お髮はあまり凝つたのは感心しません、耳を兩方共出してウエーヴも極あつさりさ、トップは一切やめて髮の地に從つて小さくカッチリと結びませう、額もゴチヤゴチヤしない方が理智的に見えます。それ毛の多い方は片方の耳で一寸ロールになすつたのもあどけなくていゝです、飾りは大きな花なども小さい結びリボンの方が初々しく見えませう。

難かしいお化粧術

一番難かしいのはお化粧で、メイキアップより先づ地肌のおやすみになる前にコールドクリームをのへるこさ――夜おやすみになる前にのばして脱脂綿で顔全體にのばして床の中で輕く指頭マッサージをしておやすみなさい、化粧はよごれてゐましたらぬるい湯に良質の石鹸か洗粉を用ひてサッと洗ひ流した後、よく絞つた熱いタオルで二、三度お顔を蒸し、次に冷いタオルで壓へるやうにして冷やしてから化粧水を脱脂綿にふくませて遍なく拭き粉化粧で輕く仕上げます、ただあまりひどく荒れたり吹出物が出たりしてゐる時は亂暴なことをなさらずに、專門家にまかせつた方が安全です。（磯口いつ子さん）

惜みなく光を奪へ
光のないところに生命はない

狐の毛皮も惜氣もなく投げ捨てられて純白なスカーフが輕やかに御婦人の肩に踊る、長いく滿洲の冬にも、やつとおさらばをして、惜しみなく太陽の光りを奪ふ時が來ました、本格的な春はもう直ぐ近くまで歩み寄つて來てゐます、その跫音が總てのもの、響きの中に、はつきりと聞かれるではありませんか？

「惜しみなく太陽を奪ふ」ために太陽と人體の關係について大連醫院西岸内科副醫長のお話しを伺ひました。

「光のないところに生命はない」

我々

の生活に持ち來たす光を如何にかさいふことによつて我々の健康が左右されるのだといつても過言ではないでせう。だが併し光りを我々の體に攝り入れるためには醫學的にいつて色々の條件を伴ふ、人間の體は太陽の光りに對しては宛もガラスの樣なもので、大體の波長の光りは通り抜けてしまふ、赤外線のやうな波長の長いもの程體の中を樂に通過するのです、では割合に通りにくい短い波長の光りは我々の體にどんな影響を與へるかといへば、體内で化學反應を起す作用を有して居ります、體の中の樣々な物質に作用して化學反應を起すと云ふわけです、從つて

太陽と人體の關係

攻擊

的（アグレシチーヴ）なもので、この光りに會ふと、體内の物質が變化し新陳代謝を盛んにします、ですから若し内臟の疾患に罹つてゐる人などが、この光りに當ると餘りよい影響はありません、然し健康の人は努めてこの光りに接觸して大いに新陳代謝を促さねばなりません、これと反對に赤外線のやうな波長の長い光りはといふと、これは人體にとつて保護的な役目をしてくれるものです。例へば樹蔭を漏れて來る光りの如きは最も適當な長波の光りです、腎臟病とか結核の人には、この光より外には先づ適當な光りはないと云つてもよいでせう。外國の學校などでは、女生などノーストッキングで、腕も露出したものが多く男生も殆ど半ズボンで太陽にあたる部分を多くしてゐます

日本

の婦人は家にばかり居るんで一寸戸外に出ると疲れを訴へますが、之も度少しづゝ慣らして行けばなくなります。病氣でもめて戸外に出て、出來る「光り」を我々の生活にさきたいと思ひます。

☆百貨店珍聞☆
伸縮自在のカラー

服裝、殊に男子のカラーで最近非常に便利な方法が發案され、ロンドンの百貨店で人氣を呼んで居る、そのカラーは伸縮自在、如何樣にもなるもので、これはカラーを作る材料に特別改良が加へられたのである、だから例へばカラーの大さが十六ストンの不時の御客があつて困つても、翌朝はチヤンと主人の十ストンのカラーで間に合ふといふ具合に至極便利である、父親と子供のカラーも自由に取替へ得るし、それに伸ばしても伸びたまゝで縮まらず、縮めた場合もだぶだぶに伸びないといふのが新案の特長である、普通のカラーよりも二吋も伸びるといふから大したものである。その他にこの百貨店には例へばガーターを要しない靴下、吊り革の要らないヅボン、ボタンのついてないオーバー・コート、後のボタンの要らないカラーなどが陳列されて人氣を呼んでゐる。

〝ホテル〟のお臺所見學
滿日婦人團が

滿日婦人團の最初から　つた團員の常識をひろ　見學は事變後暫く中止　したが、時局も先づ安……今春から見學を復活す　り、その手はじめとし　頭設備の完全さを誇る　トホテルのお臺所を見　員から「諸國のお臺所

スドウは毛糸專門　大山通（三越前）

わが夫を語る（三）

伊勢町内山光明寫眞館の二階、綺麗な玉砂利を踏んで導かれたのは茶室の四疊半、網代に組んだ障子の腰、アンペラの天井、小窓の障子には清元の稽古本をほぐしたのが貼られ、庭の一隅には筧の水が絶えぬ響きを傳へてゐるさいふ凝つた茶室です。

口の悪い旦那
光明寫眞館　内山金之助さん

「これみんな私が設計しましたのよ、お芝居が好きで内地へ行くさお芝居ばかり見て廻つてゐますので歌舞伎の舞臺から教へられた點が多いんです」語るは當主金之助氏の夫人政子さん――水のしたゝりさうな大丸髷に粹なお召物の好みが心にくいまでシックリしてゐます。

「御飯までお炊きになるんですか？」つてよく皆樣に訊かれるのですけれど、私そんなに何も出來ないやうに見えるんでせうか？毎日お臺所もやつてゐますし、これで

先は現像の手傳ひまでよくやらされたものでございますわ、今では店の方もそれぞれ技師がゐますのでタクも餘程樂になりましたが、それでも寫眞だけは必ず一應自分で眼を通した上でないと絶對にお届けしないといふ頑固者です。御存じの通りの呑助ですが、夜どんなに晩くまで頑いても翌朝にはキチンと店に出ますし、醉つぱらつて足がフラフラしてゐてもイザ鎌倉となれば不思議とピントが狂はないんです、曲つた事が何より嫌ひで金遣ひのサッパリしてゐること、口が惡くて二言目には「何いつてるんだい、こん畜生！」てな調子は流石に江戸ッ子の爭へないところでせう。

一番好きなのは刀劍です、閑があると取出して一時間も二時間もためつすがめつ眺めてゐますし別に集めてよろこぶといふのではなく、一杯機嫌で氣の合つた人にでも會ふと大事な刀でも何でも氣前よく差しあげてしまつて、さて後になつて惜しくなることもあるやうです。刀劍は精神修養になるさか申して店の者にもよく講釋してきかせてゐます、毎朝着物を改めて神樣や佛樣にお詣りする時必ず刀劍にもおまゐりするんです、魂のこもつた刀を洗濯物と一しよくたに無暗へしまひ込むなんて以ての外だといつて、神棚の下にわざわざ刀劍用の戸棚を設けてゐる位で、あの酒好きが刀劍會の宴會だけは流石に二次會も遠慮してゐるやうです。

夜は大抵何處かへ呑みに參りますが家では始終電話がかゝつたりお客樣が見えたりして落着いて呑めないからなんです、歸つて來るのは大抵一時か二時、かへるといきなり「オイ飯を炊け！」です、最近

……は微妙にどんなにおそれる通りに御飯を炊いが、臺所でやつと御飯このへて來て見ると本きでいくら起してもウさも云はない始末ですちらもすつかり要領を「オイ飯たけ！」と來いいきなあてがつさいくゴソゴソと御飯炊く子なうかゞつてゐるん

早稻田大學講義

面目一新の春季開講愈々迫る!!

猛烈な入學者！目覺ましい新學期！非常時日本の國運が好轉した多幸の前途を目指して心ある青年男女は擧つて奮起した。世界の眼は現下總べて日本へ！獨學者の眼は今や悉く早稻田へ！

中學講義
中學校卒業の實力！是がなければ新しい時代の波は乘切れません。學力がなくても僅かな費用と短い年月で中學全科目を學修し得る本講義に入學なさい。早稻田大學入學・學費給與・八大附錄等の特典もあります
學費一月一圓八十錢　毎月一回發行・一ヶ年半修了・八大附錄進呈

高等女學講義
現代の女性は家庭に居ても外で働くにしても、少くとも女學校卒業程度の教養が必要です。本講義は一年半で其の實力が得られます。文章はやさしく、内容は新しく、學問技藝共に自宅で十分勉強が出來ます
學費一月一圓　毎月一回發行・一ヶ年半修了・六大附錄進呈

商業講義
一年半の獨學で甲種商業卒業の實力をつけたい人、商店會社・銀行方面に就職したい人、實業方面で確實に成功したい人は、本講義に入學なさい。六大附錄十二大特典附の本講義こそ我邦唯一の完全な獨學機關です
學費一月一圓　毎月一回發行・一ヶ年半修了・六大附錄進呈

建築講義
建築界に志す學者に正しき理解と實際技術上の知識を授ける本邦唯一の學習機關である。講師は我國一流の學者・技術家で、建築に關する全事項を親切平易に講述して剩す處がない。今回は特に科目選擇講讀にも應ずる
學費一月一圓三十錢　毎月一回發行・一ヶ年半修了

法律講義
本講義は大學程度の法律を學界法曹界の權威が獨學に便利なやう至易明快に講義されたもの。判事・檢事・辯護士・辨理士・高等文官・判任官たらんとする者、官公吏・銀行會社員等の必讀書。早大二年編入の特典もある
學費一月一圓二十錢　毎月一回發行・一ヶ年半修了

政治經濟講義
人生は經濟を基礎とし社會は政治によつて動く。近代人として政治經濟の知識を缺くは時代に對して眼を閉ぢるに等しい。大學三年の課程を一年半に獨學する本講義により最新の教養を修め、正しき認識を得られよ
學費一月一圓二十錢　毎月一回發行・一ヶ年半修了

文學講義
世界文學を概觀しつゝ日本支那の古典を縱横詳密に研究し得る綜合的文學講義は是れ！文檢受驗者にとつては特に唯一の學習機關!! 今や面目一新して新學期開始。文藝復興の聲高い今日、特に新人の入學を待つ
學費一月一圓二十錢　毎月一回發行・一ヶ年半修了

電氣工學講義
學費一月一圓三十錢　毎月一回發行・一ヶ年半修了

電氣工學豫備講義
科目は電氣工學の全學科を網羅し、講師は權威ある本大學電氣工學科の諸教授。其の懇切平明の講義は實際の教授を仰ぐと變る處がない。特に遞試第二種、第三種受驗生の必讀參考書。今回は實務家の爲科目選擇の購讀にも應ずる事にした。豫備講義は初學者に必要な基礎學科を講述した特色ある初等講義で、誰にも解る
毎月一回發行・學費月一圓・一ヶ年修了

望みの講義を記して申込めば
內容見本進呈

東京・早稻田
早稻田大學出版部
振替東京一一二三・電話牛込三四五番

都市計畫決定遲れ 羅津の非常時

大多數市民は資本をも喰ひ盡し 近く促進の市民大會

【羅津】日滿最短交通路として且つ經濟上軍事上にも重要な役割を演ずる新興羅津が滿洲國の北の門口として昭和七年八月二十三日産聲を揚げるや國家の委任を受けた滿鐵は築港と線路敷設に約一億圓の工費を投じ社員は晝夜兼行平時の勇士として建設工事にあらゆる不自由と大なる犧牲を拂ひ此の結氷期中も自然を征服しつゝ獻身的に工事を

進捗

させて居るが同じ國家百年の大計である羅津都市計畫は羅津が生れて三ケ年此の方未だ發表されず輝かしい希望を持って羅津に移住した一萬三千の市民中一部特殊階級のものを除く大多數のものは殆ど持って來た資本は喰ひ盡くし木枯吹く昨秋以來哀れな姿で內地に歸還するもの或は北滿の景氣に煽られ足どり重く滿洲に移住するもの續出し木の芽ふく陽春の今日昭和七年の夏より暨八年の夏に亘る飛躍的羅津景氣も其の影を潛め今や羅津市民の懷から一齊に非常時が叫ばれ市民は寄ると觸ると羅津が斯く淋れた直因は羅津市街の輪郭を決める都市計畫の

發表

が遲滯した爲めだと悲壯な聲が喧囂として起り來る二十日午後一時羅津常盤倶樂部に於て羅津都市計畫發表市民大會を起し全市民の熱望するところを朝鮮總督府並中央政府の各首腦部に打電陳情し陳情委員を上城せしめ朝鮮總督府の首腦部に陳情勞々羅津都市計畫工作の關係役人を鞭撻することに羅津商工會その他の有志が主催となり準備工作中である

北滿邦人の凱歌 先づ小國民から

チチハル尋高小學校 廿四日第一回卒業式

【チチハル】樂土北滿を目指して進出した邦人群の凱歌は先づ小國民によつて奏せられる事となつた——チチハル尋常高等小學校では來る二十四日午前十時より校史に燦然と輝く第一回卒業式を擧行に決定したが、螢雪の功成り北滿最前線在留邦人の第二世として母校を巢立つ生徒は

▲尋常科　朴穀松、柳澤正之、梅津行雄、久米安二、平戶義信、山田直人、久保幹、玉井孝代、朴瓊子、田尻ミユキ、梅野ハル、白木君子、松浦秀子、飛田勝代、高野智惠子、石山ハギ（計十六名）

▲高等科　白木忠俊、吉野勳、小笠原みさを（計三名）

以上の十九名にして之等卒業生のうち上級學校を志望して受驗に合格せしものは

▲大連市中朴穀松▲神明高女田尻ミユキ、玉井孝代▲大連商業白井忠俊▲奉天中學久保安二▲鞍山高女松浦秀子▲大連技藝白木君子の計九名に達し、他に未判明のも

藝酌婦雇婦女にも 錦州民會にて課金

一般課金は上に重く下に輕く 十七日民會通常會

【錦州】錦州居留民會の昭和九年度歲入歲出豫算を審議すべき通常會は十七日午後一時三十分より日本小學校に於て議員二十六名の出席を得て開會された、先づ監督官たる後藤副領事の訓示後濱口委員長より一般行政の報告あり討論に入つたが

▲高島議員　昭和八年度豫算は一萬六千九百二十五圓であるに三千五百廿二圓の豫算外支出がある豫算外支出は通常會の協贊を終るに非ざれば出來得ないと信ずるが委員長は通常會の協贊を得て支出せしや、余不幸にして通常會の招集事實を聞かずその法的根據を問ふ

▲濱口委員長　通常會の協贊を經て實施するのが當然である、だが民會はまだ過渡期にして確固たる豫算が立たずチビリ／＼入つたものを民會長責任を以てチビリ／＼使つたやうな次第である、この點爾後承諾にして貰ひたい

この時道脇議員より行政委員の職務權限について質問あり二、三問答の末日程に入り一號「土地課金條例の件」を上程、滿場異議なくこれを可決し次いで二號「家屋課金條例の件」を上程、道脇議員より第二條「本課金は每年家屋賃貸價格の百分の二を賦課す」とあるも「百分の二」を「百分の一」にしたいと修正の意見を提出、吉富議員の動議で採決に入り「百分の一」と修正して可決、更に三號「所得課金條例」に入つたが東議員より上に重く下に輕くと云ふ主旨から修正の意見あり、これも採決の結果一部修正して可決五號「雜種課金條例」の件は賦課額について種々議論あつたが原案通り可決、最後に六號「特種課金條例」の件を上程

▲吉富議員　藝妓、酌婦へ課金するに反對はないが女給、仲居、女中所謂雇婦女に課金する事は反對である、何故ならば藝妓、酌婦と違ひ彼れ等の生活はチップが主體である、例へ客があつたにせよその客が幾らチップを與へるか未知數な問題なのだ、不況の昨今は收入も少ないしまた滿洲各都市に於ては何れの土地に於ても課してゐない、他に財源が無ければいざ知らず研究すればまだ澤山あると思ふ、私は時期尚早として反對するものである

これに對し瀨戶議員の贊成意見あり道脇議員また本案作成に際し課稅調査委員の諮問を經たかまた行政委員會に於て單獨審議したかせばその記錄を朗讀いたされ度しと肉薄する、廣滕副委員長その矢面に立つて答辯したが動もすれば明瞭を缺きタヂ／＼する、遂に採決に入り起立によつて贊否を決したが十一對十五の多數を以つて原案通過した、時に同五時半散會さなつたがなほ十八日も午前十時から續會の筈

錦州民會 傍聽餘滴

見れない珍風景

議事日程に入れば委員長は原案提出者として原案の說明をしなければならないのが普通であるが錦州議會にはその說明が無い、議員もまた提出理由を聽かうともせず議論に走つてゐる、一寸見られない珍風景である。

◇

珍風景と云へば中途から議長の席についた高島副議長、議員の質問に對して當然行政委員長が答辯すべきものでも自分で答辯したり說明したりしてサッサと片付けて了ふ、まるで議案は議長が提出してゐるやうな按配である、之れなども見様によつては珍風景である

◇

珍風景のついでにモ一ッと云ふならば行政委員が勝手な熱を吐いて議に質問してゐる事である、行政委員は要するに政府參與員であり、その政府參與員が首相を糺彈したり攻擊したりする等もまた錦州でなければ見られない珍風景であらう。

◇

議長が一方の議員に質問を許して置きながらその質問要項の片付かない中に他の議員に發言を許すのも議場整理上どうかと思ふ、發言する議員もまた議員である。

◇

道脇議員雇婦女の課金問題で課稅調査委員にかけたかと肉薄する廣滕行政副委員長最初はかけないと答辯したが濱口委員長の注意でかけたと訂正する、この時池田議員は「イヤかけてゐない」と反擊したので、かけたかけぬで議論百出する、議長は行政委員會の不統一を暴露したと憤慨し結局かけた事になつて落ちついたが

◇

今度は西出議員から議長は行政委員會の不統一を暴露したといつてかゝる、議長は池田議員の言質をとつて不統一だから取消さぬと頑張る、こゝにも押問答が繰返されて傍聽者を緊張させたが扨て第二日は——（錦州支局一記者）

今年から營口で 競馬を開催

馬匹を購入して準備

【營口十七日發國通】昨年養馬法公布以來營口の有力者間において競馬擧行を要望され縣農務會長楊蔚森氏外日滿人五十餘名を以て社團法人營口競馬會を組織し馬政局宛て認可方申請中であつたが近く認可される見透しがついた、め目下洮南方面より馬百頭餘購入、その他の準備中であるが春のシーズンより愈々營口にも競馬の壯快さが味はれることゝ廣く期待されてゐる、なほ營口における競馬擧行希望者は他にも二組あるがこれらはその成行は何れとも見當つかぬといはれてゐる

哈爾濱の競馬

【ハルビン十七日發國通】解氷期も近づき北滿市民もエスキモーのやうな冬眠生活から解放されんとしつゝあるがハルビン郊外の競馬場で嚠々たる蹄の音も勇ましく胸を躍らす競馬も愈々來る四月二十九日より開始されることゝなり關係者は早くも諸般の準備に取掛かつてゐる

警備手薄に乘じ 熱河に小賊出沒

地質調査隊員襲はる

【錦州】最近皇軍の交代で熱河凌源縣附近は警備やうやく手薄になつたのでその隙に乘じ織に匪賊が出沒するが十六日午後八時ごろも葉峰間業柏詩起點一キロ八百米の地點において大凌河地質調査の滿鐵社員芹澤、井上兩氏が滿人五名と共に天幕を張り宿泊中、同地點より約三百米の附近より約十名の匪賊が襲擊し來り漸次包圍の體形をとつて接近し來るので兩氏も拳銃を執つて應戰し最寄りの〇〇班に急報した、天幕には數發の敵彈を受けたが一行は幸ひ九死に一生を得て無事だつたと

凌承線に 騎馬匪賊

【錦州】十六日午後九時三十分ごろ口北營子起點二百二キロ凌承線三十家子附近の東亞土木橋梁工事場に騎馬匪賊約十名襲擊し材料倉庫に放火したが、交戰の後これを擊退したこれが爲めセメント約百袋、大工道具、發動機材その他雜品を燒失し約千四百圓（セメントを除く）の損害を受けたが何ほこの騷ぎで滿人一名行方不明となり一名顏面、右手、右大腿部は治療約十日を要する火傷および打撲傷を負ふた、匪賊は邦人拉致が目的だつたらしいと

拳銃所持の 八人組匪賊

【鐵嶺】十五日午後十一時頃縣下第八區迁荒地王連升方に八人組の匪賊侵入し主人及妻王氏（三）を棍棒で亂打重傷を負はせ更に隣家の王諸福（三九）方を襲ひ、主人の左腳部に拳銃で貫通銃創を負はせ、同宿の王王氏（二〇）の兩股に二發の盲

錦州機關庫 一大修理

【錦州】錦縣驛機關庫は建設以來破損にまかせ何等の手入れを施さなかつた爲め損傷著るしく殊に家根の如きは在つて無きが如く殆ごその用をなしてゐないので奉山鐵路局では近く二萬圓の豫算を計上し一大修理を施す事となつた

大量金塊 密輸犯人か

【蘇家屯】去る十五日安東縣前街慶正祥店員王育先（二〇）なる者が店の金國幣一千元を拐帶し奉天に逃走せりとの由で安東署より蘇家屯署宛取押へ方依賴があつたので署員が驛に出張し同日午後六時五十九分着列車に犯人に酷似せる滿人があつたので直に署に引致し取調べの結果右は河北省生れ奉天城內中街裕源公方店員朱保貞（二二）なる者にて拐帶犯人ではなくて意外にも金塊大十四本、小四本、價格一萬五千圓を所持し居る事が判明したので一應取調べの上奉天署に押送された

殖ゐる自轉車に 近く車體檢査

無許可無燈火も激增

【奉天】當地における商工業の發展と共に會社、商店、飲食店などより續々自轉車の使用願ひを奉天署に提出し、每日十件乃至は十五件に及び奉天署で渡される番號だけでも實に一萬二百に達し昨年の同月に比し二倍以上に激增してゐる、一方自轉車の盜難事件も每日數件あるが最近附屬地內において奉天署の許可證又は番號札も附せず、更に甚だしきものは夜間薄暗がりの中を無燈火のまゝ疾走してゐるものが非常に殖えたので、奉天署ではこれが違反者を嚴重に取締ると共に近く車體檢査を行ひ、不完全な車體を一掃することになつた

撫順驛乘降客

【撫順】伸びる炭都の玄關口、撫順驛における人の動きを見るに二月中の總乘客數は一萬五千五百五十九人、降客數は一萬六千三百四十五人であつて、このうち乘客數を方面別にすると先づ奉天の七千四百五十人を首位に大連の四百二十一人、安東の百四十七人、遼陽の二百七十一人、四平街の四十五人、營口の百二十四人、李石寨の一千二百四十五人、深井子の六百十八人、孤家子の三百十五人などが大勢を占めてゐる、さらに連絡線別では四洮線の二十三人、吉長吉敦線の二十四人朝鮮線の百五十八人鐵道省線三百五十六人その他一千八十一人となつてゐる

最近の撫順驛に於ける乘降客數は急激に增加して居り、たとへば昨年四月一日より本年二月十三日までの總乘客數は實に二十萬二千五百十一人に達し前年度に比し四萬七千六十三人增で降客數もまた五萬二百人增加してゐる

滿洲國宣傳 工作班來鳳

【鳳凰城】滿洲國政府では帝制實施を全滿の民衆に認識せしめる爲め宣傳工作班を組織し各縣に派遣することゝなり、當地には十七日奉天省より宣傳班來鳳、講演會、施療、帝制展覽會、座談會、映畫等大々的に開催されたが頗る盛會であつた

營口小學校 學藝會

【營口】營口小學校では三月二十一日午後一時から同校講堂で恒例の兒童學藝會を開催する事となつた、プログラムは合唱、遊戲劇、獨唱、合奏等、第一部、十六番、第二部十二番、合計廿八番で、幼稚園幼兒から高等科家政女學校に至るまで數百名の出演者があると

蘇家屯署廳舍

【蘇家屯】既報の如く蘇家屯署の新廳舍は奉天伊賀原組の手にて蘇家屯地方事務所横に於いて新築工事に着手中であるが完成豫定は本年七月末の筈であつたが豫定よりも一ケ月位早く竣工する見込みである

看護兵行軍

【金州】旅順衞戍病院の看護兵七十名は二泊行軍にて十六日大連より行軍し來り滿軍分會及兵事係にて萬事の世話をなし市中各家庭に分宿した

金州少年赤十字團 から慰問狀

【旅順】日赤滿洲委員本部に於ては從來我が在滿同胞の保護並に滿洲國治安維持の爲め粉骨碎身報國の重任に膺りつゝある我が在滿將士に對し慰恤の目的を以て少年赤十字團員の製作に係る慰問品を贈呈しつゝある處、今回金州少年赤十字團より熱誠こもれる至極無邪氣な慰問狀八十六通、同繪畫八十一枚、綴誌十四册を本部に託して來たので、本部では直に此旨愛知軍司令官を通じ在奉天關東陸軍倉庫に充送附した

奉天高女 卒業式

二十三日擧行

【奉天】奉天高等女學校では來る二十三日午前十時から第十回卒業式を擧行すると

・英米印刷工場始業

【營口】滿洲煙草界の第一位英米トラストは曩に遼陽附屬地內に工場を借り入れ分工場を設置し、今又營口新市街賓來街突當り土壕外の舊敷地に工場の建增しをなして印刷工場も開始し、奉天遼陽兩工場に印刷物を給與せんと準備をさ／＼怠りないが、現在着荷は動力用變壓器數臺ばかりであるが本月末には印刷機數臺到着の手筈となつてゐる、到着の上は機械据付けをなし急ぎ始業をなすべき模樣である

撫順郵便局 二月中取扱

【撫順】撫順郵便局の二月中取扱數は次の如くであつた

○通常郵便　書留引受四、二九五配達二、八五三、價格表記引受八九、配達九〇

○小包郵便　書留引受五九八、配達二、七九九、代金引換引受一〇、配達七四六

○爲替貯金　爲替受入一〇三、四四二圓、拂出三六、七四〇圓、貯金受入五〇、〇七五圓、拂出四四、五四九圓、振替貯金受入六五、六〇五圓、拂出三六、〇二五圓

○簡易保險新契約受理保險金額、成人四、二二八圓、小兒一、五一一圓

孤家子の火事

【蘇家屯】蘇家屯署管內孤家子採石場に於いて十五日午前十一時半頃苦力宿舍李長令方より發火し三棟と驟一頭を燒失した損害約一千八百圓にして原因は失火である

遼陽片々

▲金融組合は創立後着々と成績を擧げ金融機關の少い遼陽として庶民金融機關として相當の利用者もあり加入者百六十の多きに達しては居るが未だ組合自體が獨立する迄に至らず事務費の補助を關東廳から受け居る關係上金利も他地に比して高むのみならず組合員に對し配當も出來ぬが一兩年後には配當し得る見込みであると▲經費補助と云へば關東廳は八年度も旬日ならずして終了せんとするに未だに八年度の補助額を指令せぬのは如何なる譯か關東廳當局が多忙なのか怠慢なのかまさか八年度を素通りするなんて云ふ譯はあるまいがそれにしても餘りに慢々的であると組合の某役員は云つて居た▲小學校では四月二日新入學兒童の始業式を擧行すと▲暖さ寒さも彼岸きりだと云ふが遼陽の本願寺では十八日の逮夜から二十四日の逮夜迄春季讚佛會法要修行をなすと▲鞍山在住者は同地守備隊が近日移動に付二十一日大々的に送別會を催すと▲城內油房振興永は十七日夜出火滿鐵消防隊も出動消防に努めたが損害約五萬圓と稱されて居る原因取調中であるが水道のない城內では消防も手が出せぬ附近の井戶から汲んで來ると云ふ有樣それでも十數年前迄は一荷銅子兒一箇であつたのが物價騰貴の今日一荷二十錢から三十錢であつたとは驚く外はない何れにせよ城內の水道と道路問題の解決は急務中の急務である

旅順放送

▲昨年發會式を擧げた滿鐵社員の徒步、修養見學團一行百五十名は二十一日朝大連發列車にて龍頭驛に下車徒步にて東鷄冠山北堡壘、二龍山に赴き大坪要三郎氏の現地說明を聽取水師營を經て崗連するが一行は二龍山において野外しろこを料理し英靈に捧げ經緯、リンゴ携帶の徹底した戰跡視察團である

▲着任した旅順醫院長樋口修輔氏は十七日松崎事務長案内にて市內各方面を廉訪挨拶を述べる處があつた

孔子春祭

十七日午前七時より春季孔子祭は新京城內三道街孔子廟において盛大に行はれた（寫眞は孔子祭の全景）

弱い兒や離乳兒の 育て方

化吸收の容易なものがもつとも大切です。

矢鱈に消化の惡い母乳代用品や理窟倒れの滋養物にたよりすぎて可愛いお子樣をとりかへしのつかぬ運命に陷れる方の多いのは實に悲しい事でせう。

所が、近頃各方面で弱い兒や乳兒等に『どりこの』を與へることが流行つて居りますが、これは滋養が豐富で、消化がよく、吸收されて發育をよくし、味もよくて香りがよいので小兒に喜ばれ、もつて來いで、小兒科の先生方もこれならいゝ、と推奬されてゐます。

お子樣方の保健に榮養にどりこの愛用の熱は一層高まる事で

るいれき 淋巴腺・毒の球 腺病質病弱者へ

必ずお奬めする！ 健康更生の新研究

出獄したけれど 保護施設缺く
民權尊重の裏に惱み

【奉天特電十八日發】滿洲國では皇帝陛下御即位の大典により三月一日を以て大赦令が發布され特赦、減刑等の恩惠に浴するものは奉天全省に於て三千百四十二名あり、高等法院に於て愼重審査の結果これを司法部に移牒し決裁を經たものは既に釋放或は正式の手續を執りつゝあるが、中には舊軍閥時代共和政體に反對したゝめ投獄された者もあり、奉天では大體において左記要旨により大赦の手續を執つたものだといはれてゐる、即ち

一、誤つて犯罪を構成した者＝これは法的には犯人となるが道德的には同情すべき點あるもの

二、日常の行爲善良なるもの、情狀酌量を要するもの

三、再び科刑を要しないものと認められるもの

等の範疇により免囚の恩典に浴せしめたが一名につき一圓宛を支給した上釋放する方針で、免囚については將來の行動と就職の途その他一切の身分に關する意見を聽取した、なほ舊軍閥時代と異り今回の大赦により民權が如何に尊重されたかゞ一般に諒解され、全滿で御大典により恩惠に浴したものは約一萬に近く何れも感激してゐる司法部では相當愼重に取扱つてゐるが、併し釋放囚人の社會的保護施設機關に缺けてゐるので出獄者が翌日の生活に困り直ちに犯罪を構成することはしばしばあり考慮せねばならぬ問題と見られてゐる

恩赦出獄者が また强窃盗
奉天驛で二件檢擧

【奉天】恩赦で出獄したばかりの滿人が到る處で强窃盗を働いてゐる事は既報の通りであるが、奉天でもその最も被害の多い奉天驛には奉天署の刑事隊が張りこみ怪しいものは片つ端しから檢擧し毎日二三名づつの掏摸を逮捕してゐるが十七日も左記二名の掏摸常習犯が逮捕された

A　午後六時頃河北省生れ鐵占奎（二七）及び李八石（二四）の兩名がハルビンへ赴くため奉天驛で乘車券を求めてゐる際、混雜中に乘じて李の所持せる現金より五十九圓を拔き取らんとした圖太い滿人を驛が發見逃走する彼を追跡し逮捕し奉天署につき出したが彼は盖平縣生れ住所不定無職張寶山（二〇）と稱し餘罪多數ある見込みである

B　奉天署の水除刑事が午後一時頃驛ホームを巡行警戒中擧動怪しい一滿人を發見し誰何するや矢庭に逃走を企てたので直に追跡し改札口で逮捕取調べの結果この奴は山東省生れ住所不定無職張恒富（二八）と稱し安全剃刀の刄を所持し居り、工業區三馬路義順長より財布を掏摸取つた外十數件の掏摸を働いてゐたことを自白したので驛專門の掏摸常習犯であることが判明したが餘罪引續き取調べ中である

法への裏切 また恐喝
密偵と稱して

【奉天】再び惡事は働かぬと憲兵隊に契つた邦人ルンペンが、惡事をやめるどころかこの始末

十八日午後零時半頃北市場遊藝所附近を徘徊中の擧動不審の一邦人を憲兵隊員が發見、取調べの結果彼は山口縣生れ住所不定無職岩崎弘（三〇）と稱し滿洲に憧れて昨年末來奉したが、就職口もなく喰ふに困つて遂に醜心を起し北市場、工業區方面の滿人宅を訪れ警備司令部憲兵中尉の名刺を振り廻し恐喝して金品を强要してゐたため、去る一日憲兵隊に檢擧されその際彼は今後は決して惡事はしまいと誓つたものであるが、惡事を止めるどころか今度は圖々しくも商埠地の憲兵密偵の名刺を作り阿片窟を飄び恐喝しては金品を强要しその金を遊興に消費してゐたもので餘罪多數ある見込みである

無理心中
沈默の闇に拳銃三發
國境警察隊員と娼妓

【滿洲里】三月十五日午前三時國境の色街滿洲里五道街紅燈も漸く消えて人影全く杜絶え狼の遠吠えに似た蒙古犬が國境を越えて薄氣味惡く相呼應する頃だ、突然「ブスッ」續いて「バッン」「バッン」と三發ピストルの音だ……銃聲に驚いた吉富樓の主人が領事館に急を告げ現場にかけつけ戸を押し飯し闖入した時は既に遲かつた、見事一發に頭部を撃ち拔かれ大して苦しんだ樣子も無く早昇天した女の上に折り重なつて、これは亦二發の彈丸を下顎骨に撃ち込み流血にまみれて瀕死の男が喘いで居た

男は增田亦藏（二七）＝假名＝原籍は、福島縣東田川郡高城村大字堂宿、滿洲里國境警察隊員で、同日午後二時絶命した、女は由谷政江（二三）＝假名＝五道街吉富樓娼妓で、藝名福奴と云ひ原籍は兵庫縣加古郡高砂町次郎助町で美貌の賣れつ妓であつた

その日同隊數名と吉富樓に遊び强く醉ひしれた增田はピストルをブッ放し友人の手に負傷させたりして暴れ出したが、居合せた領事館巡査になだめられ一先づ歸ることに定め送られて行つたが、福奴への戀情抑へる方なく窃に吉富樓裏門より忍び込み最後の交渉をしたがそれも拒絶され、滿たされぬ戀慕に逆上したのが酒の醉ひも濟らいで遂にピストルを押しつけて一發ブスッと放ち、續けて滅茶苦茶に自分の下顎骨に銃口を當て放つたものらしい

北滿の曠野にて 壯絶無比の演習
北安鎭の陸軍記念日

【北安鎭】第二十九回陸軍記念日の當日たる十日、北安鎭はおいては同地駐屯中山枝隊主催の下に諸種の行事が催された、即ち午前九時より同市北大街において同枝隊總動員の分列式が擧行され、終れば直に北門外の曠野において壯絶なる演習が開始された、日滿官民多數の參觀下に精銳を誇る中山枝隊の勇士等が二軍に分れ銃砲聲殷々たる中に互に前進、幾ばくもなく兩軍は正午十二時殘雪凍れる曠原にて遭遇、遂に豪快無比なる肉彈戰を演じ折柄の休戰ラッパを合圖に演習を終了した、續いて關東軍經理部北安鎭派出所に於いて祝賀會が開催されたが招待の日滿官民約二百名出席、先づ開宴に當つて中山〇隊長挨拶を述べ、張龍縣長賀詞を述べて祝宴に移り、午後一時半[illegible]居留民會長の發聲にて日本帝國陸軍の萬歳を三唱して盛況裡に終了した、而して夜は七時より大同ホテル大廣間に於て第〇隊附里見中佐の時局問題に關する講話並に映畫の上映があつたが第一線に在留する日本人のこととて時局問題講話を聽かんものと續々詰めかけてさしもに廣き會場も超滿員を呈し盛會にして有意義なる講演會は午後九時半終了した

國內の寄生蟲 高等匪賊跋扈
不良官吏掃蕩を開始

【吉林】我が日滿兩軍が多大の犧牲を拂つて、討伐に從事して居る裏に邇つて高等匪賊となる惡官吏の橫行には當局に於ても苦心慘憺取締りを嚴にして居る模樣であるが、巧妙を極めて跋扈する高等匪賊の掃蕩は可成り難事にして如何に我が日滿兩軍が血を以て樂土建設に邁進するも、裏に邇つて匪賊を製造する惡官吏の存在は益々暴勢を得る許りで公私の流濟地方民からの賄賂又は詐欺的行爲は官吏の威信を傷付ける許りでなく、滿洲帝國を攪亂さす一端ともして默視すべき輕事ならず、依つて省公署では一大決意を以て各縣長宛不良官吏の調查方を命じ、若し發見したる場合は極刑に處すべき樣不良官吏肅清の大鐵槌を下した

總局聯合會 初顔合せ

【奉天】滿鐵社員會鐵路總局聯合會では十八日午前十時よりヤマトホテルで役員の初顔合せをなし、九年度の事業計畫並に豫算等を打合せる外本社における評議員會への議題について協議するところあつた

本因坊 呉淸源の大棋戰

全國の好碁家を呻らせた空前の大手合を見る如く記述した觀戰記を貴重な棋譜と共にキング四月號に發表、好碁家は大喜びである。

遼河の解氷

【營口】營口にもいよ〳〵春の芽ざしがやつて來た河幅七百米一杯に張り詰めた結氷も今日この頃の暖風にぢり〳〵と解け始め、十六日朝は西稅關附近一帶解氷し氷上渡渉の危險が一刻と迫つたから遼河水上警察局では嚴重なる警戒をして監視に怠りなく十七日午後四時頃には次第に上流へ〳〵と擴がり東稅關前まで解氷した

淸純の百合
旅順の夏を飾る

【旅順】いよ〳〵花時も近づいて滿電バス小山旅順營業所主任は旅順市を花で飾るため先に關東廳種物園に奈良縣大和農園から山百合、鬼百合、金步兵等百餘種の百合數千球を寄贈したが、今回有種球が到着したので同園では後樂園內音樂堂の沿道に植付けを終つたが、來る八月の百合の花時には非常な見物であらうさなほ滿電小山氏は明年も亦種々なる草花を寄贈されるとのことである

各地

◇金州　鄕軍金州分會長本丸弘氏は今回帝國在鄕軍人會長より表彰され左の如き賞狀を授與された　帝國在鄕軍人會金州分會長の職にある事多年拮据盡瘁その功績尠からず仍て賞狀を授與す

◇金州　大和田民政署長は過般來流感で入院中であつたが十五日退院未だ靜養を要するさ

◇金州　驛助役吉村慶治氏は大連列車區より佐多弘行氏來任した

◇金州　民政署秘書兼小宮精男氏は今回新京滿洲國政府に就職することとなるので十五日假發任地齊々哈爾公署に向つた

◇金州　農業學堂及公學堂では來る二十三日卒業式を擧行するさ

◇海城　陸軍省新聞班海軍省軍事普及部依囑畫家野上大業氏は過般來滿蒙各地のスケッチ旅行を經て本紙に連續其妙腕を振つてゐたが今回安奉線を經て歸京の途知友同氏宅に滯在中であるが、海城附近の由緒ある所はそれ〳〵スケッチし何れ歸京の上他の滿蒙各地のものと一緒に展覽會を催し大いに紹介に努めるさ

◇奉天　緒方技術本部長は撫順その他を視察中であつたが、十八日午後三時發はとにて三毛司令官その他に見送られ新京に向つた

◇鐵嶺　最近縣下奧地では匪賊の出沒頻りに傳へられ農民に幾分不安の氣分を募らせてゐるが富城內家主連は早くもその空氣に乘じ避難民の城內移住を豫期して、家賃の値上げを企つる者あり、縣政府では斯かる不當の企てを爲す者或は奧地の不穩を流布する如き者に對しては嚴罰主義を以て臨むべく佈告したが、奧地に於ける匪賊は傳へらるゝが如き有力なものは無く何れも二三人組の小鼠賊に過ぎず、それも縣警務局の活動によつて漸次影をひそめつゝあり、未だ避難し來る者一名も無しさ

◇鐵嶺　幼稚園の本年度修了式は來る二十二日午前十時より小學校講堂において擧行される修了幼兒は六十七名

◇鐵嶺　小學校の本年度卒業式は來る二十四日午前十時より講堂において擧行される卒業生は尋常科七十二名高等科二十八名

◇鐵嶺　小學校年中行事のうち每年卒業期の呼物となつてゐる卒業記念展覽會は今年も來る二十一日午前九時より午後四時まで小學校で開催される、例により全校兒童の作品を陳列し特に優秀作品もある

◇鐵嶺　篤志婦人會主催の最新式編物講習會は十九日から二十一日まで三日間家庭副業研究所で開催中である會費無料多數の講習出席を歡迎するさ

◇鐵嶺　電燈局では今回鐵嶺公共基金の一部にと金二百圓を寄附したさ

◇鐵嶺　春の演藝界を賑はせてゐる新天勝一座は今二十日公會堂に於て華々しく開演するさ

◇營口　前遼河工程局技師長長岡哲成氏は彌々內地引揚げに決定せるを聞知した營口有志は十八日午後五時から料亭みはらしに於て送別宴を催した參會する人百餘名あり盛會であつた

◇營口　前遼河工程局技師長長岡哲成氏は內地引揚に際し小學校父兄會へ金二十圓也公濟會へ金三十圓也營口在鄕軍人分會へ金十圓也を寄附した

◇營口　營口航政局工程科長に就任の後藤前の治水科長は十六日午後一時二十分着列車で正式着任したさ

◇吉林　十六日午後九時頃城內北巴虎門外福興隆趙立本方に四人組拳銃强盗侵入し、一人は戶外に三人は屋內にて先づ主人趙を恐喝し金錢を强要したる處「沒有」の回答に一發のもとに射殺して家人を脅迫中、折よく巡邏中の滿人警官四名が銃聲を聞きつけ現場に急行此處に近來珍らしい市街戰を展開し、約二十分交戰の後惜しくも折柄の闇に賊影を見失つたが、服裝其の他から推して奧地から潛入した匪賊の一味らしく目下當局で極力搜査中である

吉林の孔子祭

【吉林】降り續いた小雪もがらり晴れて空澄み亘り陽光輝く今日三月十七日は孔子の春祭りで惠まれた天候に諸官衙の官吏はほく〳〵と郊外の春に親んで居る此のよき孔子祭の日、省立民衆教育會館では恰も帝制實施康德改元の初の孔子祭日を迎へて歷史も遡る二千五百年に垂んとして益々輝く聖人孔子の教化を民衆に宣揚普及すべく十七日午前十時より東關に金碧燦然たる孔子廟內の大成殿門前に於て露天講演を行ひ更に夜は教育館體育場に於て紀念映畫を利用し市民講演大會を開催した、約一週間振りに惠まれた好天の事とて集ひたる民衆春の郊外に幾千夜、大入滿員で至極盛大裡に終了した

映畫鑑賞會
「今日限りの命」「さくら音頭」
讀者優待割引券
此券持參者は各等五十錢均一
後援 滿日旅順支局 外山新聞部 河合販賣店

映畫鑑賞會
「今日限りの命」「さくら音頭」
讀者優待割引券
此券持參者は各等五十錢均一
後援 滿日旅順支局 外山新聞部 河合販賣店

女の部屋 (118)

林芙美子作　一木弴畫

萠芽 (二)

濱濃教授は朝食は自分で珈琲をわかしてパンとチーズに果物位で濟ましてゐたし、晝と夜は外ですまして來るので、智子達の方ではただ教授の留守中に掃除さへしてやればよかつた。その他には洗濯物を始終注意して洗濯屋に出してやる事と、時々服にアイロンをかけてやる位で、殆ど手はかゝらなかつた。二階は八疊、六疊それに三疊と三間であつたが、教授は三疊を至極手輕で便利な臺所、と云つても石油こんろとサモワアルがその主な道具だつたが——に造りあげて、六疊が寢室兼書見室、八疊が書庫兼仕事部屋と云ふ風に、驚くべき整然さで、きちんと整へられてゐた。

幸は口癖のやうに、このきちんとした老教授を賞めちぎつてゐた日が續いて、濱濃教授といふ存在は、彼女にとつては恰も神のやうなものになつて行つた。教授のする事の一つ一つが、云ふ事の一語一語が、只驚異と讚仰の的になつて了つた。

彼女は教主に仕へる聖信徒のやうな敬虔さで、何くれとなく教授の身の廻りの世話を焼き、急に活々と若返つて、生活に一つの目的、一つの中心を再び見出したかのやうに輝かしい顔持にずらなつて來てゐた。

教授は定つて八時頃何かしら食料品の包をかゝへて歸つて來るとまづ紅茶を入れてのんだ。彼が自動車で歸つて來る時は屹度、彼と幸と二人がかりで三度も四度も往復しなければ運び切れない程ごつしり重い新着の洋書を買ひ込んで來た時であつた。

茶が濟むと大抵十一時位迄、こそりと音一つ立てずに讀書三昧にふけるのだつたが、時とすると靜かに端坐して、低聲に觀世の謠曲を謠ふ事もあつた。

——ほんとに、聖人樣とはあんな先生の事だらうねえ。

茶の間で瀬戸火鉢を前に一時間でも二時間でも聞き惚れてゐた幸は、素謠の斷々たる聲が一區切り切れると、心からの溜息をほさ吐いて、感極まつたやうにいふのだつた。

彼女は自分で茶等入れてのむ彼のことを非常に痛ましがつてゐたが、何だか氣怯れがして入れてあげませうといへないでゐた。でもせめてもの心づかひにと、教授の「痛ましい」臺所仕事に必要な水を水差しに運ぶことゝ、茶器を洗ふことだけは恭々しい氣持でさせて貰つてゐた。

智子もよく教授の謠曲に何時とはなしに聞き惚れて、ぼんやり机に頰杖なんかついてゐる自分を見出すことがあつた。

だが、彼女は小母のやうに簡單に此の五十を二つ三つ越えたらうかと思はれる學究のこんな、世間一般の常識から云へば、多少變態な生活に感心し、彼を無雜作に「聖人みたいな人」に嵌めこんで了ふことは出來なかつた。淡々平として何の欲もなさゝうなその生活の中に、實は山をも摑ひさうな巨大な、然も眞黑な影があるのを彼女は次第にはつきり感じはじめてゐた。それは薄い皮肉を秘めた人世の裏側の影かも知れない。

朝夕、時として顔を合はす時、低い聲で只一語

——お早う。

——さか

——只今

さか云ふ彼の短い言葉ですら、智子には、深さも廣さもさうてい測り知れない程巨きな眞暗な深淵の一部をチラと覗かせる針の穴のやうに思はれ始めてゐた。